

# 令和5年度新潟県原子力防災訓練について

令和5年8月9日

新潟県防災局原子力安全対策課

# 令和5年度新潟県原子力防災訓練（総合訓練）

## 【日 時】

令和5年秋頃

## 【目 的】

- (1) 新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、国、県、市町村及び防災関係機関の相互の連携による防災対策の確立及び防災業務関係者の防災技術の習熟を図る。
- (2) 住民の参加により、県原子力災害広域避難計画の検証及び原子力災害発生時の避難対応力の向上を図るとともに、原子力防災に対する理解の向上を図る。

## 【参加機関】

県、市町村、内閣府、原子力規制庁、防災関係機関、東京電力HD（株）など

## 【訓練想定】

柏崎市、刈羽村等で震度6強の地震が発生し、唯一運転中の柏崎刈羽原子力発電所7号機において、原子炉が自動停止。その後、炉心冷却機能の一部が喪失し施設敷地緊急事態となり、炉心冷却機能が喪失し全面緊急事態となる。その後、炉心が損傷し、放射性物質が放出され、一時移転が必要な空間放射線量の上昇が認められた状況になる。

# 1. 令和5年度新潟県原子力防災訓練（総合訓練）

## 【訓練項目(案)】

### ※令和4年度実施訓練項目

- ① 県災害対策本部等運営訓練
- ② オフサイトセンター運営訓練
- ③ 緊急時通信連絡訓練
- ④ 緊急時モニタリング訓練
- ⑤ 学校等における児童の保護者への引渡し訓練
- ⑥ 道路啓開訓練
- ⑦ PAZ内放射線防護対策施設の屋内退避訓練
- ⑧ PAZ内住民の避難訓練
- ⑨ UPZ内住民の屋内退避訓練
- ⑩ UPZ内住民の一時移転訓練
- ⑪ 物資搬送訓練
- ⑫ 安定ヨウ素剤緊急配布訓練
- ⑬ スクリーニング・簡易除染訓練
- ⑭ 交通規制訓練
- ⑮ 広報活動訓練

## 2. 令和5年度原子力防災訓練（個別訓練）

<b>緊急時モニタリング訓練</b> 7月28日(金)	<b>場 所:</b> 県放射線監視センター(柏崎市) <b>参加機関:</b> 県、柏崎刈羽原子力規制事務所、東京電力 <b>内 容:</b> 緊急時モニタリングに関わる、県・国・東京電力の職員の技術習熟を図るため、環境試料(飲料水や土壌)の採取、可搬型MPの設置、走行測定、要員の汚染管理、試料の核種分析等の訓練を実施する。
--------------------------------	--

※ そのほか、個別訓練を追加する可能性あり

### ※ 【参考】令和4年度原子力防災訓練(個別訓練)

<b>緊急時モニタリング訓練</b> 7月29日(金)	<b>場 所:</b> 新潟県放射線監視センター <b>参加機関:</b> 県、柏崎刈羽原子力規制事務所、東京電力ホールディングス など <b>内 容:</b> 放射性物質放出後を想定し、走行モニタリング、環境試料採取等の訓練を実施
<b>夜間避難訓練</b> 8月29日(月)	<b>場 所:</b> 刈羽村源土運動広場 <b>参加機関:</b> 県、刈羽村、陸上自衛隊、海上自衛隊 など <b>内 容:</b> 夜間における原子力災害を想定し、陸上自衛隊のヘリコプターによる住民避難訓練を実施
<b>冬季避難訓練</b> 2月8日(水)	<b>場 所:</b> 県庁、柏崎市、刈羽村 <b>参加機関:</b> 県、柏崎市、刈羽村、北陸地方整備局、NEXCO東日本、東京電力ホールディングス など <b>内 容:</b> 積雪時に地震により原子力災害が発生したことを想定し、県災害対策本部において対処方針を決定する本部運営訓練や、PAZ市村において住民避難訓練を実施

# **柏崎刈羽地域の概要及び 緊急事態における対応体制 (案)**

**令和5年8月9日**

**柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会**

# 柏崎刈羽地域原子力防災協議会の構成員

- 平成25年9月3日の原子力防災会議決定に基づき、内閣府政策統括官(原子力防災担当)は、道府県や市町村が作成する地域防災計画・避難計画等の具体化・充実化を支援するため、平成27年3月20日に、原子力発電所の所在する地域毎に課題解決のためのワーキングチームとして「地域原子力防災協議会」を設置することとし、柏崎刈羽地域かしわぎ かりわにおいても「柏崎刈羽地域原子力防災協議会」が設置された。

かしわぎ かりわ

柏崎刈羽地域原子力防災協議会の構成員・オブザーバーは、以下のとおりである。

## 構 成 員

内閣府政策統括官(原子力防災担当)  
 原子力規制庁長官官房核物質・放射線総括審議官  
 内閣官房副長官補(事態対処・危機管理担当)付危機管理審議官  
 内閣府大臣官房審議官(防災担当)  
 警察庁長官官房審議官  
 総務省大臣官房総括審議官  
 消防庁国民保護・防災部長  
 文部科学省大臣官房審議官(研究開発局担当)  
 厚生労働省大臣官房危機管理・医務技術総括審議官  
 農林水産省大臣官房危機管理・政策立案総括審議官  
 経済産業省大臣官房首席エネルギー・地域政策統括調整官  
 国土交通省大臣官房危機管理・運輸安全政策審議官  
 海上保安庁総務部参事官(警備救難部担当)  
 環境省大臣官房審議官  
 防衛省大臣官房審議官  
 新潟県副知事

## オブザーバー

かしわぎし  
 柏崎市  
 かりわむら  
 刈羽村  
 なおかし  
 長岡市  
 おちやし  
 小千谷市  
 とおかまちし  
 十日町市  
 みつけし  
 見附市  
 つばめし  
 燕市  
 じょうえつし  
 上越市  
 いずもぎまち  
 出雲崎町  
 東京電力ホールディングス株式会社

- ※ 協議会の運営は、内閣府が行う。
- ※ 協議会に、構成員を補佐するため、作業部会を設置。

# 柏崎刈羽原子力発電所の概要

- 柏崎刈羽原子力発電所は、東京電力ホールディングス(株)が新潟県柏崎市と刈羽村にまたがって設置している原子力発電所である。
- 柏崎刈羽原子力発電所は、昭和60年9月から1号機による営業運転を開始。平成2年に2号機、5号機、平成5年に3号機、平成6年に4号機、平成8年に6号機、平成9年に7号機の運転を開始している。

## 東京電力ホールディングス(株)柏崎刈羽原子力発電所について

(1) 所在地 **新潟県柏崎市青山町**

(2) 概要 (出力/原子炉形式)

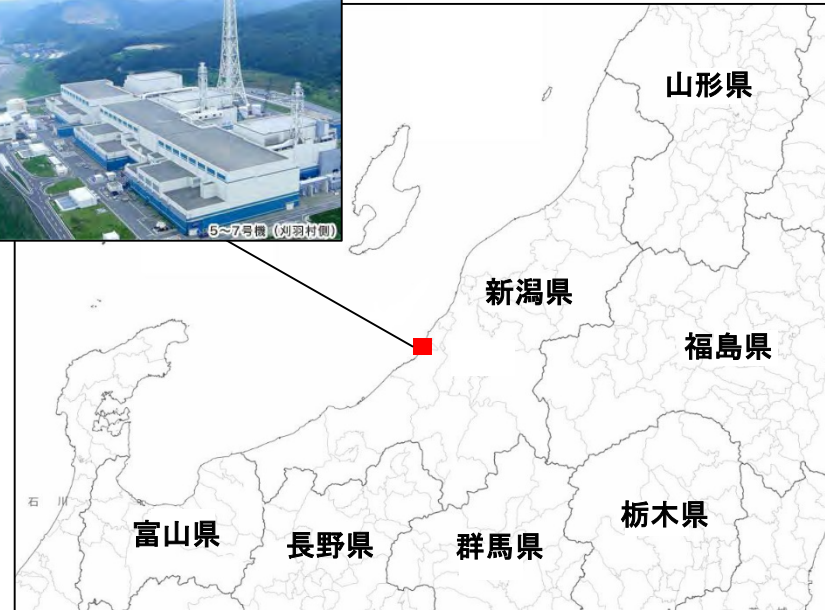
1号機	: 110	万kW	/	BWR
2号機	: 110	万kW	/	BWR
3号機	: 110	万kW	/	BWR
4号機	: 110	万kW	/	BWR
5号機	: 110	万kW	/	BWR
6号機	: 135.6	万kW	/	ABWR
7号機	: 135.6	万kW	/	ABWR

(3) 着工/運転開始/経過年数 (令和5年3月時点)

1号機	: 1978年12月	/	1985年9月	/	37年
2号機	: 1983年10月	/	1990年9月	/	32年
3号機	: 1987年7月	/	1993年8月	/	29年
4号機	: 1988年2月	/	1994年8月	/	28年
5号機	: 1983年10月	/	1990年4月	/	33年
6号機	: 1991年9月	/	1996年11月	/	26年
7号機	: 1992年2月	/	1997年7月	/	25年



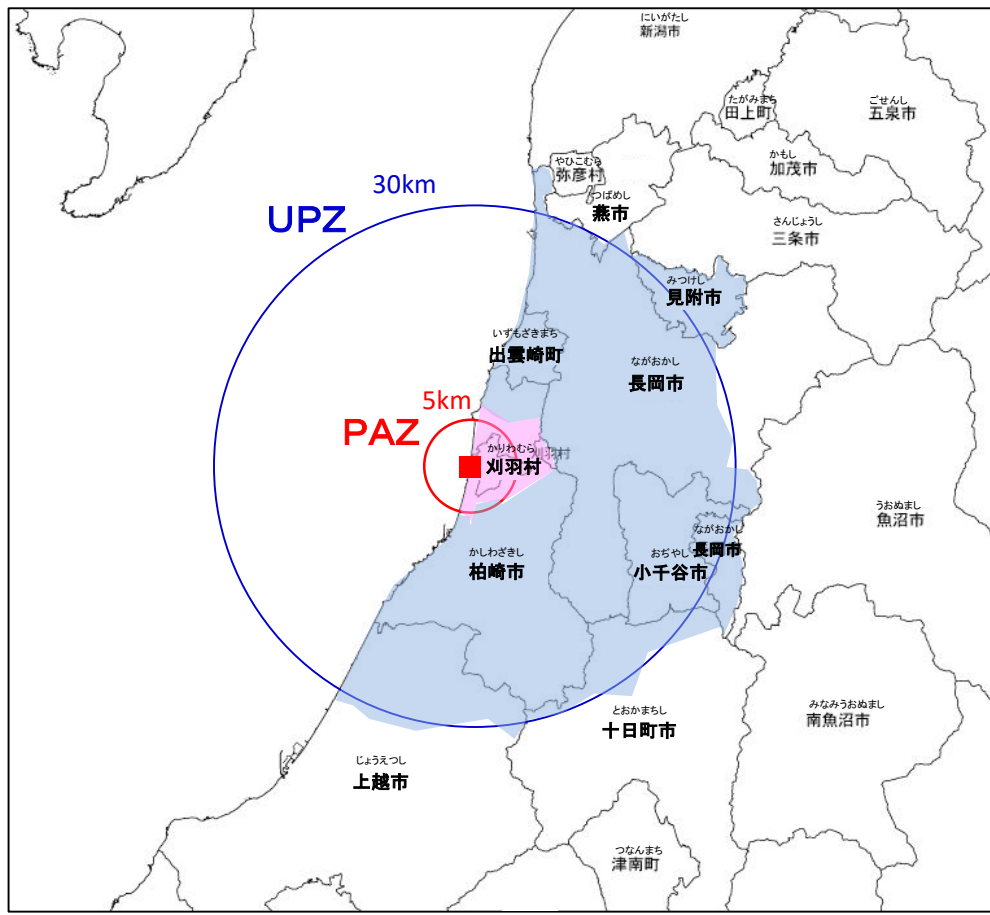
柏崎刈羽原子力発電所



出典: 国土地理院ホームページ「地理院地図(電子国土Web)」  
(<http://cyberjapandata.gsi.go.jp>)を基に内閣府(原子力防災)作成

# 原子力災害対策重点区域の概要

- 新潟県地域防災計画では、原子力災害対策指針に示されている「原子力災害対策重点区域」として、発電所より概ね5kmを目安とするPAZ内、発電所より概ね5～30kmを目安とするUPZ内の対象地区名を明らかにしている。
- 柏崎刈羽地域における原子力災害対策重点区域は、PAZ内は柏崎市及び刈羽村、UPZ内は7市1町にまたがる。



**<概ね5km圏内>**  
**PAZ(予防的防護措置を準備する区域):**  
**Precautionary Action Zone**  
 ⇒ 急速に進展する事故等も踏まえ、放射性物質が放出される前の段階から予防的に防護措置を準備する区域  
 1市1村(柏崎市、刈羽村) 住民数: 18,921人  
 (柏崎市 14,556人、刈羽村 4,365人)

**<概ね5～30km圏内>**  
**UPZ(緊急防護措置を準備する区域):**  
**Urgent Protective Action Planning Zone**  
 ⇒ 事態の進展等に応じて、屋内退避や段階的な避難等の緊急防護措置を準備する区域  
 7市1町(柏崎市、長岡市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、上越市、出雲崎町)  
 住民数: 408,132人

出典: 国土地理院ホームページ「地理院地図(電子国土Web)」(<http://cyberjapandata.gsi.go.jp>)を基に内閣府(原子力防災担当)作成

※人口: 令和4年4月1日時点



# 原子力災害対策重点区域周辺の人口分布

- PAZ内人口は18,921人、UPZ内人口は408,132人、原子力災害対策重点区域内の人口は合計で427,053人。

関係市町村名		PAZ		UPZ		合計	
		(概ね5km圏内)		(概ね5～30km圏内)			
新潟県	かしわざき 市 柏崎市	14,556 人	6,019 世帯	65,108 人	28,779 世帯	79,664 人	34,798 世帯
	かりわ 村 刈羽村	4,365 人	1,588 世帯			4,365 人	1,588 世帯
	ながおか 市 長岡市			246,221 人	102,433 世帯	246,221 人	102,433 世帯
	おぢやし 市 小千谷市			33,934 人	12,740 世帯	33,934 人	12,740 世帯
	とおかまち 市 十日町市			5,863 人	2,180 世帯	5,863 人	2,180 世帯
	みつげし 市 見附市			39,315 人	15,159 世帯	39,315 人	15,169 世帯
	つばめし 市 燕市			307 人	114 世帯	307 人	114 世帯
	じょうえつし 市 上越市			13,222 人	5,135 世帯	13,222 人	5,135 世帯
	いずもざき 町 出雲崎町			4,162 人	1,710 世帯	4,162 人	1,710 世帯
合計		18,921 人	7,607 世帯	408,132 人	168,250 世帯	427,053 人	175,857 世帯

※人口、世帯数：令和4年4月1日時点

# 昼間流入出入口（就労者等）の状況

- 令和2年度国勢調査によれば、<sup>かしわざし</sup>柏崎市及び<sup>かりわむら</sup>刈羽村全体での他市町村からの昼間流入人口は、1,485人/日。
- また、平成28年度経済センサスによると、849事業所、9,077人がPAZ内にて就労。
- 就労者の多くは、自家用車を通勤手段としている。

## <昼間流入・流出入口>

	他市町村からの流入人口(人)	他市町村への流出人口(人)	差引増△減(人)
<sup>かしわざし</sup> 柏崎市	6,613	5,129	1,484
<sup>かりわむら</sup> 刈羽村	1,483	1,482	1
合計	8,096	6,611	1,485

出典：令和2年国勢調査従業地・通学地集計 従業地・通学地による人口・就業状態等集計（総務省統計局）

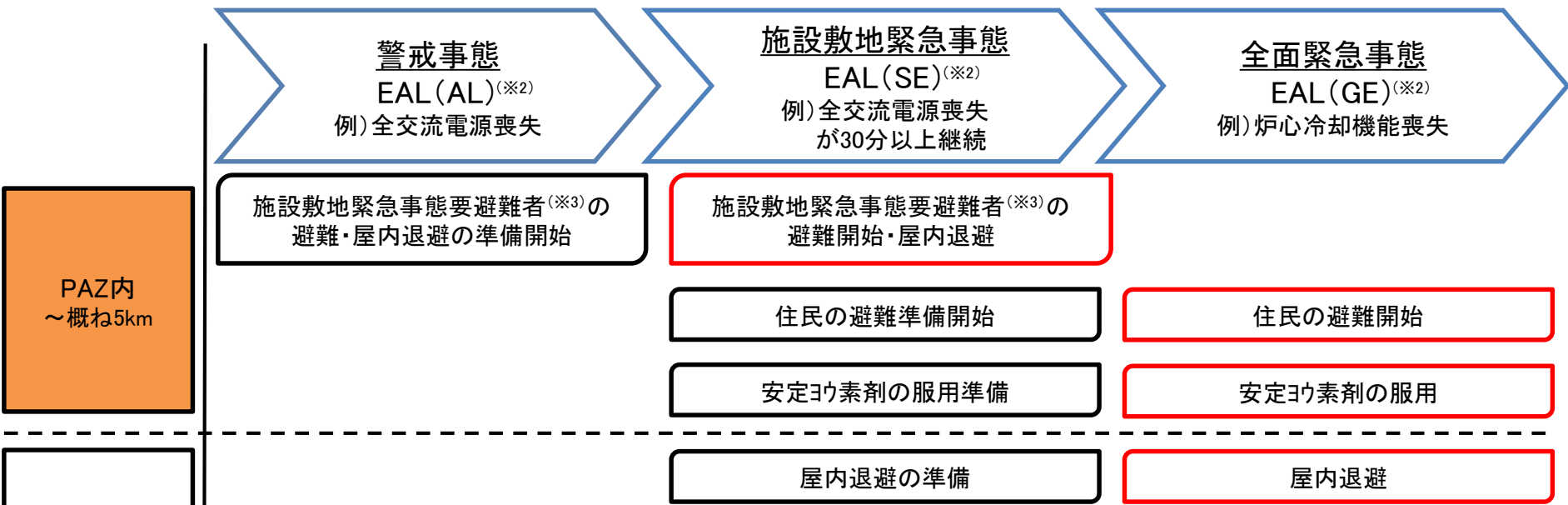
## <PAZ内の就労者数>

	事業所数	従業員数(人)
<sup>かしわざし</sup> 柏崎市	635	7,001
<sup>かりわむら</sup> 刈羽村	214	2,076
合計	849	9,077

出典：平成28年経済センサス - 活動調査 町丁・大字別集計（総務省統計局）

# 原子力災害対策指針が定める緊急事態の防護措置（緊急時活動レベル：EAL（※1））

- 緊急事態の初期対応段階においては、放射性物質の放出前から、必要に応じた防護措置を講じることとしている。
- 具体的には、原子力施設の状況に応じて、緊急事態を3つに区分。



PAZ内  
～概ね5km

UPZ内  
概ね5km～  
30km  
(※4)

UPZ外  
概ね30km～  
(※5)

(※1) EAL (Emergency Action Level): 緊急時活動レベル  
原子力施設の状況に応じて、避難や屋内退避等の防護措置を実施するための判断基準

(※2) (AL) = Alert (SE) = Site area Emergency (GE) = General Emergency

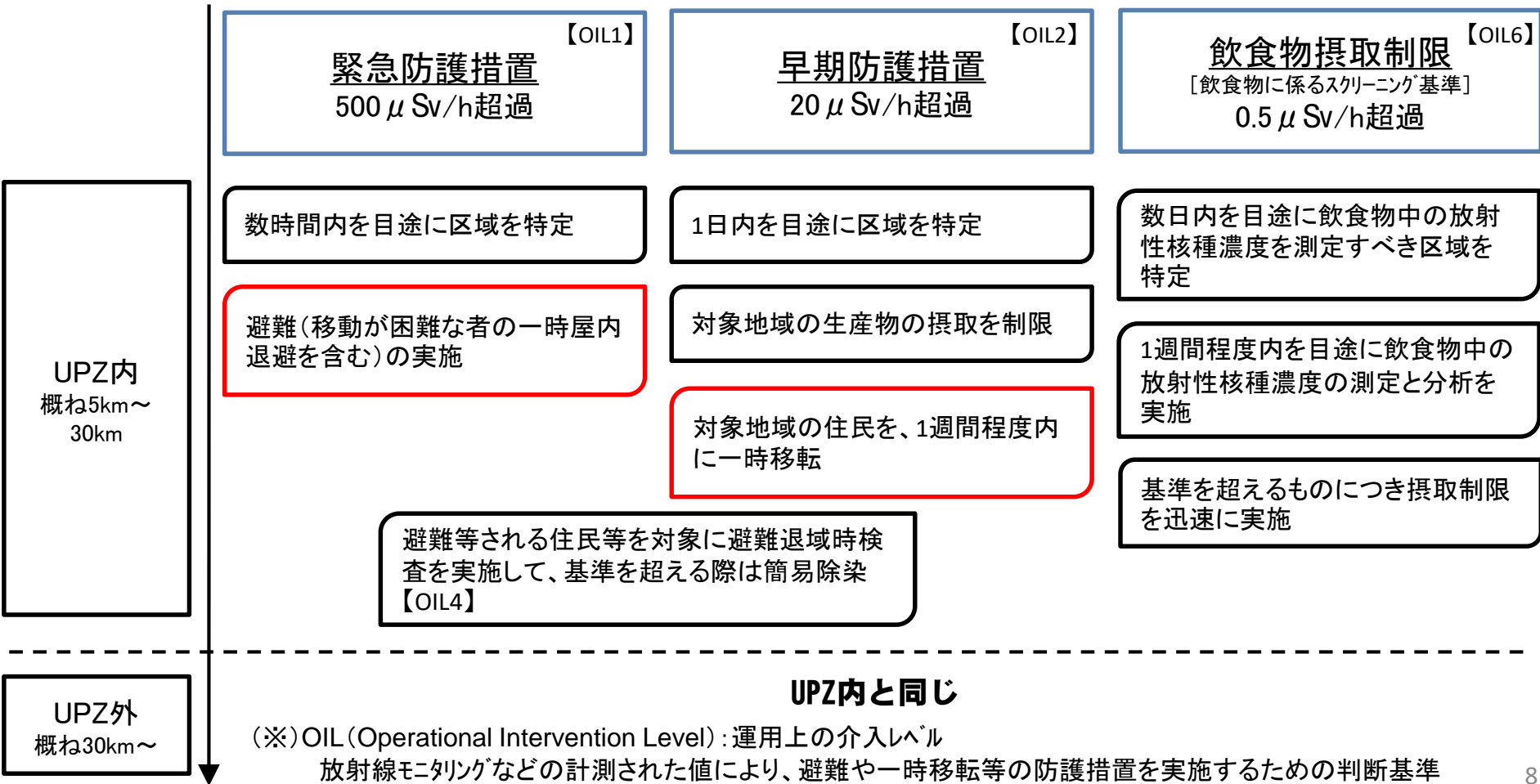
(※3) 「施設敷地緊急事態要避難者」とは、PAZ内の住民等であって、施設敷地緊急事態の段階で避難等の予防的防護措置を実施すべき者として次に掲げる者をいう。  
 イ 要配慮者(災害対策基本法第8条第2項第15号に規定する要配慮者をいう。)(口又はハに該当する者を除く。)のうち、避難の実施に通常以上の時間がかかるもの  
 ロ 妊婦、授乳婦、乳幼児及び乳幼児とともに避難する必要がある者  
 ハ 安定ヨウ素剤を服用できないと医師が判断した者

(※4) 事態の規模、時間的な推移や現地の状況に応じてUPZ内においても段階的に避難等の予防的防護措置を実施する場合あり。

(※5) UPZ内と同様に、事態の進展等に応じて屋内退避を行う必要がある。このため、全面緊急事態に至った時点で、必要に応じて住民等に対して屋内退避を実施する可能性がある旨の注意喚起を行わなければならない。

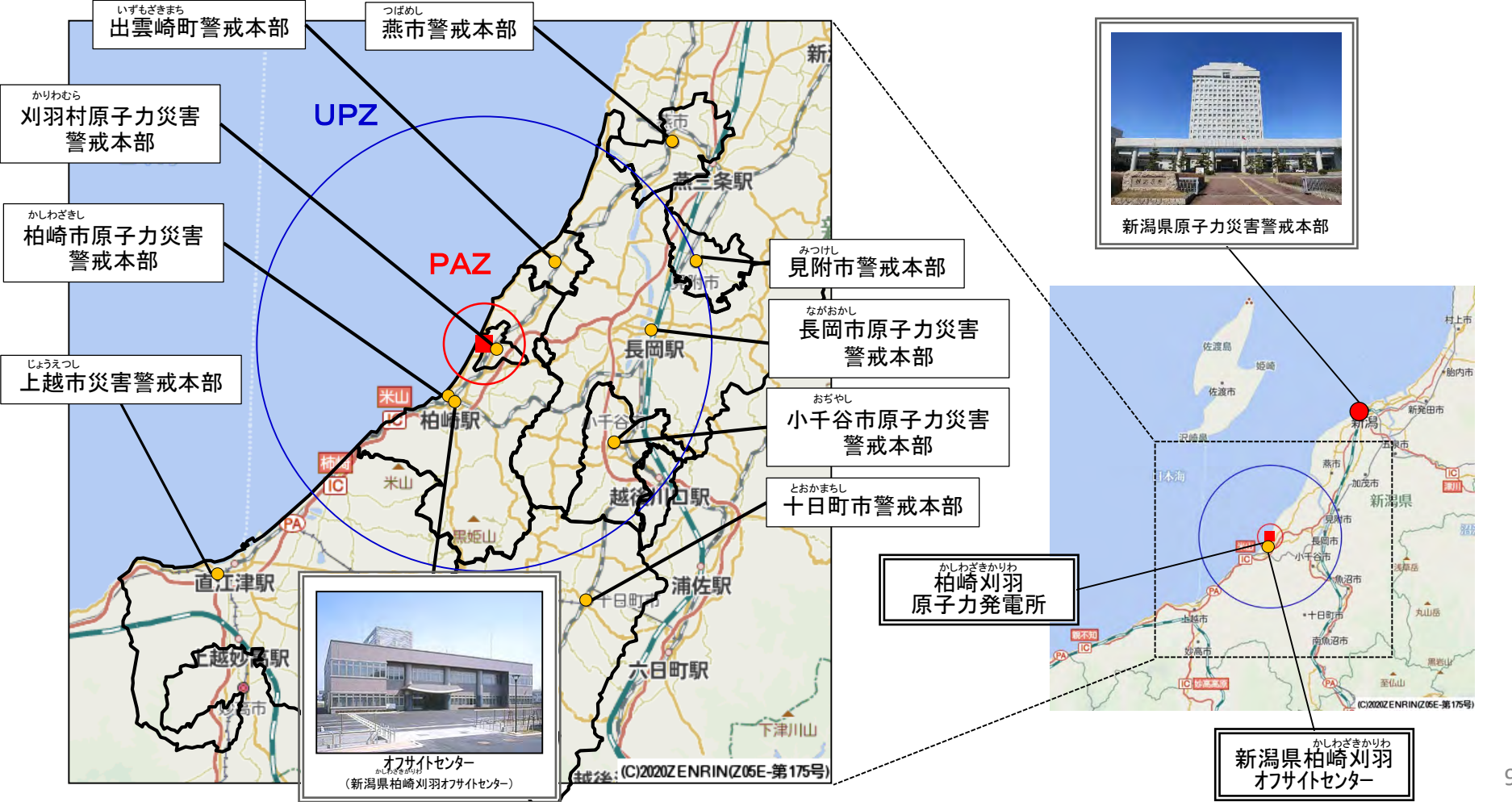
# 原子力災害対策指針が定める緊急事態の防護措置（運用上の介入レベル：OIL（※））

- 放射性物質の放出後、高い空間放射線量率が計測された地域においては、被ばくの影響をできる限り低減する観点から、数時間から1日以内に住民等について避難等の緊急防護措置を講じる。
- また、それと比較して低い空間放射線量率が計測された地域においても、無用な被ばくを回避する観点から、1週間程度内に一時移転の早期防護措置を講じる。



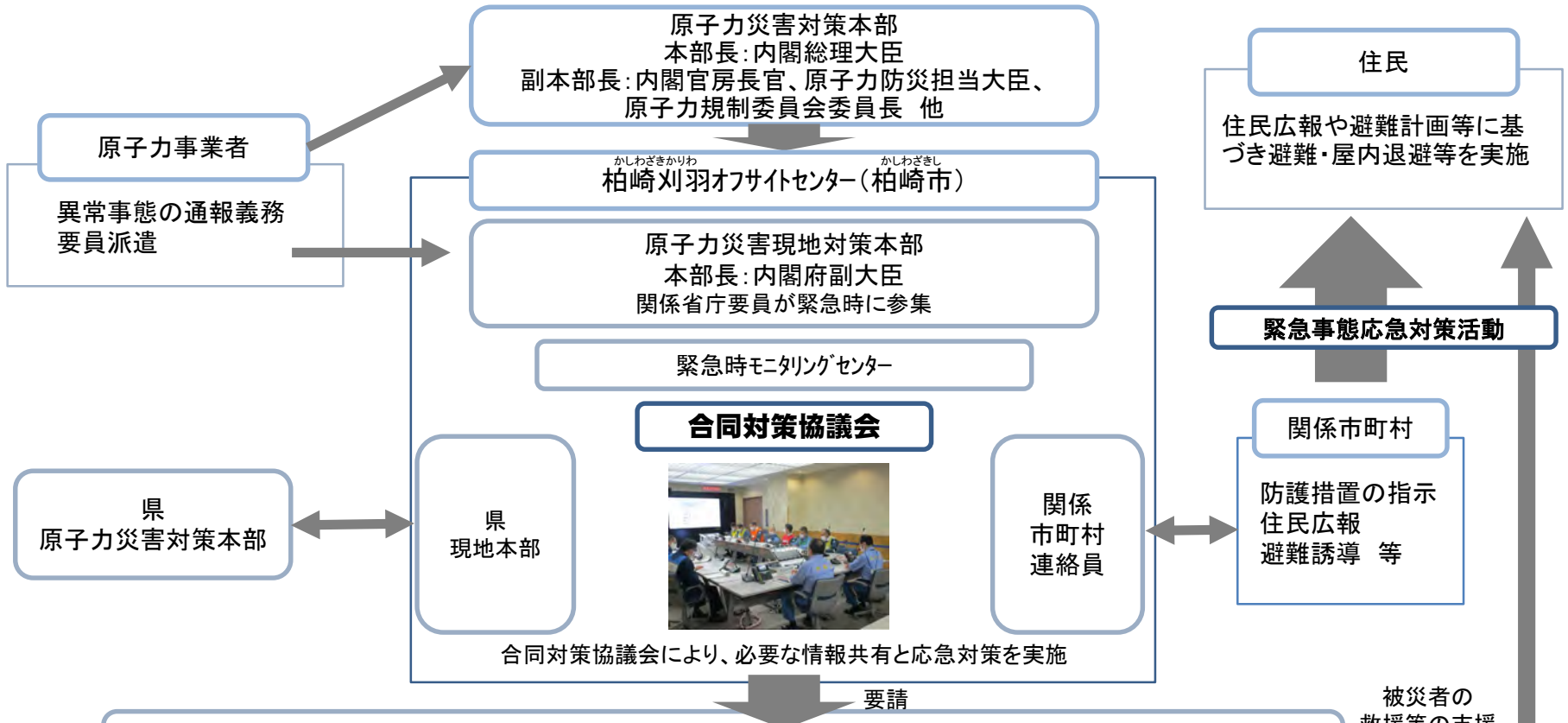
# 新潟県及び関係市町村の対応体制

- ▶ 新潟県及び関係市町村は、警戒事態で原子力災害警戒本部等を設置。その後、事故の状況等に応じて原子力災害対策本部等を設置。
- ▶ 原子力災害警戒本部等では、要員参集、情報収集・連絡体制の構築、住民等に対する情報提供をはじめ、PAZにおける施設敷地緊急事態要避難者の避難準備を開始。
- ▶ 東京電力ホールディングス(株)は、必要に応じて関係市町村へリエゾンを派遣する。



# 国の対応体制

- <sup>かしわざし かりわむら</sup> 柏崎市・刈羽村において震度5弱以上の地震の発生を認知した場合、(警戒事態の前段階から、)原子力規制庁及び内閣府(原子力防災担当)の職員が参集し、現地オフサイトセンター(OFC)及び原子力規制庁緊急時対応センター(ERC)に原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同情報連絡室を立ち上げ、情報収集活動を開始。
- 警戒事態に至った場合、原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部を設置し、現地への要員搬送や緊急時モニタリングの準備を開始。
- 施設敷地緊急事態に至った場合、原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同対策本部の設置及び関係省庁事故対策連絡会議を開催し対応。また、内閣府副大臣及び国の職員を現地オフサイトセンター等へ派遣。
- 全面緊急事態に至った場合、原子力災害対策本部及び原子力災害現地対策本部を設置するとともに、国・県・市町村等のメンバーからなる合同対策協議会を開催し、相互協力のための調整を行いつつ対応。

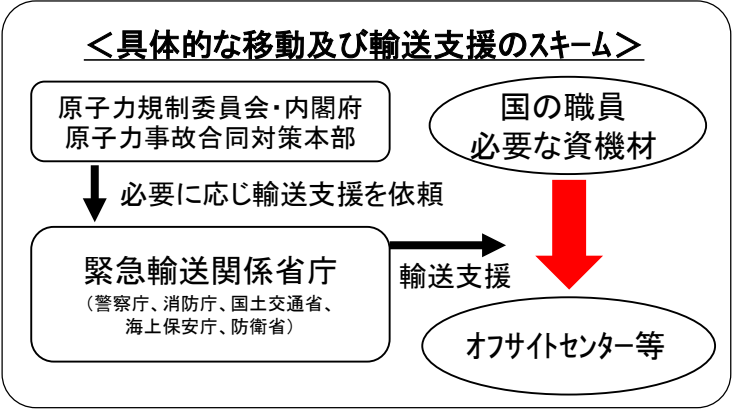


- 実動組織(警察、消防、海上保安庁、自衛隊)
- 指定公共機関(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 等)



# 国の職員・資機材等の緊急搬送

- 施設敷地緊急事態発生後の通報後、あらかじめ定められた100人程度の国の職員をオフサイトセンター及び県庁に派遣。併せて必要な資機材の緊急搬送を実施。
- その後、状況に応じて追加要員及び資機材の緊急搬送を実施。



佐藤池野球場 第4駐車場

新潟県庁

② 市ヶ谷駐屯地～佐藤池野球場第4駐車場 自衛隊ヘリ 約1時間

環境省

**いちがや市ヶ谷駐屯地 (防衛省)**

① 環境省・内閣府～市ヶ谷駐屯地 輸送車両の先導 (警察) 約20分

オフサイトセンターへの派遣(自衛隊、警察による輸送支援の一例)  
環境省～いちがや市ヶ谷駐屯地(防衛省)～佐藤池野球場第4駐車場～かしわざきかりわ

# オフサイトセンターの放射線防護対策・電源対策

かしわぎかりわ

- 新潟県柏崎刈羽原子力防災センターは、耐震構造、鉄筋コンクリート造(一部鉄筋コンクリート造)2階建ての構造になっている。

## 【放射線防護対策】

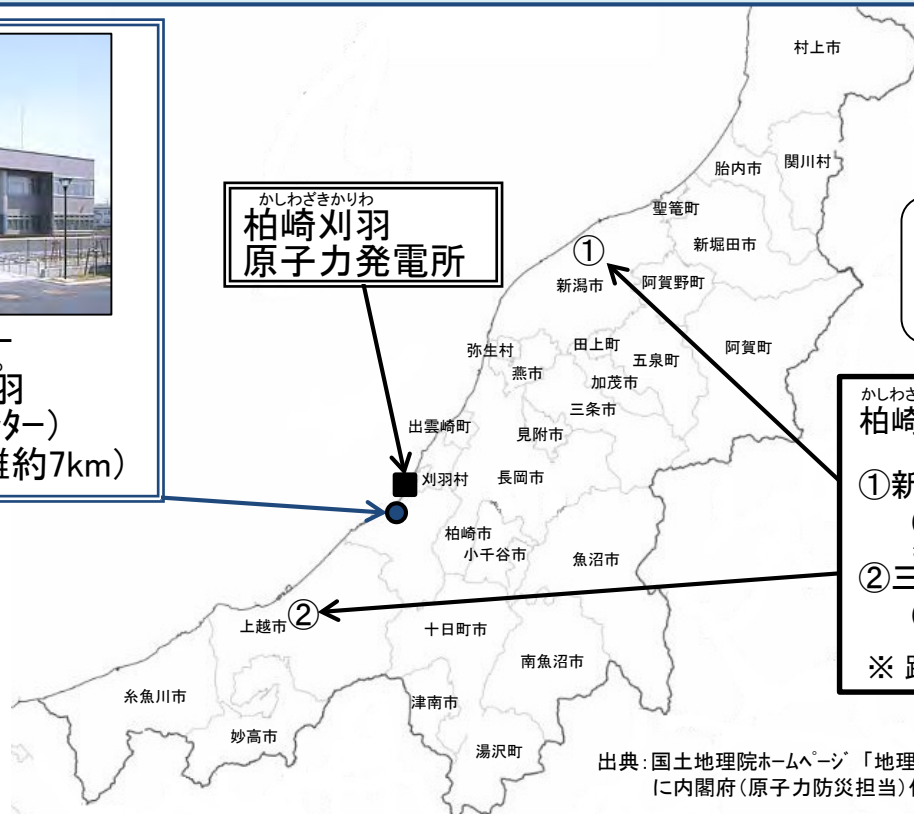
- 放射線物質除去フィルター・換気設備を整備済み。

## 【電源対策】

- 無停電電源装置(UPS)、自家用発電機を設置(7日間分の電源を確保)。自家用発電機の燃料不足時には、電源車電源受口より東北電力が用意する発電車で継続して電源を確保。
- 加えて、新潟県は、新潟県石油業協同組合と協定を締結しており、オフサイトセンターなど災害対策上重要な公的施設等に優先給油される仕組みを構築し、給油確保方策も確立。



オフサイトセンター  
(新潟県柏崎刈羽  
原子力防災センター)  
(発電所からの距離約7km)



仮にオフサイトセンターが機能不全に陥った場合でも、代替オフサイトセンターに移動し、対応可能。

かしわぎかりわ  
柏崎刈羽原子力発電所の代替オフサイトセンター

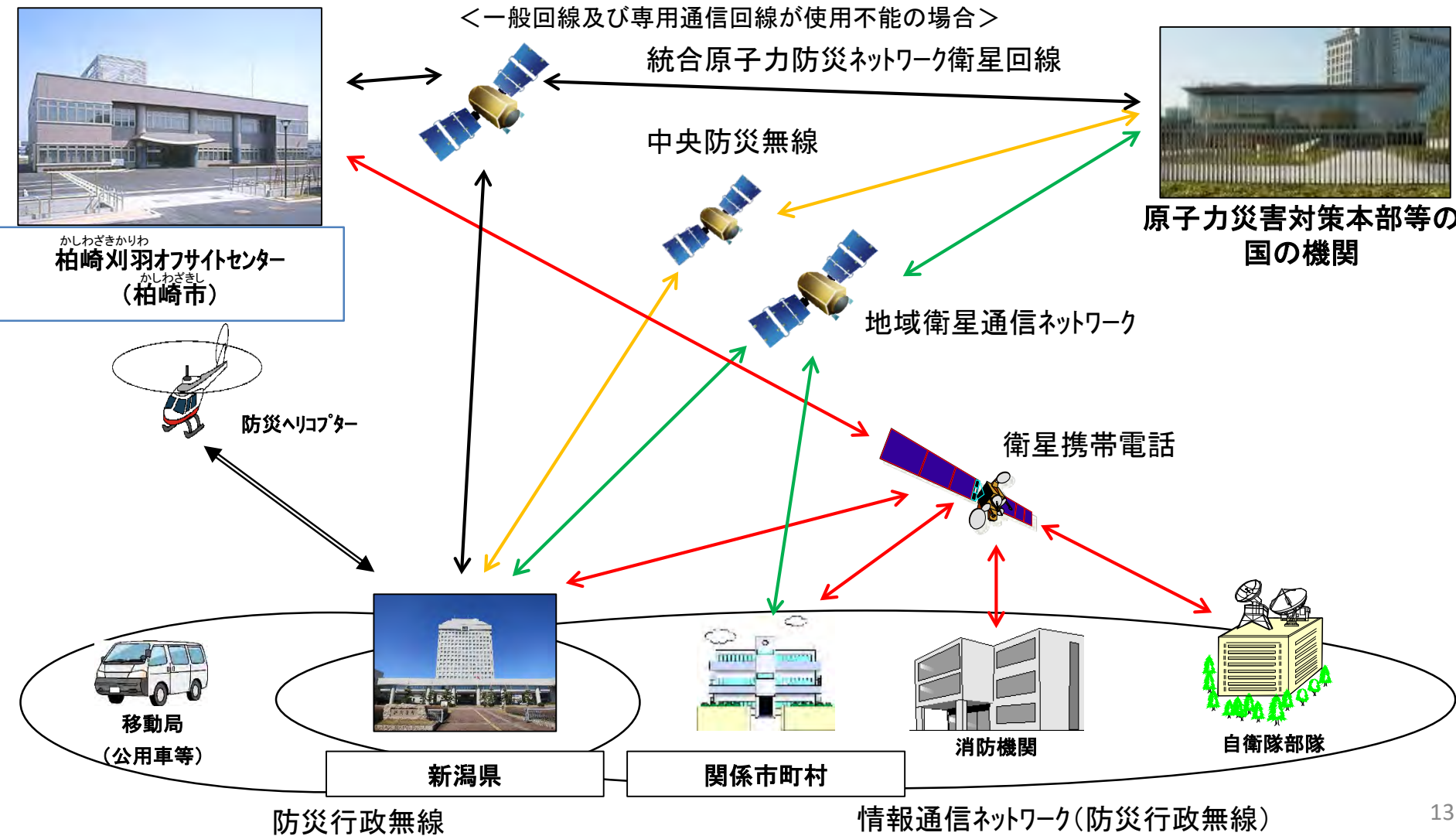
- 新潟県庁(新潟市)  
(発電所から約64km)
- 三和区総合事務所(上越市)  
(発電所から約40km)

※ 距離は、いずれも「直線距離」。



# 連絡体制の確保

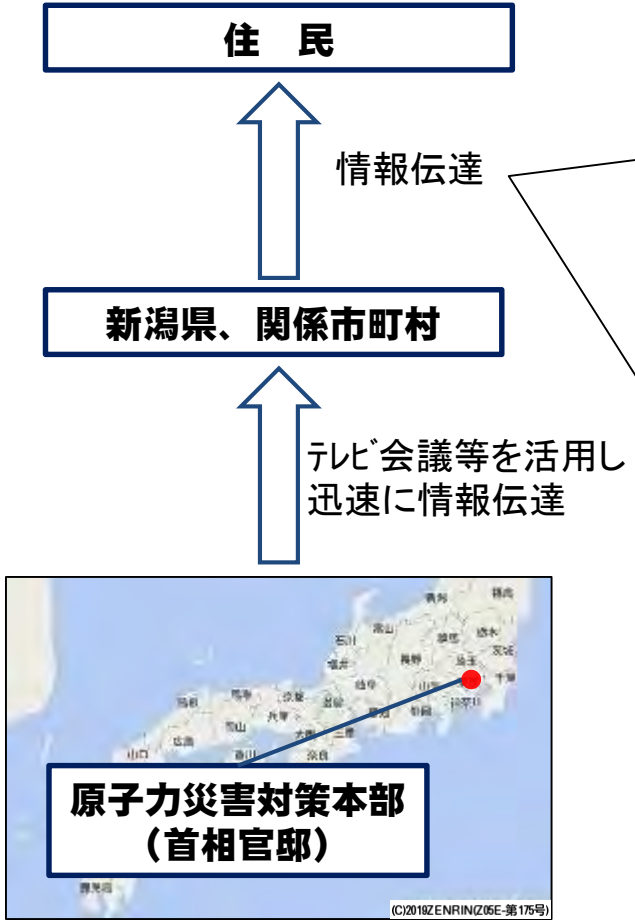
- 一般回線が通信不全の時には、原子力災害対策用に整備されているテレビ会議回線を含む専用通信回線を使用し、更に専用通信回線が不全の場合は、衛星回線を使って連絡体制を確保。
- その他、中央防災無線、衛星携帯電話等を使用し、連絡体制を確保。



# 住民への情報伝達体制

- 防護措置(避難、屋内退避、一時移転、安定ヨウ素剤の服用指示等)が必要になった場合は、国の原子力災害対策本部等から、新潟県及び関係市町村に、その内容をテレビ会議等を活用し迅速に情報提供。
- 関係市町村は、防災行政無線、緊急告知ラジオ、音声告知放送、緊急速報メール、エリアメール、広報車等を活用し、住民へ情報を伝達。

## ＜関係市町村が整備する住民への主な情報伝達手段＞





**防災行政無線 (屋外拡声子局)**



**防災行政無線 (市町村からの発信)**



**緊急告知ラジオ**



**広報車**



**防災行政無線 (戸別受信機)**



**緊急速報 メールサービス**

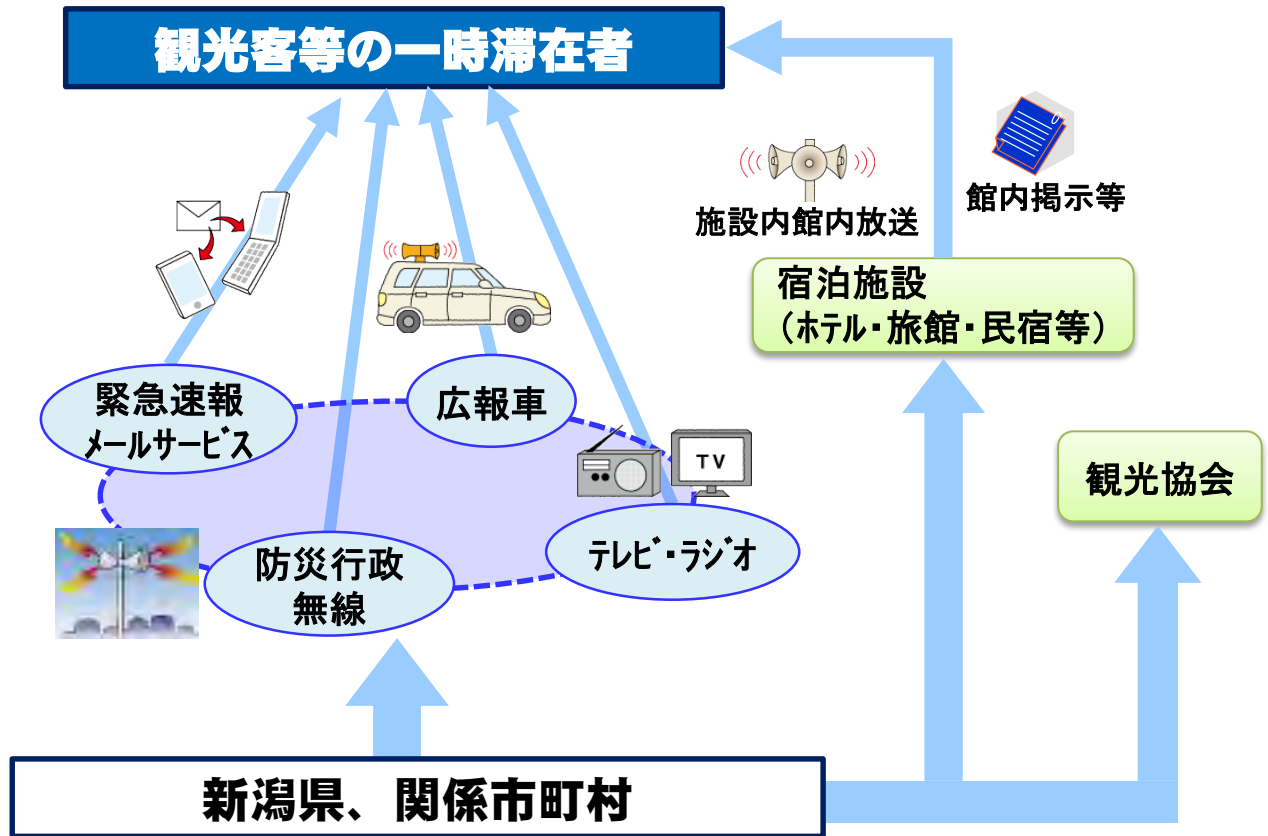
# 観光客等一時滞在者への情報伝達体制

- 新潟県及び関係市町村は、PAZ及びUPZ内の観光客等一時滞在者に対し、警戒事態等の段階で、帰宅等の呼びかけを行う。
- なお、帰宅等の呼びかけは、新潟県及び関係市町村は、防災行政無線、広報車、緊急速報メールサービス等により観光客等一時滞在者に伝達（P14と同様）。
- その後、事態の進展に伴い、防護措置（避難、屋内退避、一時移転、安定ヨウ素剤の服用指示等）が必要になった場合は、国の原子力災害対策本部等から、新潟県及び関係市町村に、その内容をテレビ会議等を活用し迅速に情報提供し、観光客等一時滞在者に伝達。

## 【緊急速報メールサービス(イメージ)】

**受信メール**

2020/10/24 午前9:03  
**緊急情報**  
 (〇〇市・町・村)からのお知らせです。先ほどの地震による影響について、柏崎刈羽原子力発電所の安全確認を行っています。現在、放射性物質の放出は確認されていませんが、今後、避難等を行っていただく可能性があります。観光客等一時滞在者の皆様は、避難等の準備をするため、帰宅や宿泊先に戻るなどしてください。住民の皆様も、現在のところ避難や屋内退避を行う必要はありません。新潟県や市町村の情報に注意し、落ち着いて行動してください。



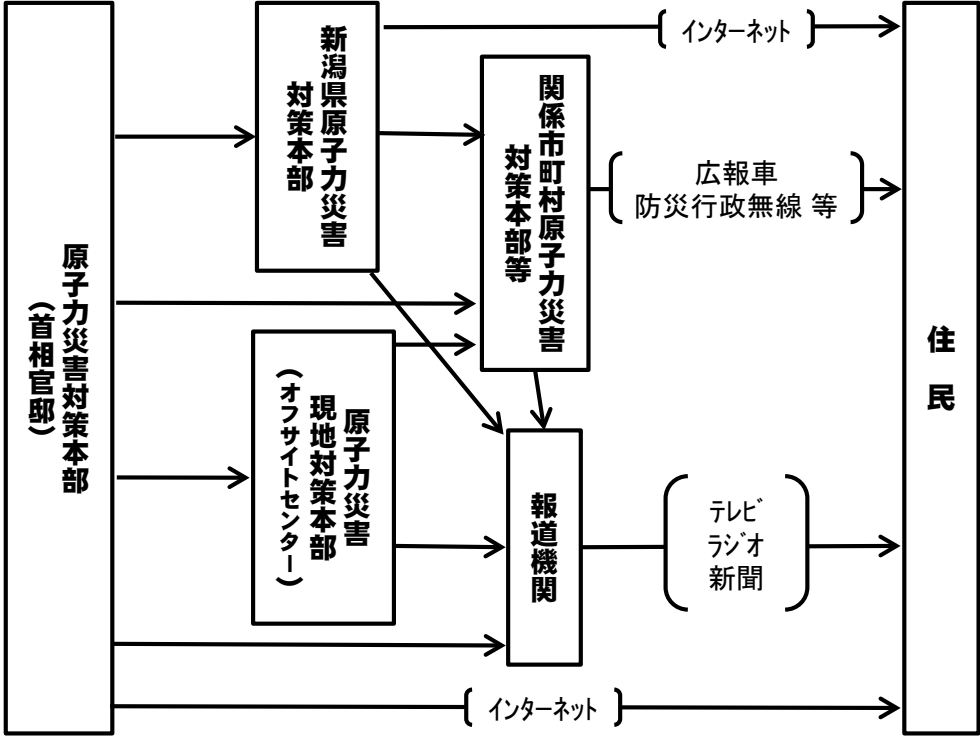
# 国の広報体制

- 迅速かつ適切な広報活動を行うため、事故情報等に関する中央での記者会見は官邸(内閣官房長官が会見を行い、原子力規制委員会委員等が技術的な内容等を補足説明)において実施。
- 現地での記者会見はオフサイトセンターにおいて実施。
- 必要に応じ、在京外交団等に情報提供を行うとともに、在外公館を通じて各国政府等にも情報提供。

## 【主な広報事項】

- ①事故の発生日時及び概要
- ②事故の状況と今後の予測
- ③原子力発電所における対応状況
- ④行政機関の対応状況
- ⑤住民等がとるべき行動
- ⑥避難対象区域及び屋内退避区域

## 【情報発信のイメージ】



一元的に情報発信を行うことができる体制を構築するとともに、発信した情報を共有

# 国、県及び関係市町村等による住民相談窓口の設置

## 国における対応

- 原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同対策本部、指定公共機関〔国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構〕等は、住民等からの問い合わせに対応する専用電話を備えた窓口の設置、人員の配置等を行うための体制を速やかに構築。また、住民等のニーズを見極めた上で、情報の収集・整理・発信を実施。
- オフサイトセンターでは、県及び関係市町村の問合せ対応を支援。

## 県及び関係市町村における対応

- 県及び関係市町村は、住民からの問合せに対応する相談窓口を設置するとともに、被災者に対する健康相談窓口（心身の健康相談）等を設置。

## 原子力事業者（東京電力ホールディングス（株））における対応

- 原子力事業者（東京電力ホールディングス（株））は、原子力災害発生時、直ちに本社内に相談窓口を設置し、住民からの問合せに対応。また、損害賠償請求への対応として、申出窓口を設置し、各種損害賠償の受付や請求者との協議等、適切に対応。

### 住民等のニーズを見極め、柔軟に対応

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ①事故の発生日時及び概要    | ⑤住民等がとるべき行動     |
| ②事故の状況と今後の予測    | ⑥避難対象区域又は屋内退避区域 |
| ③原子力発電所における対応状況 | ⑦被災企業等への援助・助成措置 |
| ④行政機関の対応状況      |                 |



# PAZ内・UPZ内からの避難経路等 (案)

令和5年8月9日

柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会



# PAZ内から避難先施設までの主な経路 (村上市への避難)

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**

- 柏崎市: A 高浜地区(345人)、B 南部地区(498人)、C 二田地区(1,956人) (計2,799人)
- 刈羽村: 全村(計4,365人)

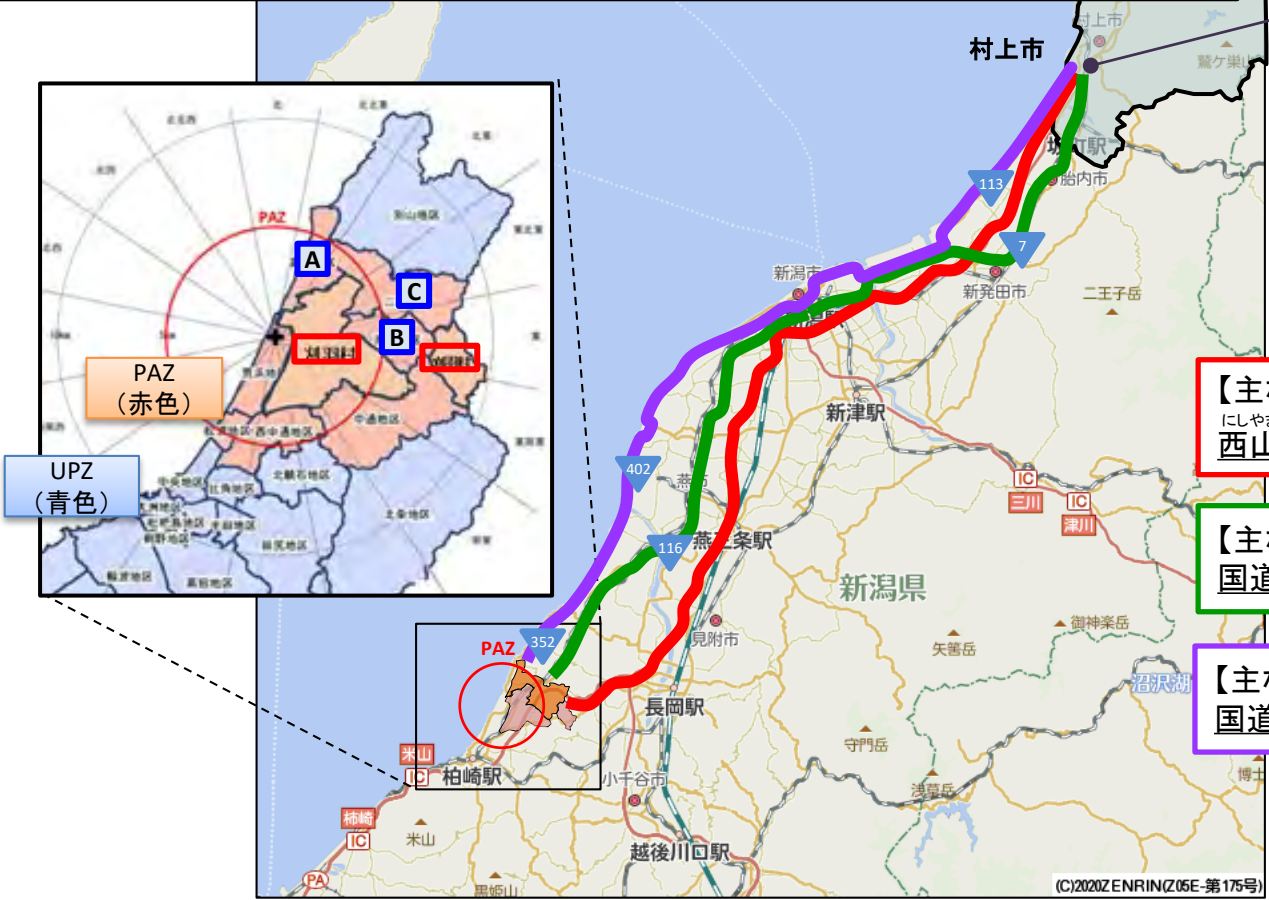
むらかみし  
**避難先: 村上市**

避難経由所

かみはやし  
パールパーク神林  
(神林総合運動公園)  
かみはやし  
(神林総合体育館)

↓

37施設(収容可能人数:21,127人)から、新潟県と村上市が調整の上、決定。



【主な経路①】  
にしやま  
西山IC→北陸自動車道→かみはやしいわふね  
神林岩船港IC

【主な経路②】  
国道116号→国道7号

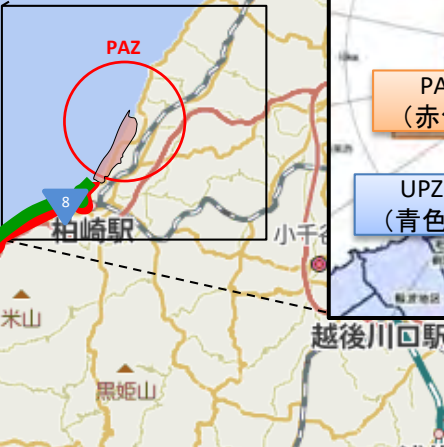
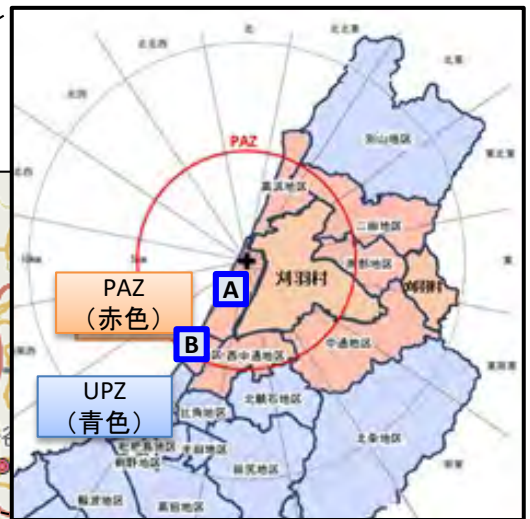
【主な経路③】  
国道352号→国道402号→国道113号

# PAZ内から避難先施設までの主な経路（糸魚川市への避難）

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
かしわぎし      あらはま      まつなみ  
➤ 柏崎市: A 荒浜地区(924人)、B 松波地区(3,401人)  
(計4,325人)

いといがわし  
**避難先: 糸魚川市**  
避難経由所  
いといがわ  
糸魚川市民総合体育館  
↓  
40施設(収容可能人数: 26,440人)  
いといがわし  
から、新潟県と糸魚川市が調整の上、決定。



【主な経路①】  
よねやま      いといがわ  
米山IC→北陸自動車道→糸魚川IC

【主な経路②】  
国道8号





# PAZ内から避難先施設までの主な経路 (妙高市への避難)

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

## 対象地区

かしわざし にしなかどおり

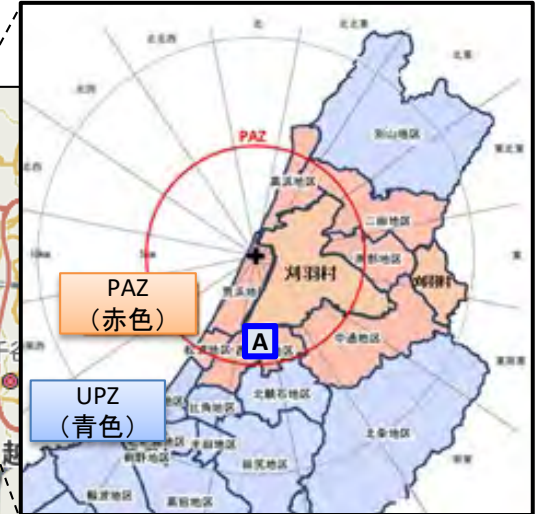
- 柏崎市: A 西中通地区(6,117人)  
(計6,117人)

### 【主な経路①】

よねやま  
米山IC→北陸自動車道→上信越自動車道  
→新井PA(道の駅あらい) /  
みょうこうげん みょうこうすぎのはら  
妙高高原IC(妙高杉ノ原スキー場)

### 【主な経路②】

国道8号→国道18号



## 避難先: 妙高市

### 避難経由所

#### 道の駅あらい

かすが はしば  
(春日、橋場を除く)

#### 妙高杉ノ原スキー場

かすが はしば  
(春日、橋場)

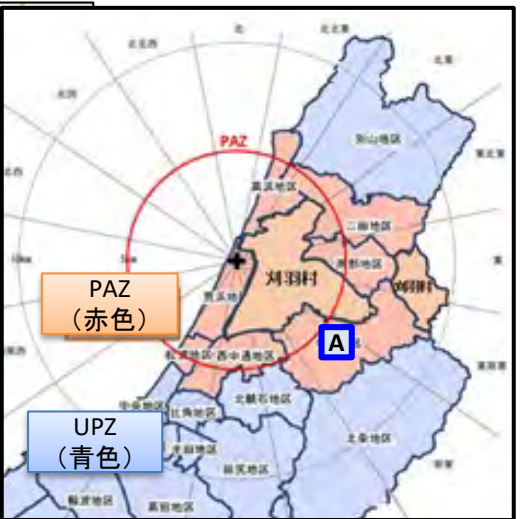
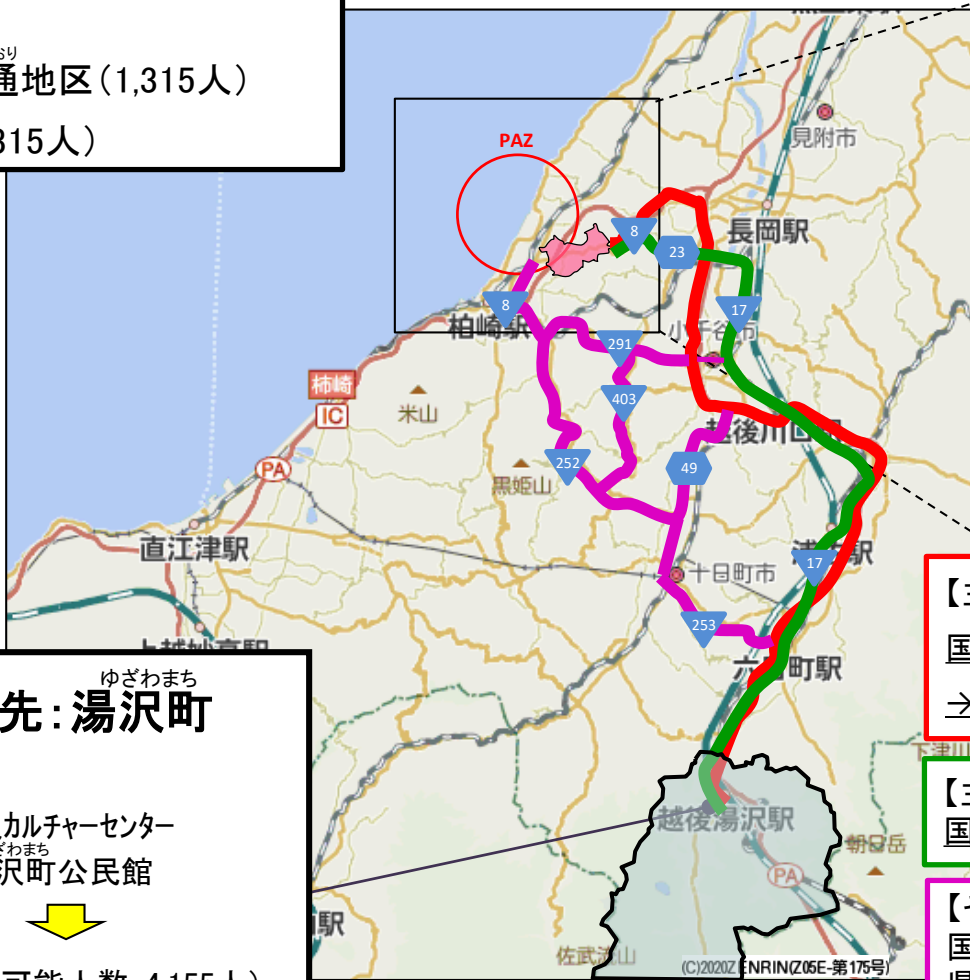


23施設(收容可能人数:11,860人)  
から、新潟県と妙高市が調整の上、  
決定。

# PAZ内から避難先施設までの主な経路 (湯沢町への避難)

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
かしわぎし      なかどおり  
➤ 柏崎市: A 中通地区(1,315人)  
(計1,315人)



**【主な経路①】**  
ながおか  
国道8号→長岡IC→関越自動車道  
→湯沢IC

**【主な経路②】**  
国道8号→県道23号→国道17号

**【その他代替経路】**  
国道291号、国道403号、国道252号、  
県道49号等を設定

**避難先: 湯沢町**  
ゆざわまち  
避難経由所  
ゆざわ  
湯沢カルチャーセンター  
ゆざわまち  
湯沢町公民館  
↓  
21施設(収容可能人数: 4,155人)  
ゆざわまち  
から、新潟県と湯沢町が調整の上、  
決定。

# 避難を円滑に行うための対応策

➤ PAZ及びUPZ内の住民の車両による避難を円滑に行うため、ヘリからの映像伝送により道路渋滞を把握し、県・関係市町村及び県警察による避難車両の誘導や、主要交差点等における交通整理・規制、「道路情報板」等を活用した広報等の交通対策を行う。

大規模災害発生時の緊急交通路予定路線

かしわぎかりわ  
柏崎刈羽地域における交通対策

1. 道路渋滞把握対策

- ・ ヘリテレ伝送システムを発揚し、道路渋滞の把握を実施。

2. 交通誘導対策

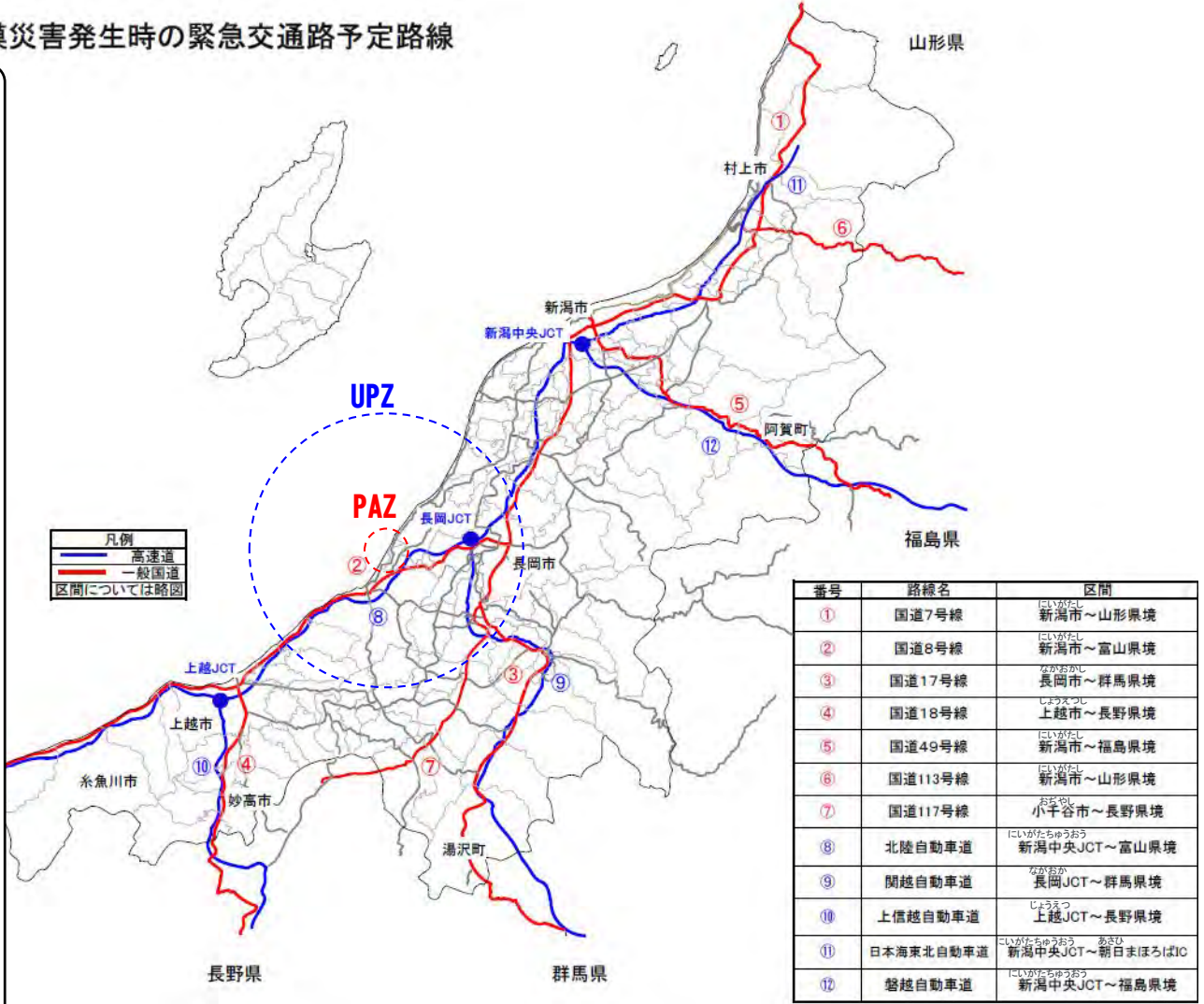
- ・ 主要交差点等における市町村、県警察等の交通整理・誘導等により、円滑な避難誘導を実施。

3. 交通広報対策

- ・ 道路管理者が管理する「道路情報板」及び県警察が管理する「交通情報板」を活用した広報
- ・ 日本道路交通情報センター(JARTIC)が行うラジオ放送、交通情報提供システム (AMIS)を利用したカーナビへの情報提供による広報
- ・ 県配備の「避難誘導・交通規制用LED表示装置」による広報 等

4. 交通規制対策

- ・ 混雑発生交差点における信号機操作、混雑エリアでの交通整理・誘導・規制等による円滑な交通流の確保。
- ・ 信号機の滅灯等動作不能の事態が発生した場合は、自家発電機等による応急復旧、警察官等による現場交通規制により対応。



出典:新潟県警察 緊急交通路予定路線図



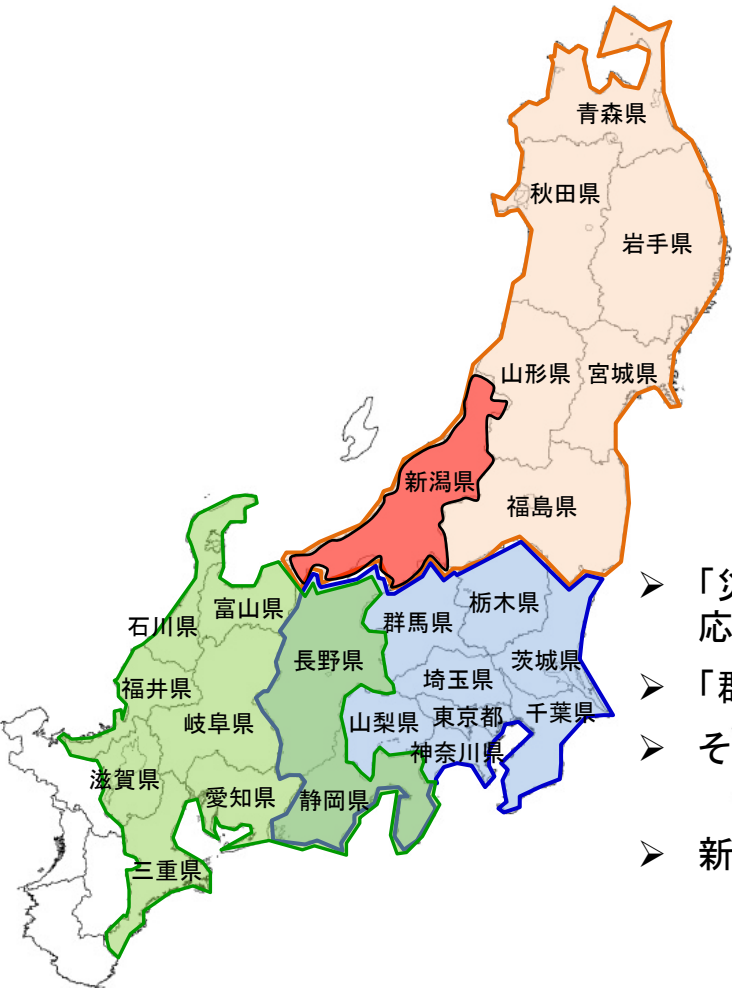
# 自然災害等により県内避難先が被災した場合の県外避難の調整

➤ 自然災害、冬期雪害等により、新潟県内の避難先施設が十分に確保できなくなった場合、県・各市町村は、「災害時相互応援協定」等を活用し、周辺県等においても避難先を調整する。

## ➤ 「全国都道府県における災害時等の広域応援に関する協定」

ブロック知事会名	構成都市道府県名
北海道東北地方知事会	北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、 <b>新潟県</b>
関東地方知事会	東京都、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県
中部圏知事会	富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県、長野県、静岡県、福井県、滋賀県

- 全国知事会又は北海道東北地方知事会に対し、広域応援を依頼。
- 隣接する関東地方ブロック及び中部圏ブロックに応援を要請。

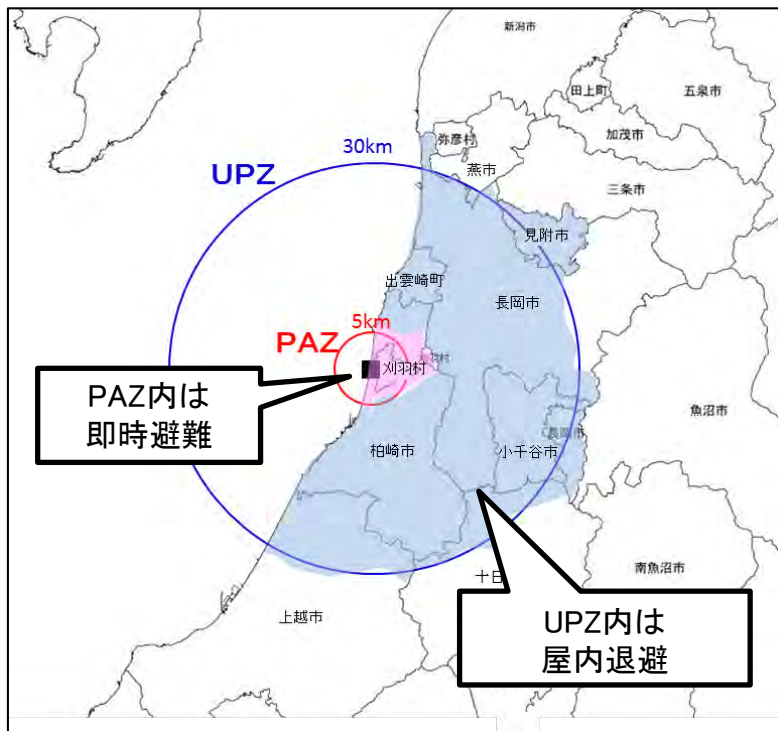


- 「災害時等における福島県、茨城県、栃木県、群馬県及び新潟県五県相互応援に関する協定」
- 「群馬県、埼玉県、新潟県の災害時相互応援及び防災協力に関する協定」
- その他、新潟県と個別に相互応援協定を締結している県  
山形県、長野県、富山県、石川県、兵庫県
- 新潟県外市町村との相互応援協定(一部)
 

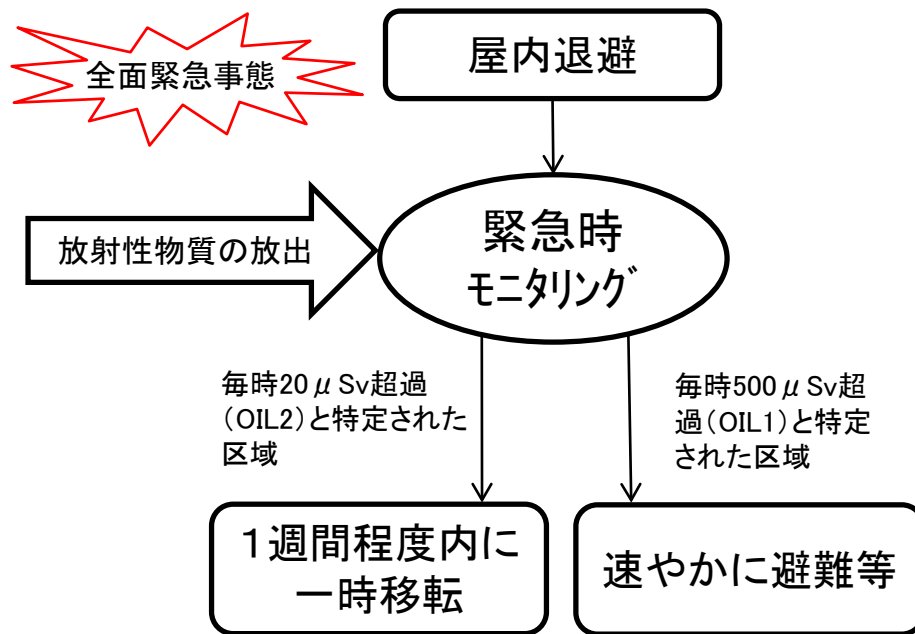
ながおかし	いせざきし	ながおかし	あいづわかまつし
長岡市	伊勢崎市(群馬県)	長岡市	会津若松市(福島県)
ながおかし	たかおかし	じょうえつし	いたくらまち
長岡市	高岡市(富山県)	上越市	板倉町(群馬県)
とおかまちし	うおつし	みつし	だてし
十日町市	魚津市(富山県)	見附市	伊達市(福島県)
かしわざきし	まえばしし	おぢやし	みなみそうまし
柏崎市	前橋市(群馬県)	小千谷市	南相馬市(福島県)

# UPZ内における防護措置の考え方

- 全面緊急事態となった場合、放射性物質の放出前の段階において、UPZ内住民は屋内退避を開始する。
- 万が一放射性物質の放出に至った場合、放射性プルームが通過している間に屋外で行動するとかえって被ばくのリスクが増加するおそれがあるため、屋内退避を継続する。
- その後、国の原子力災害対策本部は、緊急時モニタリングの結果により、原子力災害対策指針で定める基準(OIL)に基づき、空間放射線量率が基準値を超える区域を特定する。毎時 $500\mu\text{Sv}$ 超過の区域を数時間内を目途に特定し、当該特定された地域の住民は、速やかに避難等(移動が困難な者の一時屋内退避を含む。)を行う(OIL1)。また、毎時 $20\mu\text{Sv}$ 超過した時から概ね1日が経過した時の空間放射線量率が毎時 $20\mu\text{Sv}$ 超過している区域を特定し、当該特定された地域の住民は、1週間程度内に一時移転を行う(OIL2)。
- これらの防護措置(一時移転等※)を的確に実施できる体制を整備する。



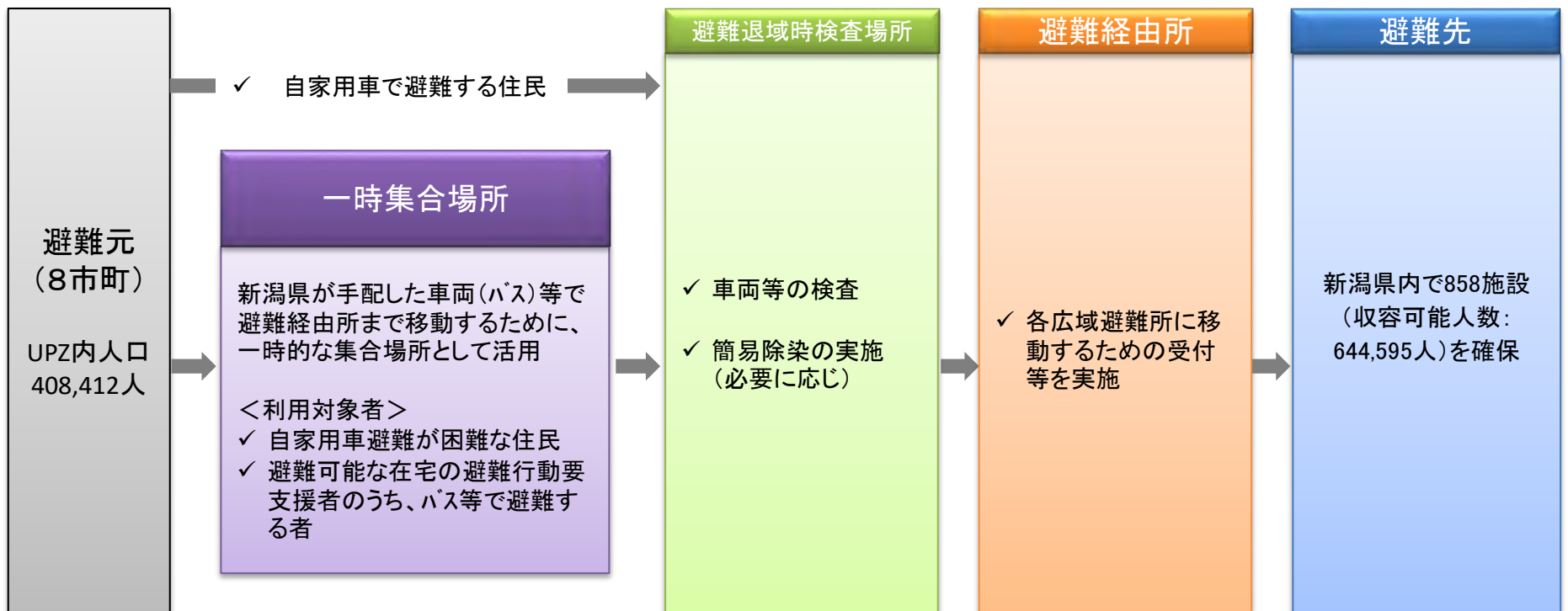
## UPZ内の防護措置の基本的な流れ



※ 一時移転等に伴い屋外に出る際には、住民の被ばく量を可能な限り低減するため、身体に放射性物質が付着しないようにレインコート等を着用したり、放射性物質を体内に吸い込まないようにマスクをしたり、タオルやハンカチ等で口や鼻を覆う等の対策を周知。

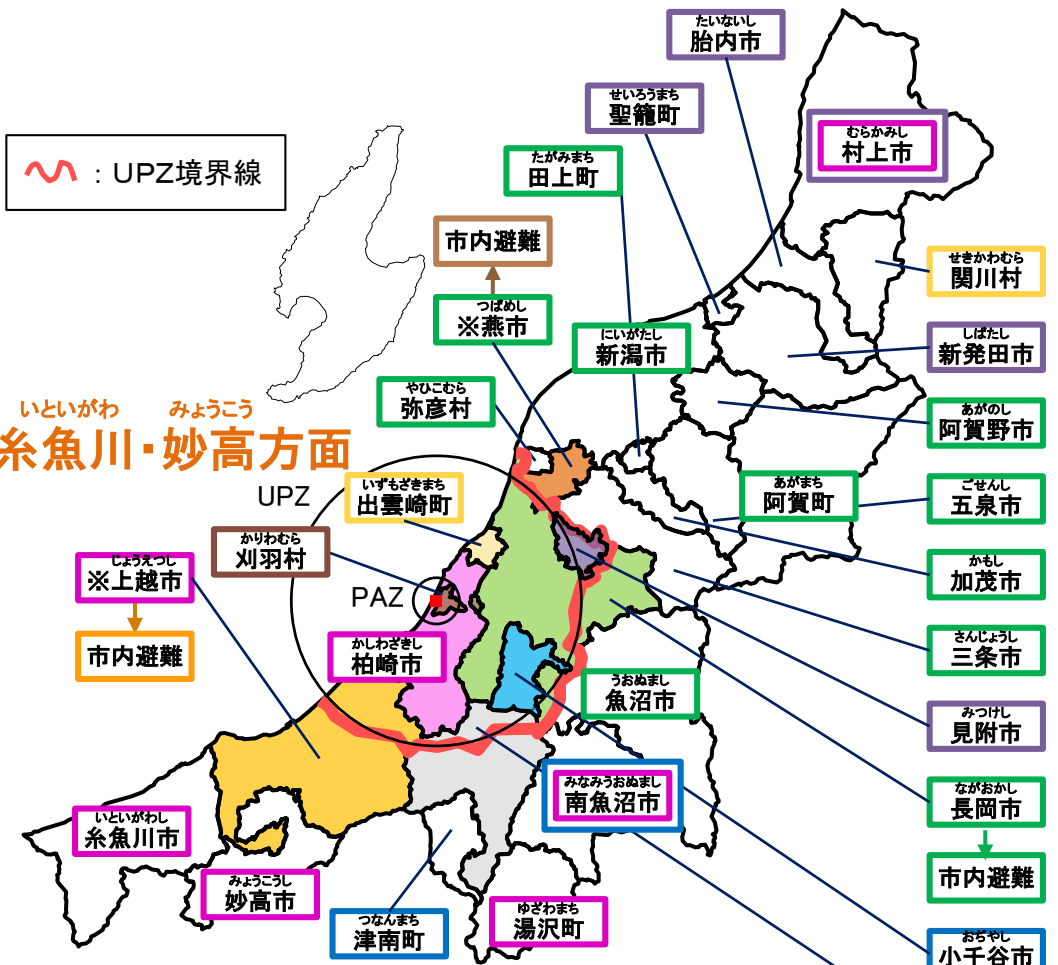
# UPZ内住民の一時移転等①

- ▶ 住民を安全かつ円滑に一時移転等させるため、国の原子力災害対策本部、県及び関係市町が、実施に係る実務（避難先の準備、避難経路の確認、輸送手段の確保、避難退域時検査及び簡易除染の実施体制、地域毎の一時移転等開始時期など）の調整を行う。
- ▶ 東京電力ホールディングス(株)は、一時集合場所開設支援、安定ヨウ素剤緊急配布補助、避難経路所対応、放射性物質拡散予測情報の新潟県への提供、UPZ内住民の一時移転等を支援する。
- ▶ UPZ内関係市町の避難計画に基づき、住民の一時移転等を行う。
- ▶ なお、緊急時モニタリングの結果や、避難経路や避難先の被災状況等、何らかの理由で予定していた避難先が使用できない場合には、新潟県は県内市町村と、他の避難先の調整を行う。
- ▶ また、新潟県内において避難先施設が確保できない場合には、国、全国知事会、災害時応援協定を締結している関係地方公共団体等と調整を行う。
- ▶ UPZ内において、道路等が通行不能な場合の復旧策や降雪時の避難経路の確保等の対応は「PAZ内の施設敷地緊急事態における対応」のとおり。



# UPZ内住民の一時移転等②

## にいがた むらかみ 新潟・村上方面



## いといがわ みょうこう 糸魚川・妙高方面

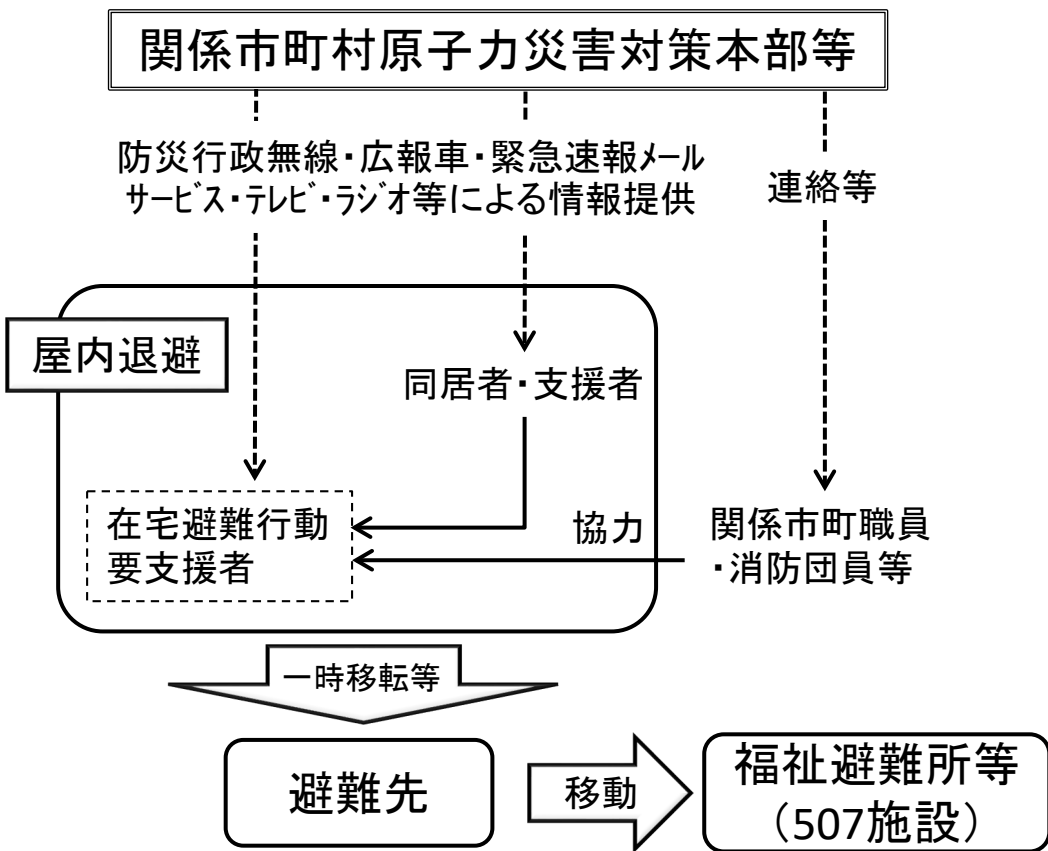
## うおぬま ゆざわ 魚沼・湯沢方面

※ 上越市 十日町市 燕市の3市UPZ内の地域を除くは、他の市の避難先。

市町名 ※( )はUPZ内人口	基本となる避難先市町村 ※( )は受入可能人数
かしわざき し 柏崎市 (65,108人)	むらかみし 村上市(21,127人)、 みなみうおぬまし 南魚沼市(26,513人)、 ゆざわまち 湯沢町(4,155人)、 いといがわし 糸魚川市(26,440人)、 みょうこうし 妙高市(11,860人) 合計(131,098人)
ながおかし 長岡市 (246,221人)	にいがたし 新潟市(277,914人)、 ごせんし 五泉市(25,527人)、 かもし 加茂市(12,763人)、 たがみまち 田上町(2,466人)、 やひこむら 弥彦村(1,651人)、 ながおかし 長岡市(UPZを除く)(17,447人) さんじょうし 三条市(22,886人)、 あがのし 阿賀野市(17,848人)、 つばめし 燕市(UPZを除く)(30,780人)、 あがまち 阿賀町(8,121人)、 うおぬまし 魚沼市(23,701人) 合計(440,438人)
おぢやし 小千谷市 (33,934人)	とおかまちし 十日町市(UPZを除く)(22,697人)、 みなみうおぬまし 南魚沼市(26,513人)、 つなんまち 津南町(4,804人) 合計(54,014人)
とおかまちし 十日町市 (5,863人)	とおかまちし 十日町市(UPZを除く)(22,697人) 合計(22,697人)
みつけし 見附市 (39,315人)	しばたし 新発田市(24,016人)、 たいないし 胎内市(6,519人)、 むらかみし 村上市(8,706人)、 せいろうまち 聖籠町(9,787人) 合計(49,028人)
つばめし 燕市 (307人)	つばめし 燕市(UPZを除く)(30,780人) 合計(30,780人)
じょうえつし 上越市 (13,222人)	じょうえつし 上越市(UPZを除く)(41,003人) 合計(41,003人)
いずもざき まち 出雲崎町 (4,162人)	せきかわむら 関川村(4,570人) 合計(4,570人)

# UPZ内における在宅の避難行動要支援者の防護措置

- 在宅の避難行動要支援者及び同居者並びに屋内退避や避難に協力してくれる支援者に対し、防災行政無線、広報車、緊急速報メール、テレビ、ラジオ等を用いて情報提供を行い、在宅の避難行動要支援者の屋内退避・一時移転等を実施。
- 支援者の同行により、地域住民と一緒に避難できる在宅の避難行動要支援者は、一時移転等が必要となった際には、関係市町が準備した避難先に一時移転等を行う。なお、介護ベッド等が必要な在宅の避難行動要支援者は、新潟県原子力災害対策本部において関係機関と調整し避難先を確保。
- また、行政、自治会、消防団、自主防災組織等の協力により屋内退避・一時移転等ができる体制を整備。



UPZ 内の在宅の避難行動要支援者数(令和4年4月1日現在)

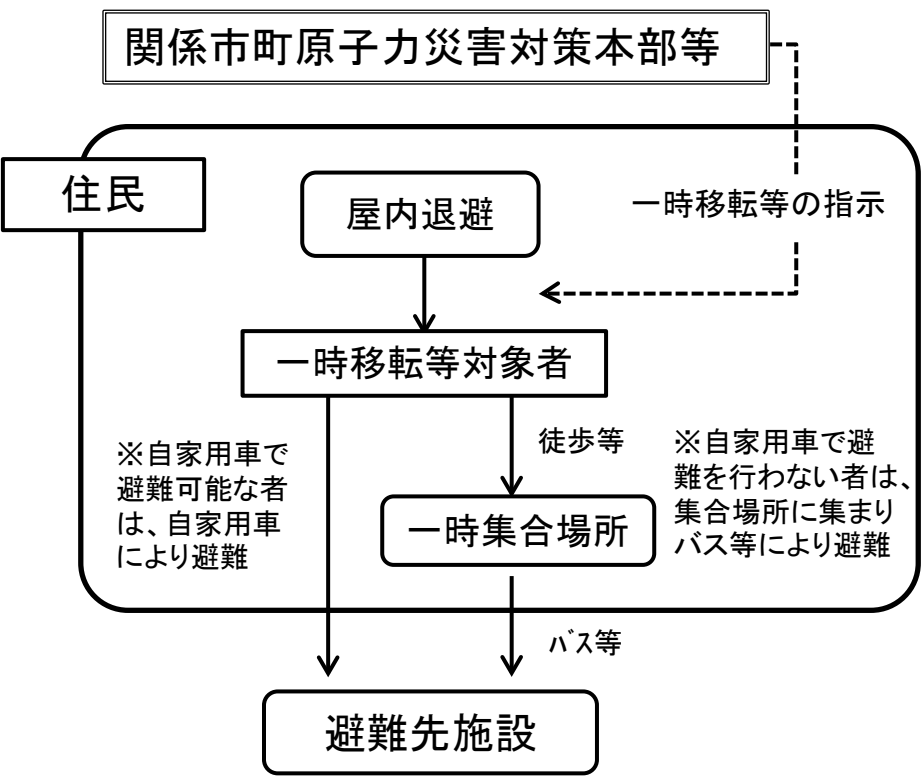
5～30km圏内	
かしわざし 柏崎市	1,163
ながおかし 長岡市	4,763
おちやし 小千谷市	1,545
とおかまちし 十日町市	173
みつげし 見附市	498
つばめし 燕市	7
じょうえつし 上越市	1,031
いずもざきまち 出雲崎町	109
<b>合計</b>	<b>9,289</b>

※ 行政、自治会、消防団、自主防災組織等の協力により屋内退避・一時移転等ができる体制を整備。



# UPZ内の一般住民の防護措置

- 国の原子力災害対策本部は、緊急時モニタリングの結果に基づき、原子力災害対策指針で定める基準(OIL)に基づき、空間放射線量率が基準値を超える区域を特定し、当該区域の住民に対し一時移転等を指示。
- 国の原子力災害対策本部の指示に基づき、当該区域の関係市町原子力災害対策本部等より、防災行政無線、広報車、緊急速報メールサービス、テレビ、ラジオ等を用いて一時移転等の指示を伝達。
- 当該住民は避難計画で定めている避難先へ一時移転等を実施。
- 自家用車による避難が可能な者は自家用車により避難。それ以外の住民は、県が確保するバス等により避難。

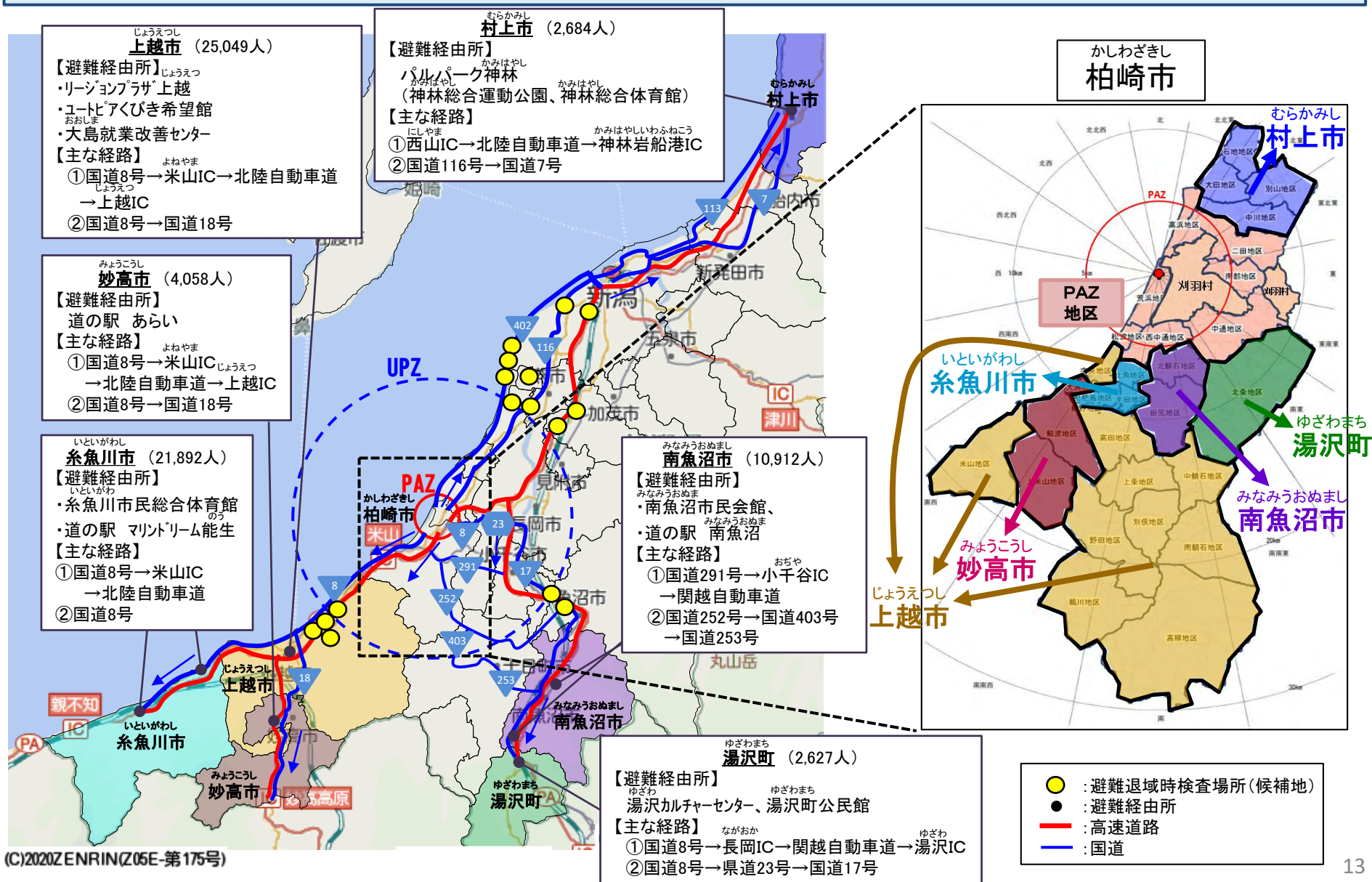


＜UPZ内市町の避難先＞

市町名	人口(人)	県内避難先
柏崎市	65,108	村上市、湯沢町、南魚沼市、妙高市、糸魚川市、上越市内(UPZ外)
長岡市	246,221	新潟市、三条市、加茂市、燕市、五泉市、阿賀野市、弥彦村、田上町、阿賀町、魚沼市、長岡市内(UPZ圏外)
小千谷市	33,934	十日町市内(UPZ圏外)、南魚沼市、津南町
十日町市	5,863	十日町市内(UPZ圏外)
見附市	39,315	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町
燕市	307	燕市内(UPZ圏外)
上越市	13,222	上越市内(UPZ圏外)
出雲崎町	4,162	関川村
合計	408,132	※人口: 令和4年4月1日時点

# 柏崎市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

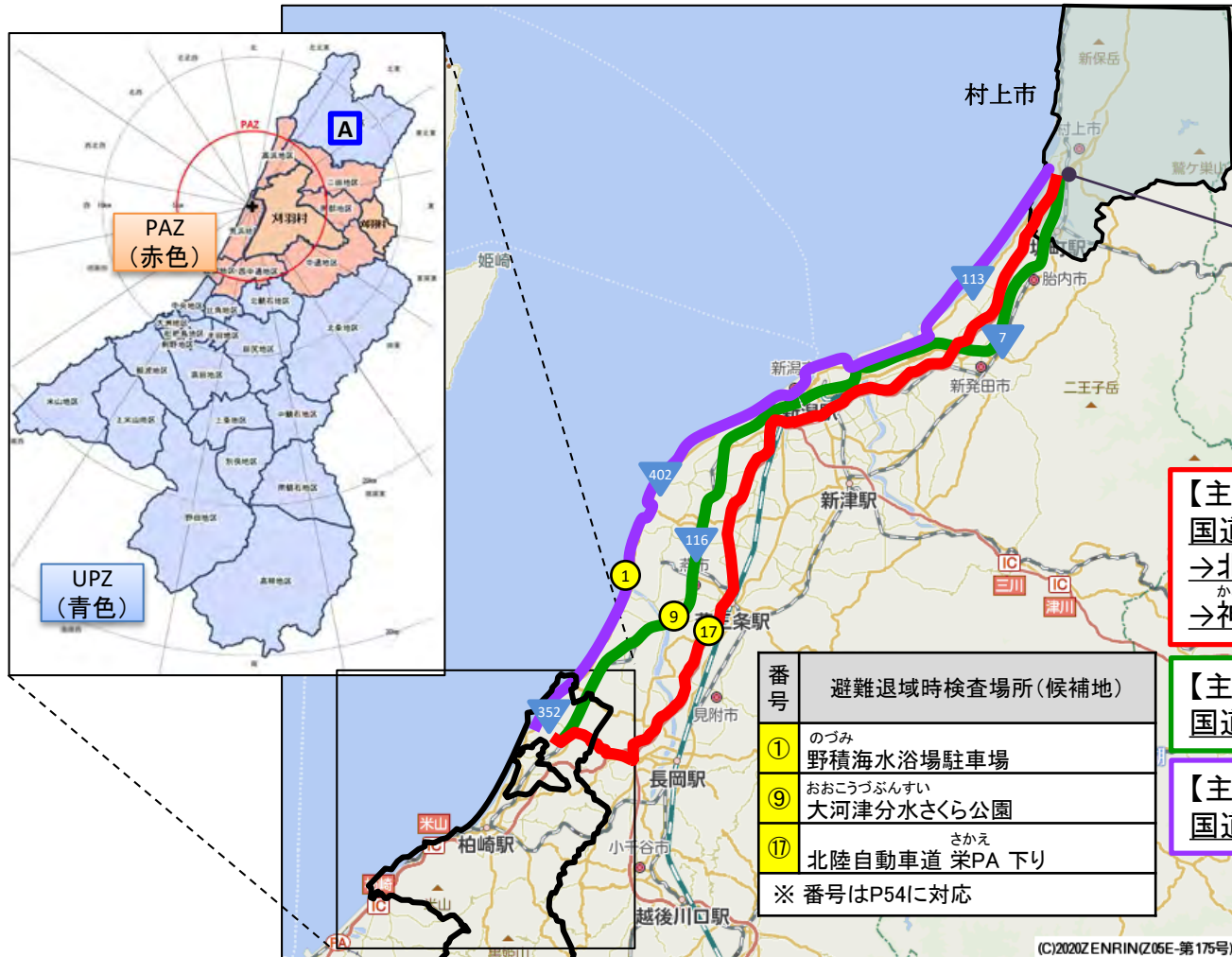
▶ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



かしわぎし にしやま  
**柏崎市（西山地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 かしわぎし にしやま  
 ➤ 柏崎市:A 西山(2,522人) (計2,522人)



むらかみし  
**避難先: 村上市**  
 避難経由所  
 かしわぎし  
 パルパーク神林  
 (神林総合運動公園)  
 かしわぎし  
 (神林総合体育館)  
 ↓  
 37施設(収容可能人数:21,127人)  
 から、新潟県と村上市が調整の上、  
 決定。

**【主な経路①】**  
 ながおか  
 国道116号→県道48号→国道8号→長岡IC  
 →北陸自動車道→日本海東北自動車道  
 かしわぎし  
 →神林岩船港IC

**【主な経路②】**  
 国道116号→国道7号

**【主な経路③】**  
 国道352号→国道402号→国道113号

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

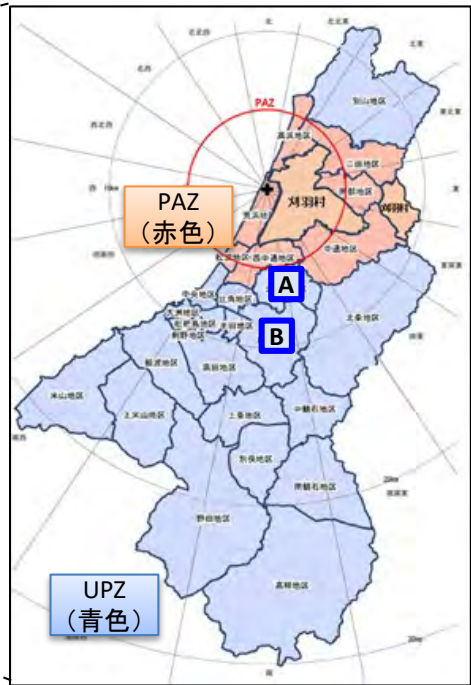
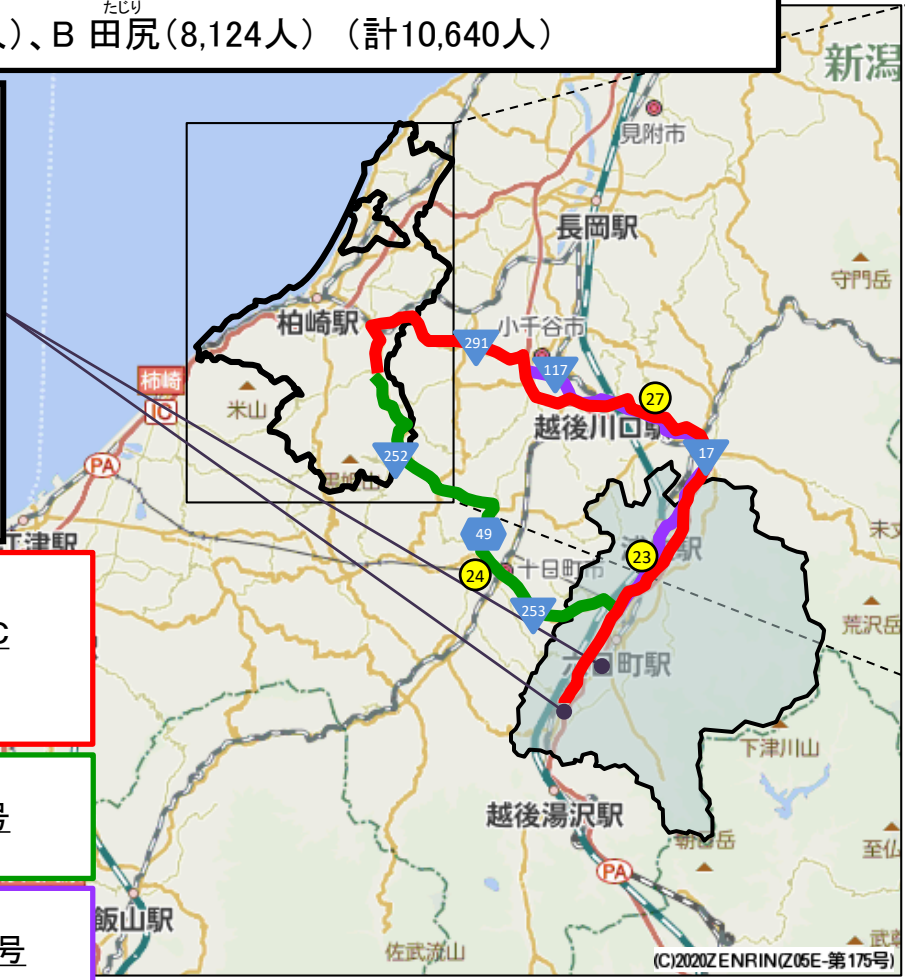


柏崎市（北鯖石、田尻地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 柏崎市: A 北鯖石(2,516人)、B 田尻(8,124人) (計10,640人)

避難先: 南魚沼市  
 避難経由所  
 道の駅 南魚沼 雪あかり  
 52施設(収容可能人数: 26,513人)  
 から、新潟県と南魚沼市が調整の上、決定。



【主な経路①】  
 国道252号→国道291号→小千谷IC  
 →関越自動車道→六日町IC→  
 国道253号→国道17号

【主な経路②】  
 国道252号→県道49号→国道253号  
 →国道17号

【主な経路③】  
 国道252号→国道291号→国道117号  
 →国道351→国道17号

番号	避難退域時検査場所(候補地)
②③	やいろ 八色の森公園
②④	とおかまち 十日町地域産業振興センター(道の駅クロスTen十日町)
②⑦	ほりのうち 関越自動車道 堀之内PA 上り

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

かしわぎし きたじょう  
**柏崎市（北条地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

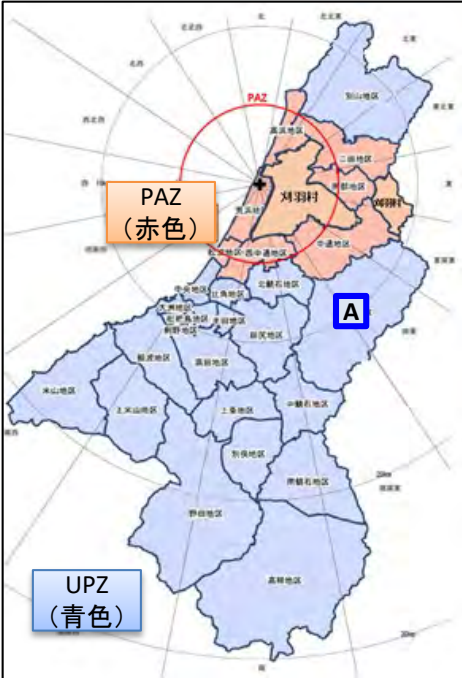
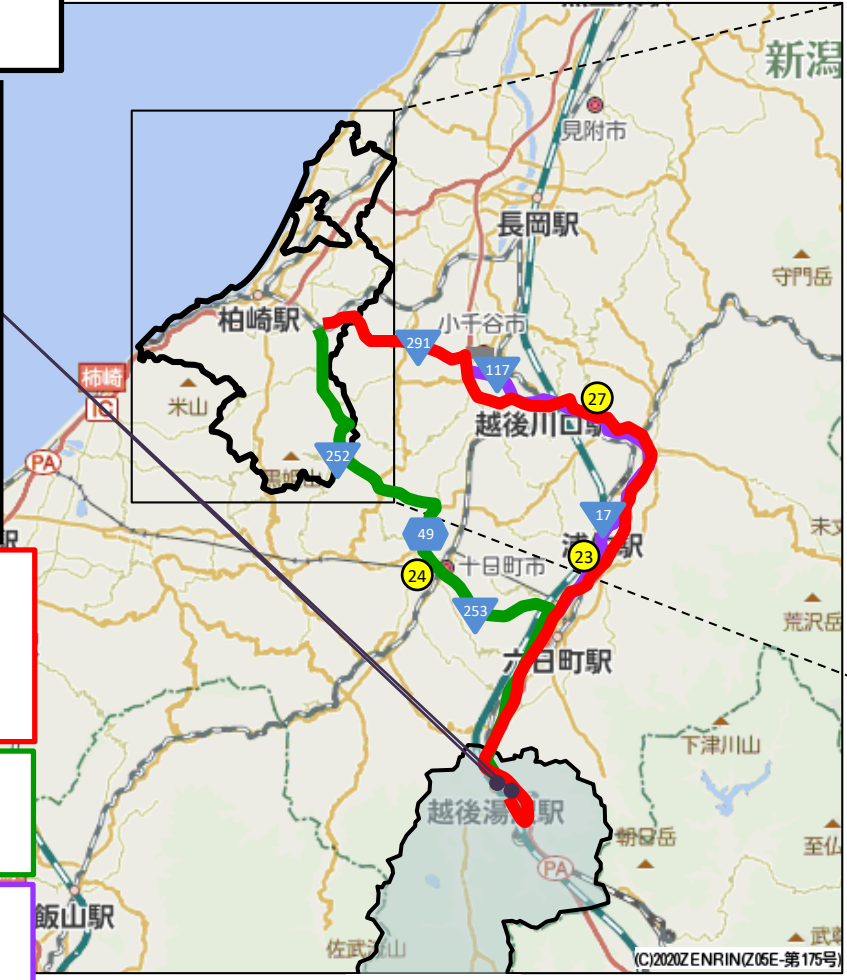
**対象地区**  
 かしわぎし きたじょう  
 ➤ 柏崎市:A 北条（計2,505人）

ゆざわまち  
**避難先：湯沢町**  
 避難経由所  
 ゆざわ  
 湯沢カルチャーセンター  
 ゆざわまち  
 湯沢町公民館  
 ↓  
 21施設（収容可能人数：4155人）から、  
 新潟県と湯沢町が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 国道291号→小千谷IC→関越自動車道  
 →湯沢IC→国道17号→県道268号→県  
 道351号

**【主な経路②】**  
 県道252号→県道25号→国道252号  
 →県道49号→国道253号→国道17号

**【主な経路③】**  
 国道291号→国道117号→国道351  
 →国道17号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②3	やいろ 八色の森公園
②4	とおかまち 十日町地場地域産業振興センター (道の駅クロスステ十日町)
②7	ほりのうち 関越自動車道 堀之内PA 上り
※ 番号はP54に対応	

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

柏崎市（中央、剣野（米山台、三島町を除く）地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

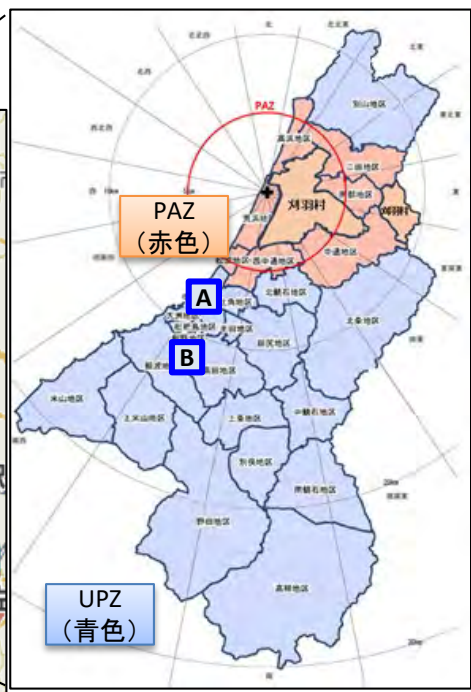
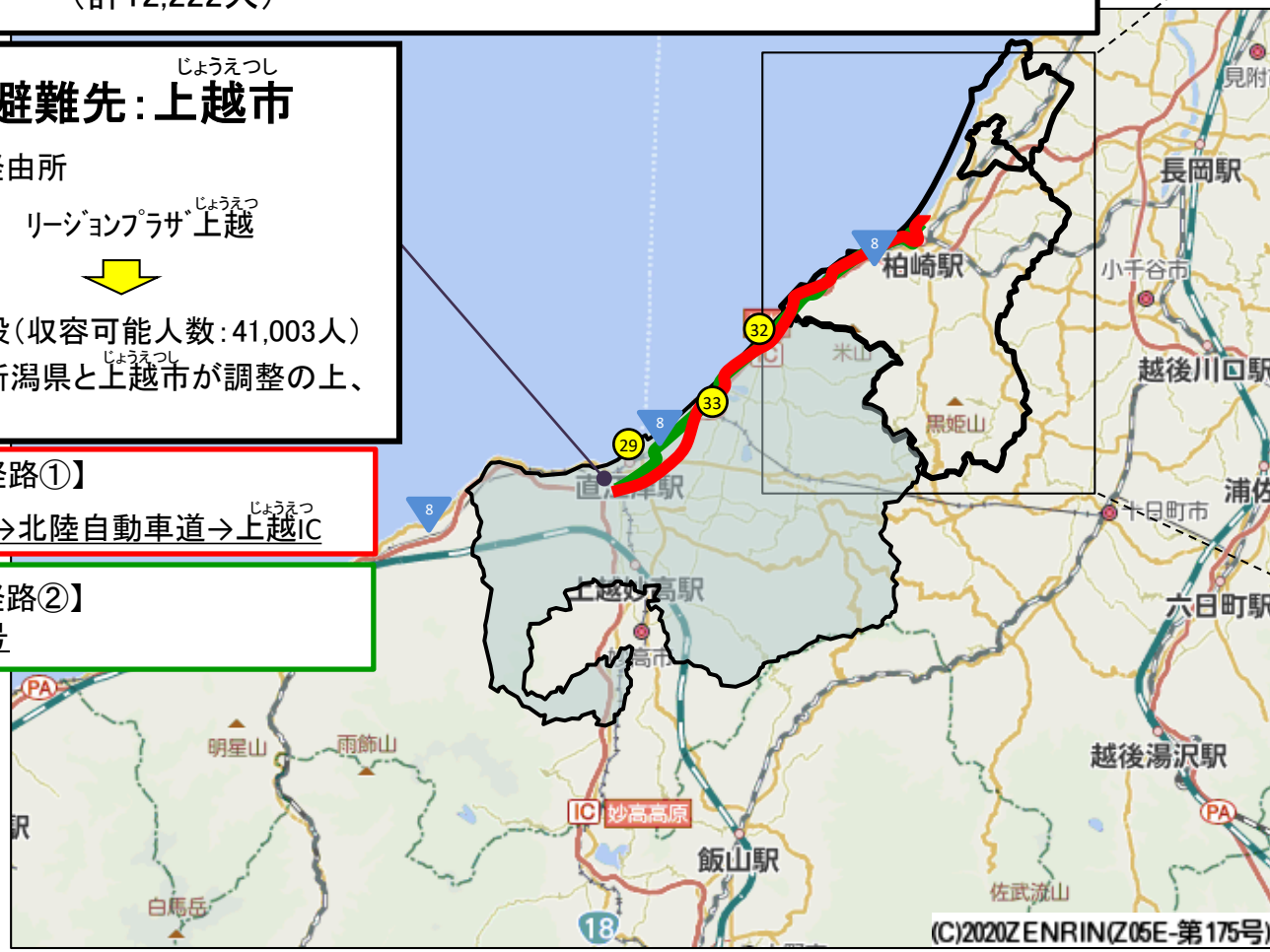
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 柏崎市：A 中央(8,990人)、B 剣野(米山台、三島町除く)(3,232人)  
 (計12,222人)

**避難先：上越市**  
 避難経由所  
 リージョンプラザ上越  
 ↓  
 115施設(収容可能人数：41,003人)  
 から、新潟県と上越市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 米山IC→北陸自動車道→上越IC

**【主な経路②】**  
 国道8号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	直江津港南ふ頭緑地公園 (直江津港みなと風車公園)
32	国道8号 渋柿浜簡易PA駐車場
33	北陸自動車道 大湯PA 上り

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所



柏崎市（剣野（米山台、三島町）、米山地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

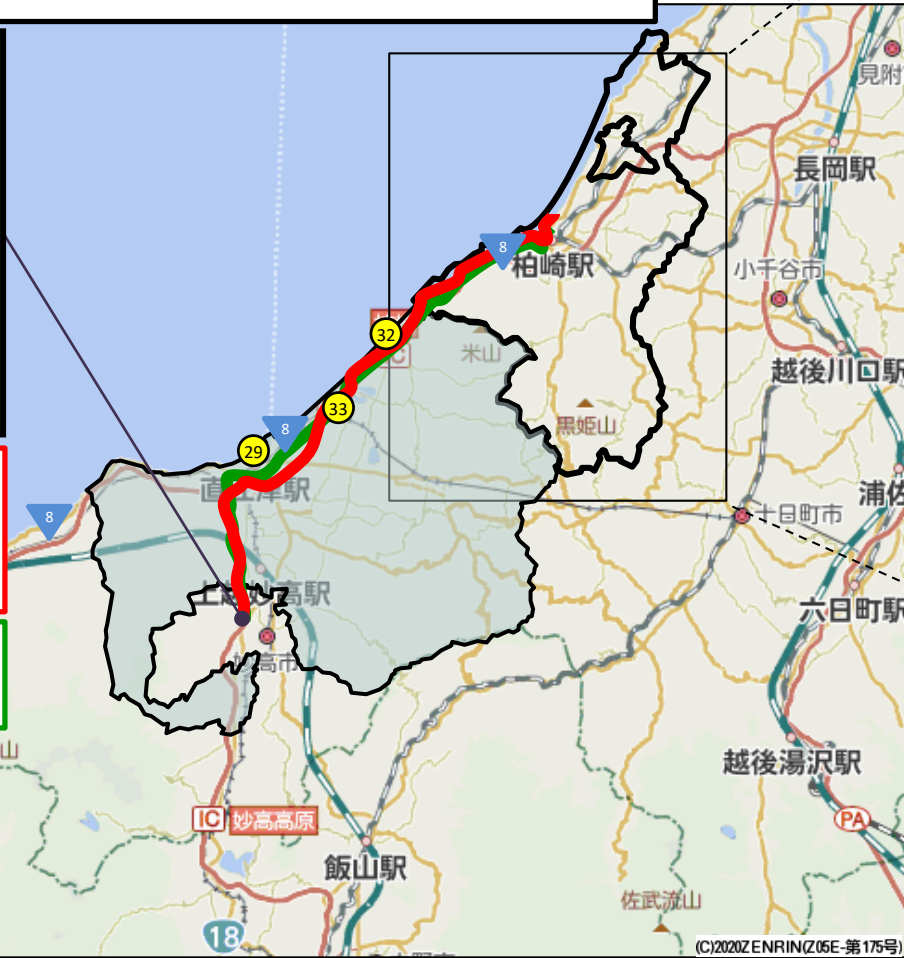
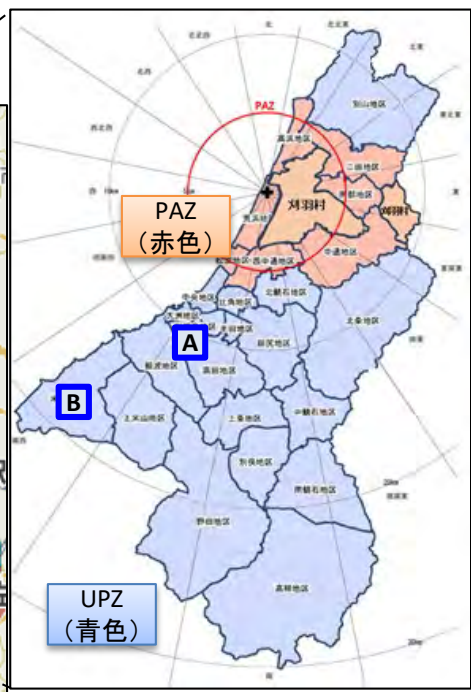
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 柏崎市:A 剣野(米山台、三島町) (2,450人)、B 米山(793人)  
 (計3,243人)

避難先: 上越市  
 避難経由所  
 道の駅あらい  
 115施設(収容可能人数: 41,003人)  
 から、新潟県と上越市が調整の上  
 決定。

【主な経路①】  
 米山IC→北陸自動車道  
 →上信越自動車道→新井PA

【主な経路②】  
 国道8号→国道18号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	直江津港南ふ頭緑地公園 (直江津港みなと風車公園)
32	国道8号 渋柿浜簡易PA駐車場
33	北陸自動車道 大湯PA 上り

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

# 柏崎市（高田、中鯖石、南鯖石、上条地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

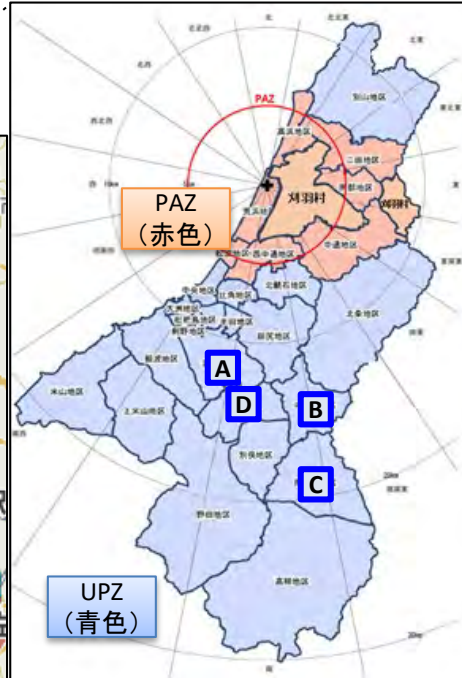
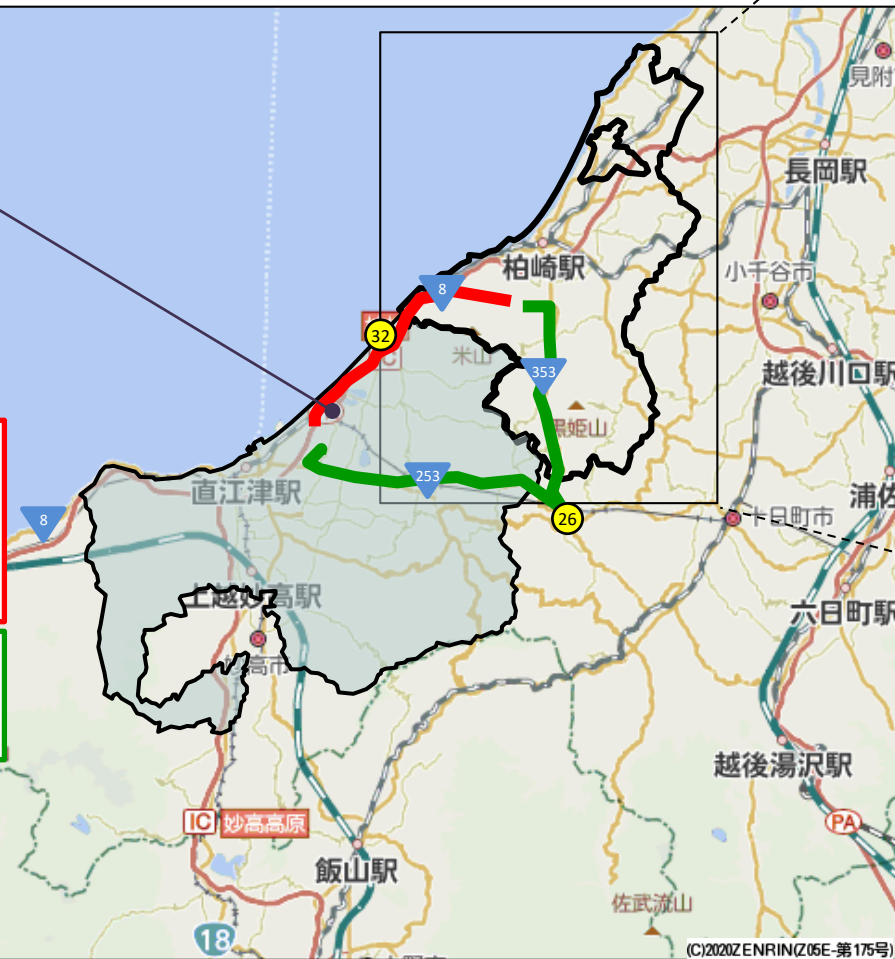
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 柏崎市: A 高田(3,611人)、B 中鯖石(1,241人)、  
 C 南鯖石(949人)、D 上条(792人) (計6,593人)

**避難先: 上越市**  
 避難経由所  
 ユートピアくびき希望館  
 ↓  
 115施設(収容可能人数: 41,003人)  
 から、新潟県と上越市が調整の上決定。

**【主な経路①】**  
 国道8号→米山IC→北陸自動車道  
 →柿崎IC→国道8号→県道30号  
 →県道253号→県道77号

**【主な経路②】**  
 国道353号→県道275号→県道12号  
 →国道253号→県道77号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②6	道の駅 まつだいふるさと会館 しぶがきはま
③2	国道8号渋柿浜簡易PA駐車場
※ 番号はP54に対応	
●	避難経由所



柏崎市（別侯、野田、高柳地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

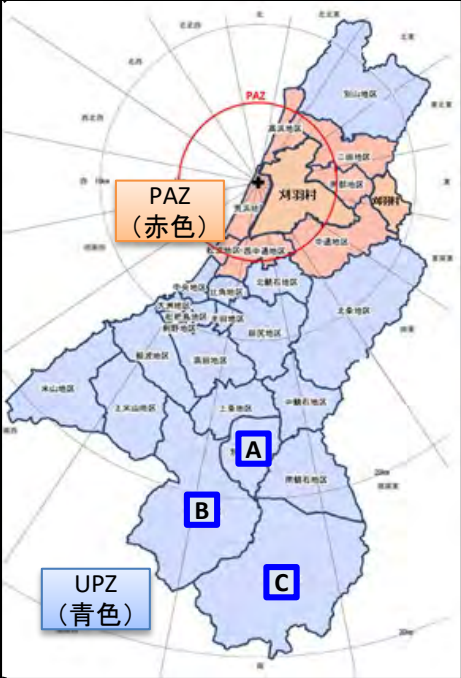
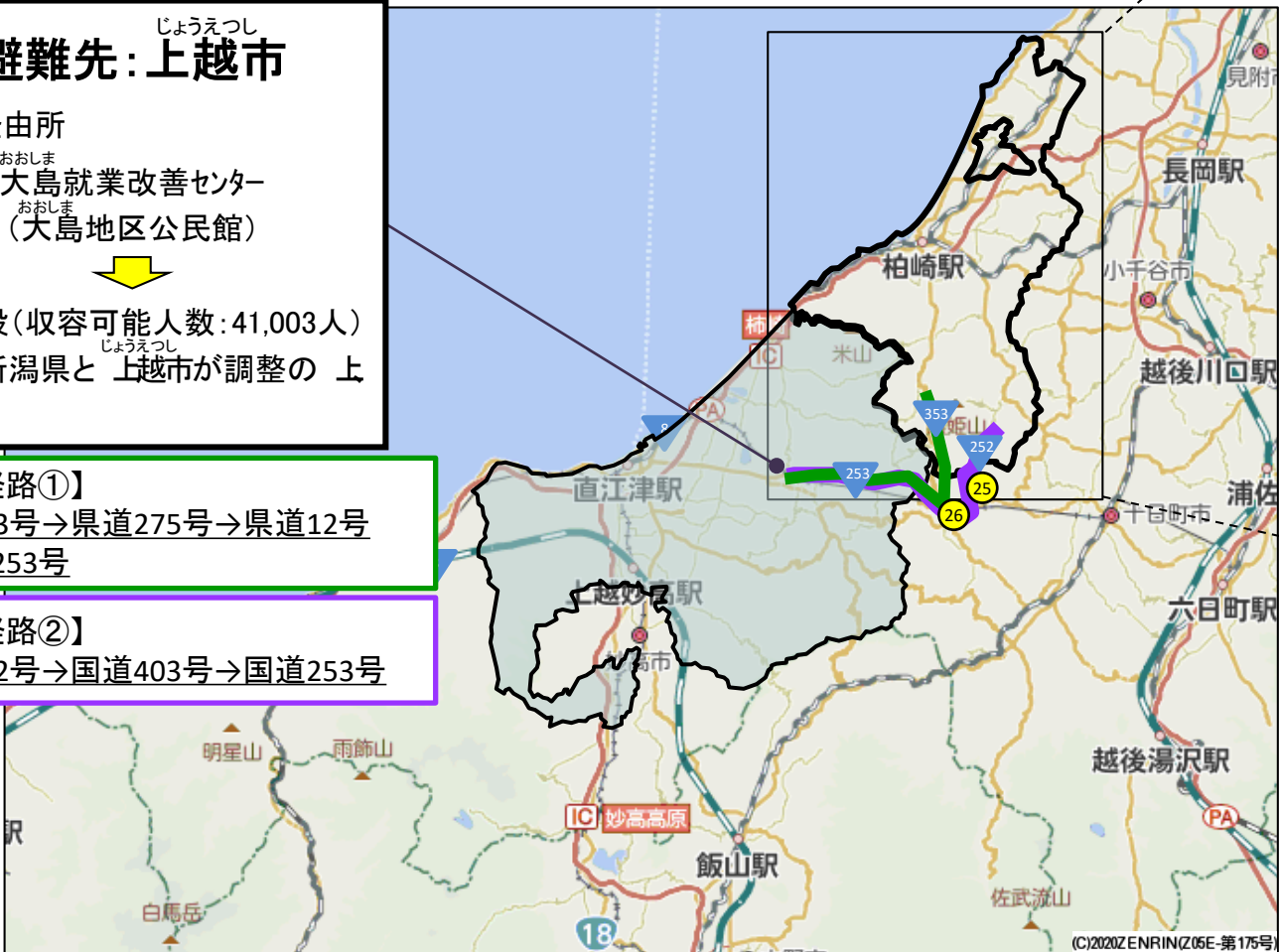
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 柏崎市：A 別侯(297人)、B 野田(501人)、C 高柳(1,152人)  
 (計1,950人)

**避難先：上越市**  
 避難経由所  
 大島就業改善センター  
 (大島地区公民館)  
 ↓  
 115施設(収容可能人数:41,003人)  
 から、新潟県と上越市が調整の上  
 決定。

**【主な経路①】**  
 国道353号→県道275号→県道12号  
 →国道253号

**【主な経路②】**  
 国道252号→国道403号→国道253号



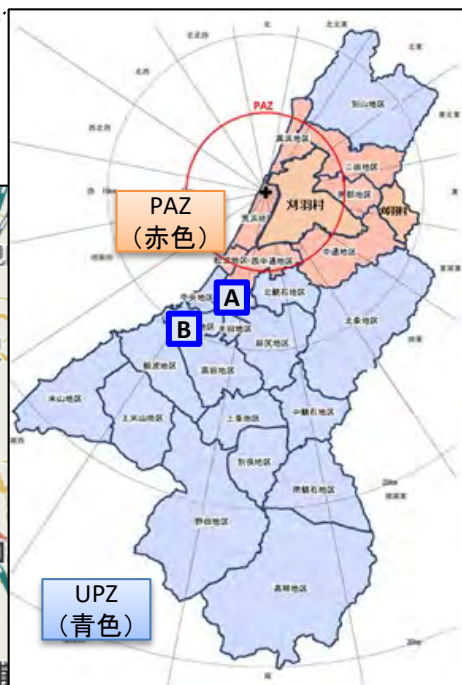
番号	避難退域時検査場所(候補地)
25	道の駅 瀬替えの郷せんだ
26	道の駅 まつだいふるさと会館
※ 番号はP54Iに対応	
● (Yellow)	: 避難退域時検査場所(候補地)
● (Black)	: 避難経由所

かしわぎし ひすみ びわじま  
**柏崎市（比角、枇杷島地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 かしわぎし ひすみ びわじま  
 ➤ 柏崎市：A 比角(9,898人)、B 枇杷島(5,338人)（計15,236人）

いといがわし  
**避難先：糸魚川市**  
 避難経由所  
 糸魚川市民総合体育館  
 ↓  
 40施設(収容可能人数：26,440人)  
 から、新潟県と糸魚川市が調整の上、決定。



**【主な経路①】**  
 よねやま  
 糸魚川市  
 糸魚川市  
 米山IC→北陸自動車道→糸魚川IC

**【主な経路②】**  
 国道8号

番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	なおえつ 直江津港南ふ頭緑地公園 (直江津港みなと風車公園)
32	しぶがきはま 国道8号 洪柿浜簡易PA駐車場
34	なだちたにはま 北陸自動車道 名立谷浜SA 上り

※ 番号はP54に対応

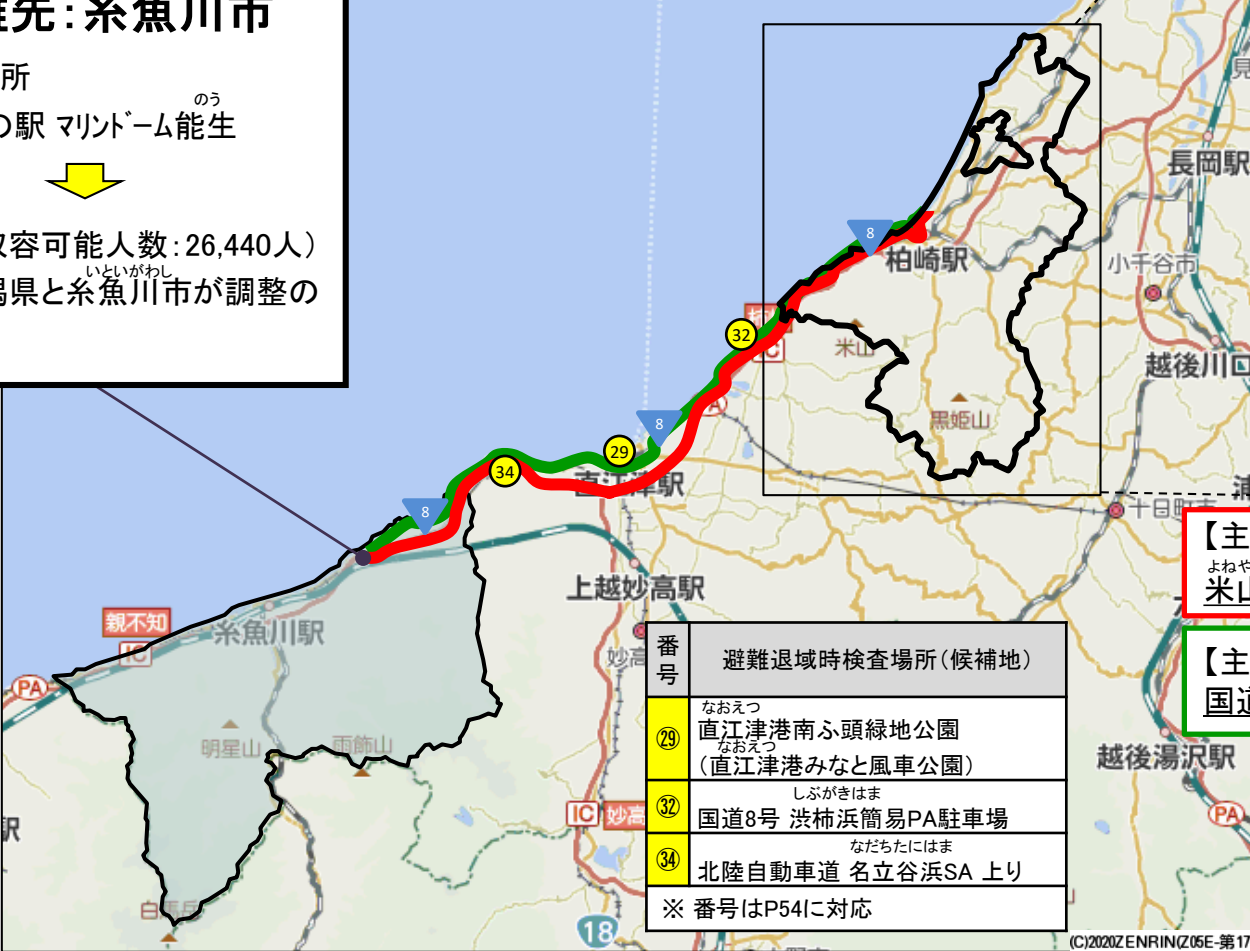
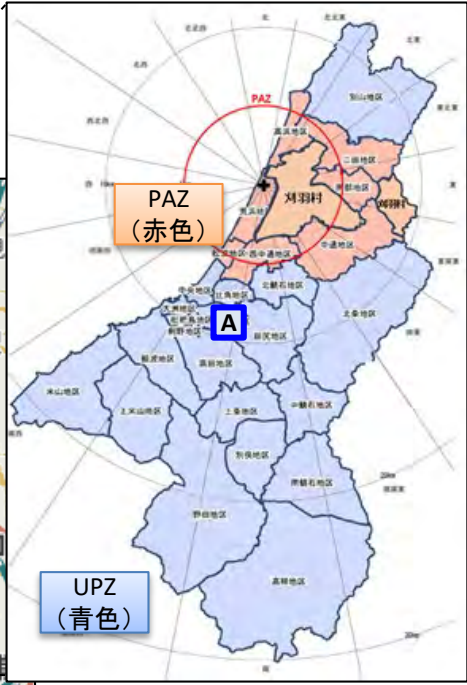
● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

かしわぎし はんだ  
**柏崎市（半田地区）** におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 かしわぎし はんだ  
 ➤ 柏崎市：A 半田(6,331人) (計6,331人)

いといがわし  
**避難先：糸魚川市**  
 避難経由所  
 道の駅 マリントーム能生  
 ↓  
 40施設(収容可能人数:26,440人)  
 から、新潟県と糸魚川市が調整の上、決定。



**【主な経路①】**  
 よねやま  
 米山IC→北陸自動車道→能生IC

**【主な経路②】**  
 国道8号

番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	なおえつ 直江津港南ふ頭緑地公園 (直江津港みなと風車公園)
32	しぶがきはま 国道8号 渋柿浜簡易PA駐車場
34	なだちたにはま 北陸自動車道 名立谷浜SA 上り

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所



柏崎市（大洲、鯨波、上米山）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

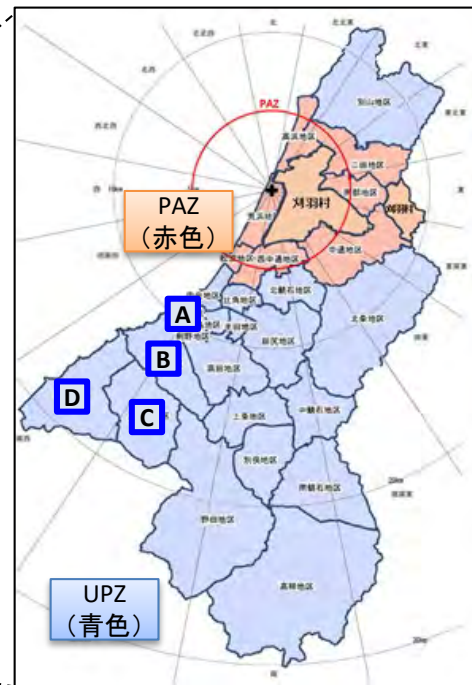
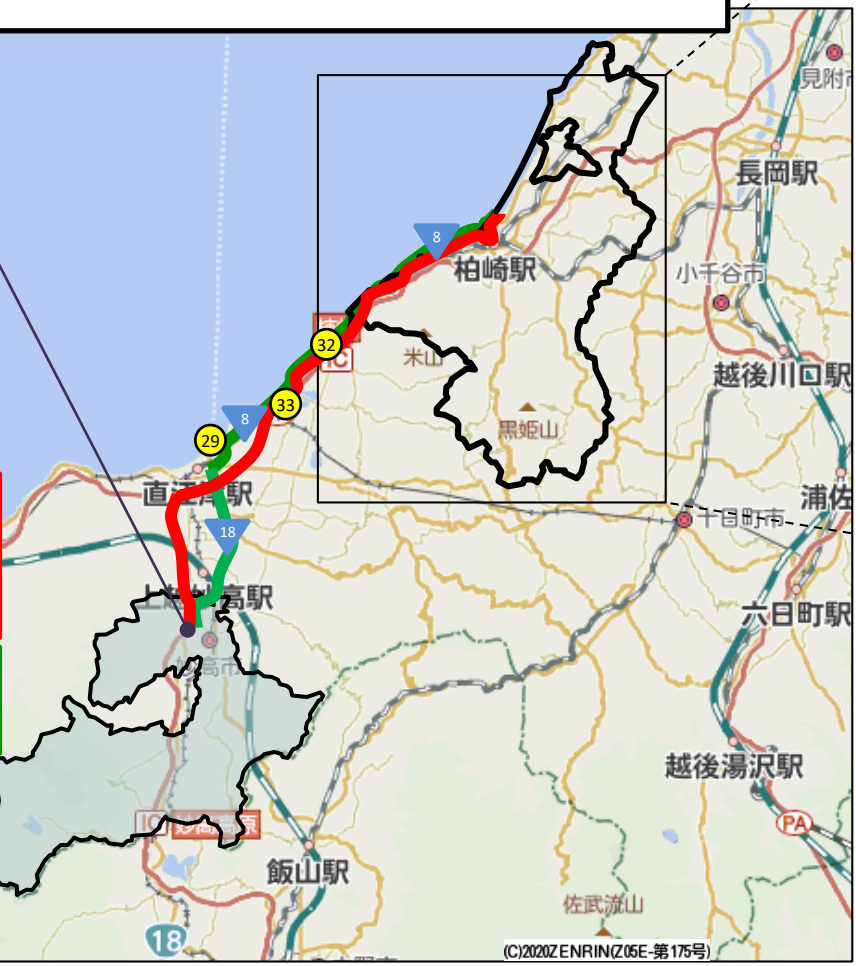
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 柏崎市: A 大洲(2,556人)、B 鯨波(1,135人)、C 上米山(175人)  
 (計3,866人)

**避難先: 妙高市**  
 避難経由所  
 道の駅あらい  
 ↓  
 23施設(収容可能人数: 11,860人)  
 から、新潟県と妙高市が調整の上  
 決定。

**【主な経路①】**  
 米山IC→北陸自動車道  
 →上信越自動車道→新井PA

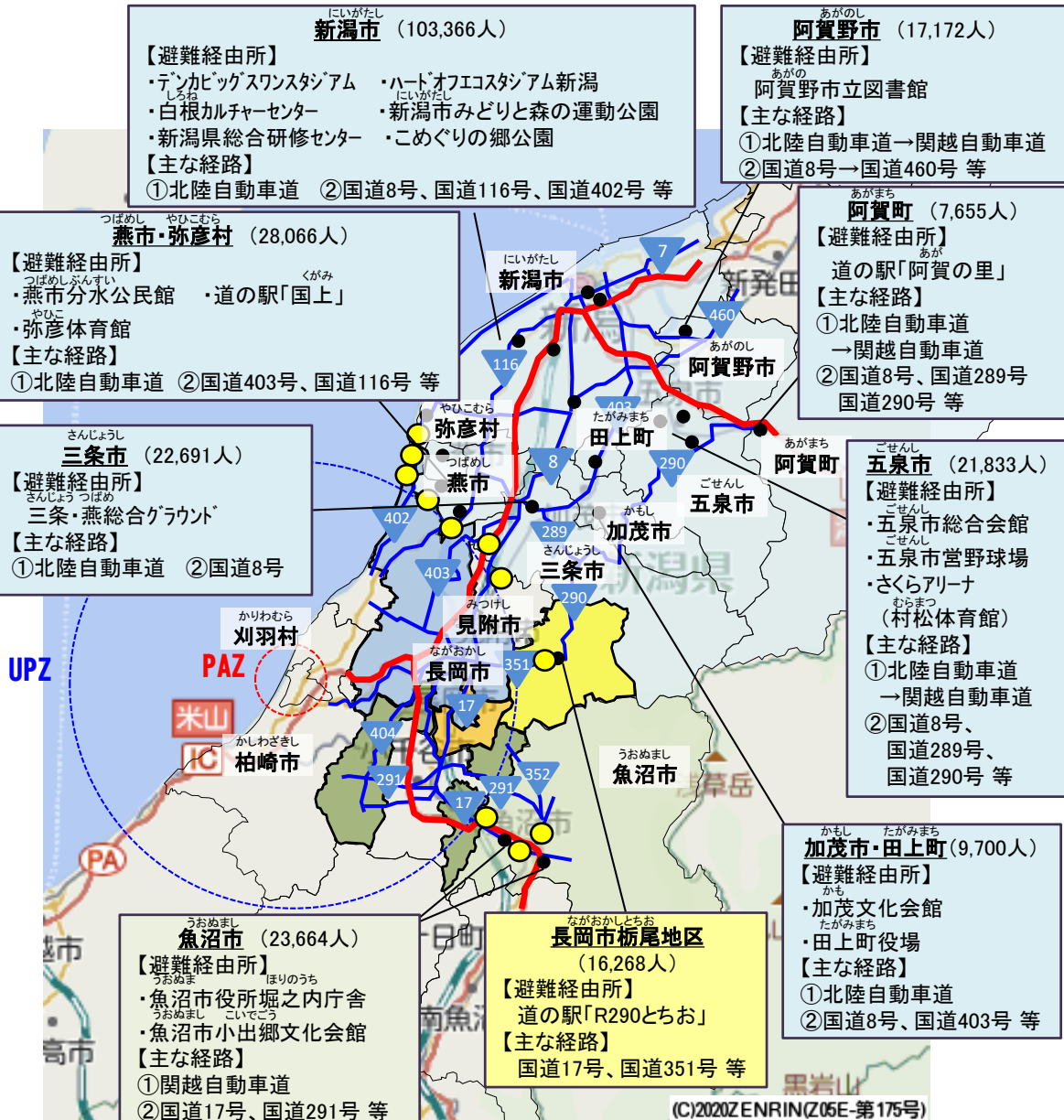
**【主な経路②】**  
 国道8号→国道18号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②9	なおえつ 直江津港南ふ頭緑地公園 なおえつ (直江津港みなと風車公園)
③2	しぶがきはま 国道8号 渋柿浜簡易PA駐車場
③3	おおがた 北陸自動車道 大潟PA 上り
※ 番号はP54に対応	
● (Yellow)	: 避難退域時検査場所(候補地)
● (Black)	: 避難経由所

# ながおかし 長岡市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

▶ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



ながおかし 長岡市の避難経路所※

地区・コミュニティ	避難先市町村	避難経路所
新田地区 富峯地区 山本地区 新郷地区 黒糸地区 中之島地域	新潟市(北区東区) 江南区 秋葉区	3箇所
大島地区 下西地区 上川地区 福戸地区 王寺川地区 関廐地区 三島地域 与板地域 寺泊地域、与板地域	新潟市(中央区 西区南区 西蒲区)	3箇所
宮内地区	三条市	1箇所
四郎丸地区	加茂市/田上町	2箇所
希望が丘地区 日越地区 宮本地区 大積地区 深才地区 青葉台地区	燕市/弥彦村	3箇所
平字地区 阪之土地地区 装町地区、中野地区	五泉市	3箇所
榊田地区、川崎地区	阿賀野市	1箇所
栖吉地区	阿賀町	1箇所
豊田地区 千代断地区 犬首断地区、太田地区、山通地区	長岡市(栃尾地域)	1箇所
越路地域、山古志地域、小国地域、川井地域	魚沼市	2箇所

※ 避難経路所から、避難所に段階的に順次移動する。

- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経路所
- : 高速道路
- : 国道



ながおかし あらまち ふそき やまもと しんぐみ くらじょう なかのしま  
**長岡市（新町、富曾亀、山本、新組、黒条地区、中之島地域）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

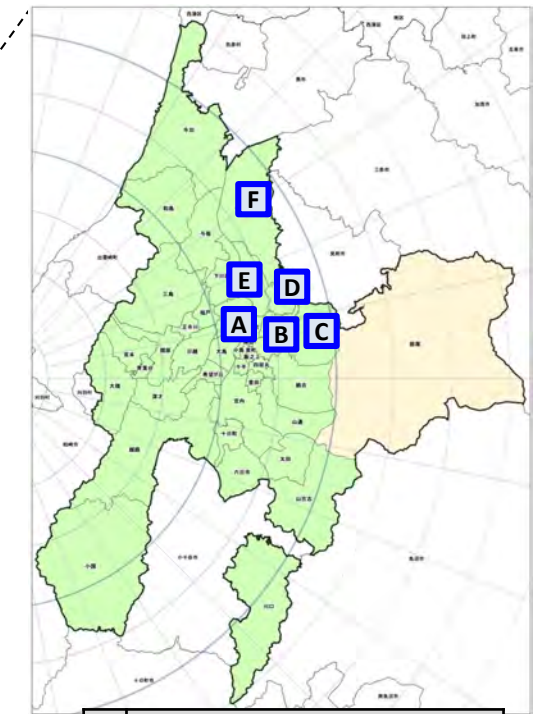
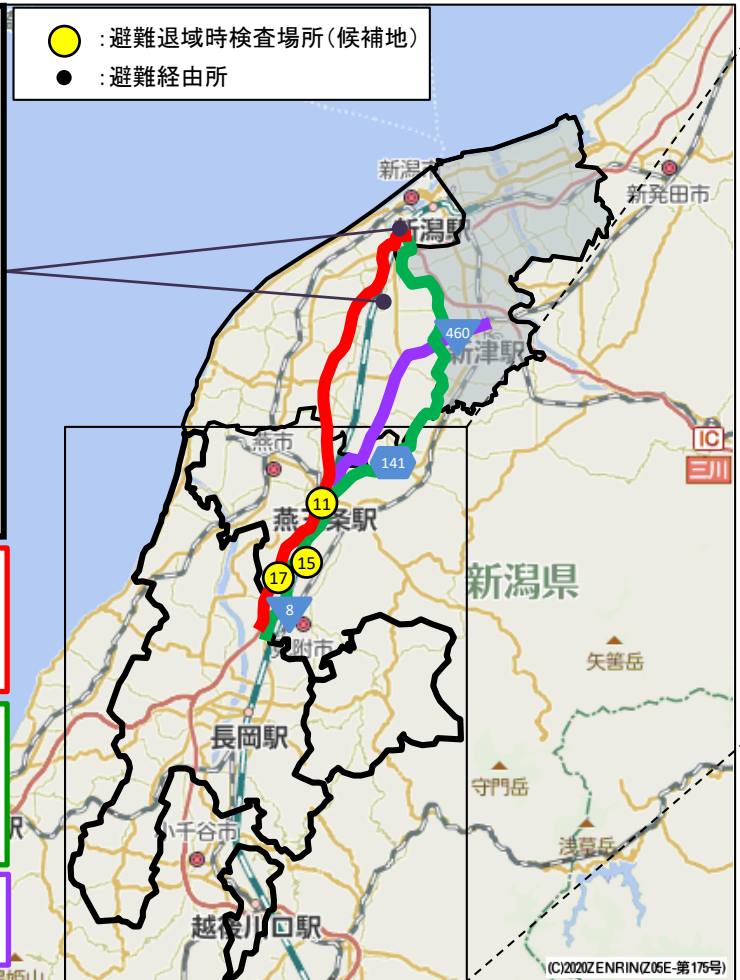
**対象地区**  
 ➤ 長岡市：A 新町(8,555人)、B 富曾亀(10,838人)、C 山本(2,836人)、D 新組(2,135人)、E 黒条(8,474人)、F 中之島(10,955人)（計43,793人）

**避難先：新潟市**  
 (北区・東区・江南区・秋葉区)  
 避難経由所  
 デンカビックスワンスタジアム  
 ハードオフエコスタジアム新潟  
 白根カルチャーセンター  
 ↓  
 85施設(収容可能人数:118,46人)から、新潟県と新潟市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 中之島見附IC→北陸自動車道→新潟中央IC→県道16号→県道290号

**【主な経路②】**  
 国道8号→県道141号→県道55号→国道141号→県道41号→県道1号→県道16号

**【主な経路③】**  
 国道8号→国道460号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

ながおかし おおしま しもかわにし ふくと おうしがわ せきはら みしま わしま てらどまり よいた  
**長岡市（大島、下川西、上川西、福戸、王寺川、関原地区、三島、和島、寺泊、与板地域）における  
 UPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 ➤ 長岡市：A 大島(11,233人)、B 下川西(1,744人)、C 上川西(11,361人)、D 福戸(1,261人)、E 王寺川(636人)、  
 F 関原(6,509人)、G 三島(6,472人)、H 和島(3,739人)、I 寺泊(8,624人)、J 与板(5,999人)  
 (計57,578人)

にいがたし  
**避難先：新潟市**  
 (中央区・西区・南区・西蒲区)

避難経由所  
 にいがたし  
 新潟市みどりと森の運動公園  
 新潟県総合研修センター  
 こめぐりの郷公園

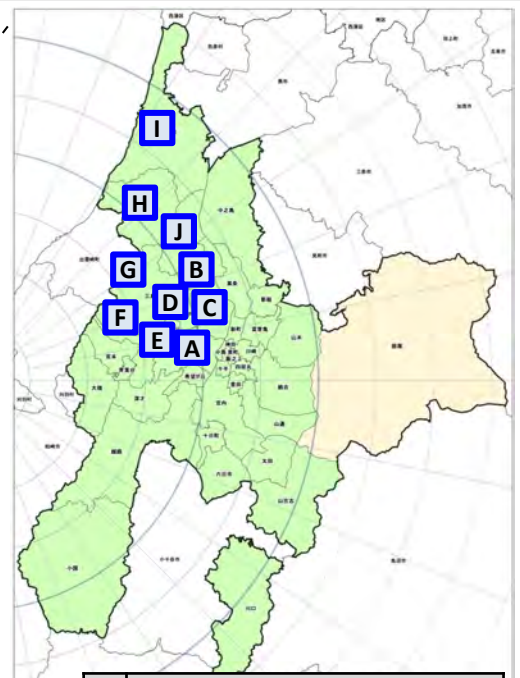
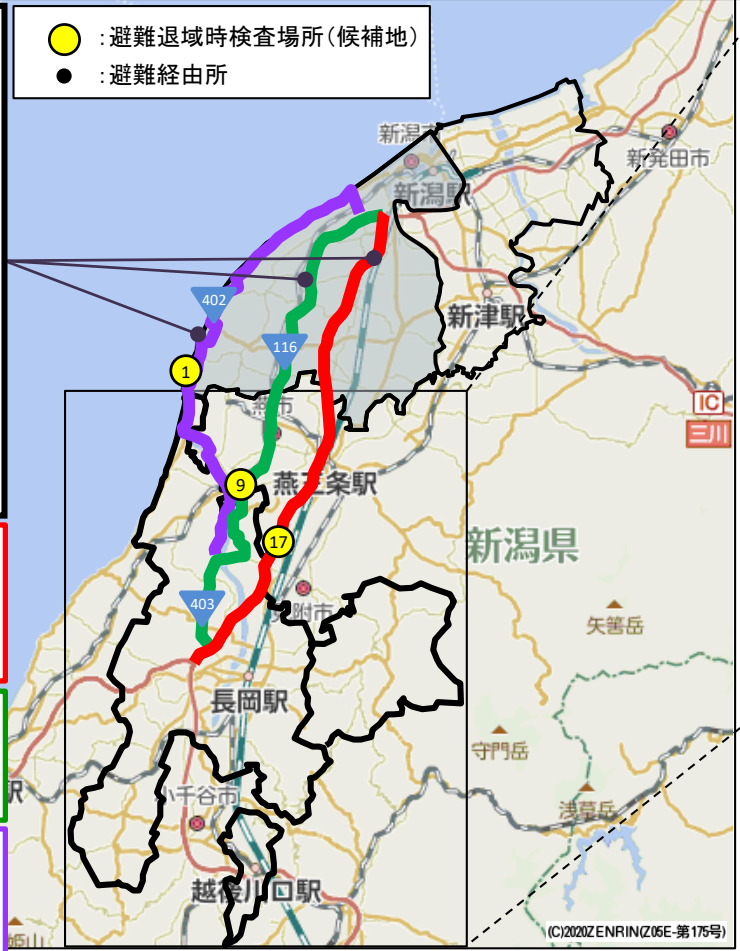
↓

11 施設(収容可能人数:159,428人)から、  
 新潟県と新潟市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 ながおか  
 長岡IC→北陸自動車道→新潟西IC  
 →国道116号→国道8号

【主な経路②】  
 国道403号→県道22号→県道549号→  
 国道116号

【主な経路③】  
 国道403号→県道22号→県道549号→  
 県道2号→県道159号→国道402号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
①	のづみ 野積海水浴場駐車場
⑨	おおこうづぶんすい 大河津分水さくら公園
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

# 長岡市（宮内地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

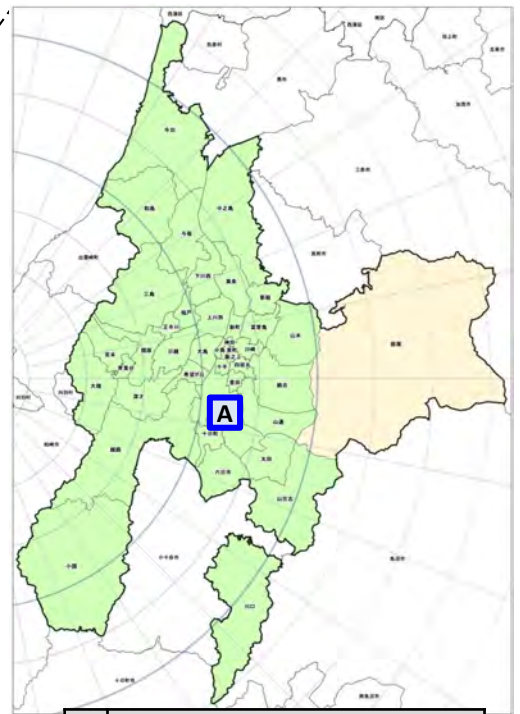
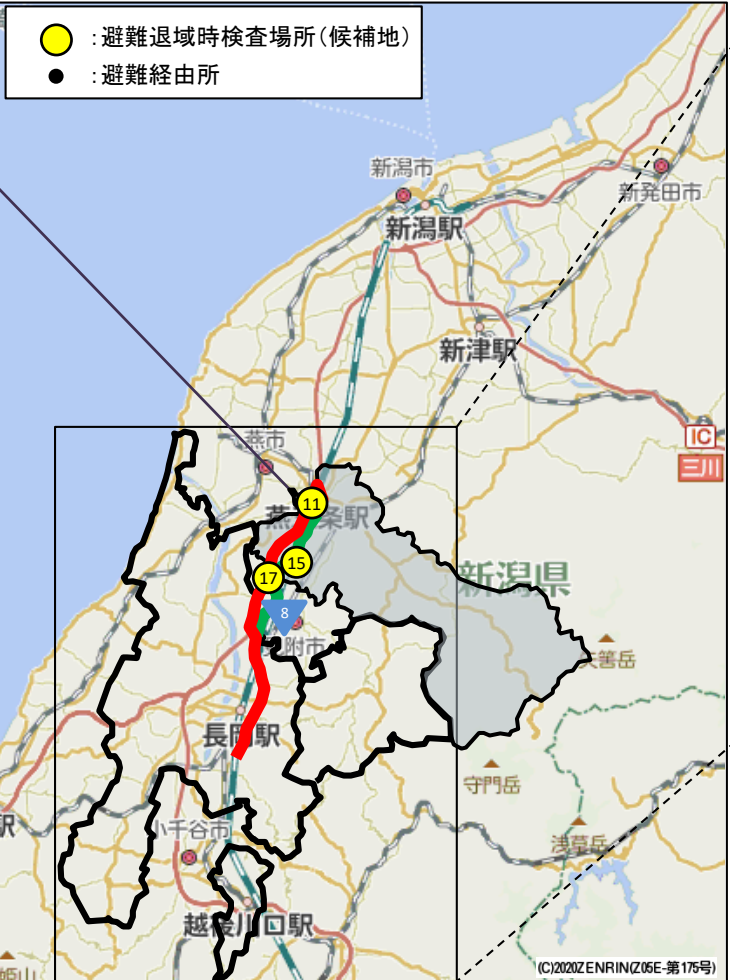
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
ながおかし みやうち  
 ➤ 長岡市:A 宮内(22,762人) (計22,762人)

さんじょうし  
**避難先: 三条市**  
 避難経由所  
さんじょう つばめ  
 三条・燕総合グラウンド  
 ↓  
 67施設(収容可能人数:22,886人)から、  
さんじょうし  
 新潟県と三条市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
なかのしまみつけ  
 国道8号→中之島見附IC→  
さんじょうつばめ  
 北陸自動車道→三条燕IC→  
 国道289号→国道8号→県道260号

**【主な経路②】**  
 国道8号→県道260号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り

※ 番号はP54に対応



# 長岡市（四郎丸地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

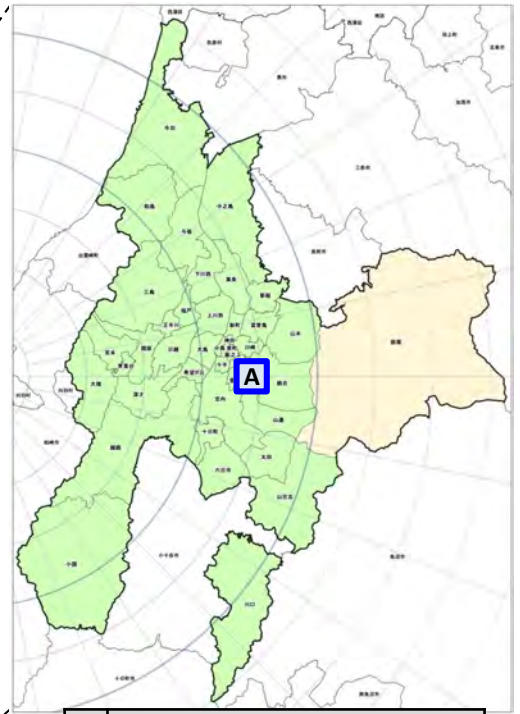
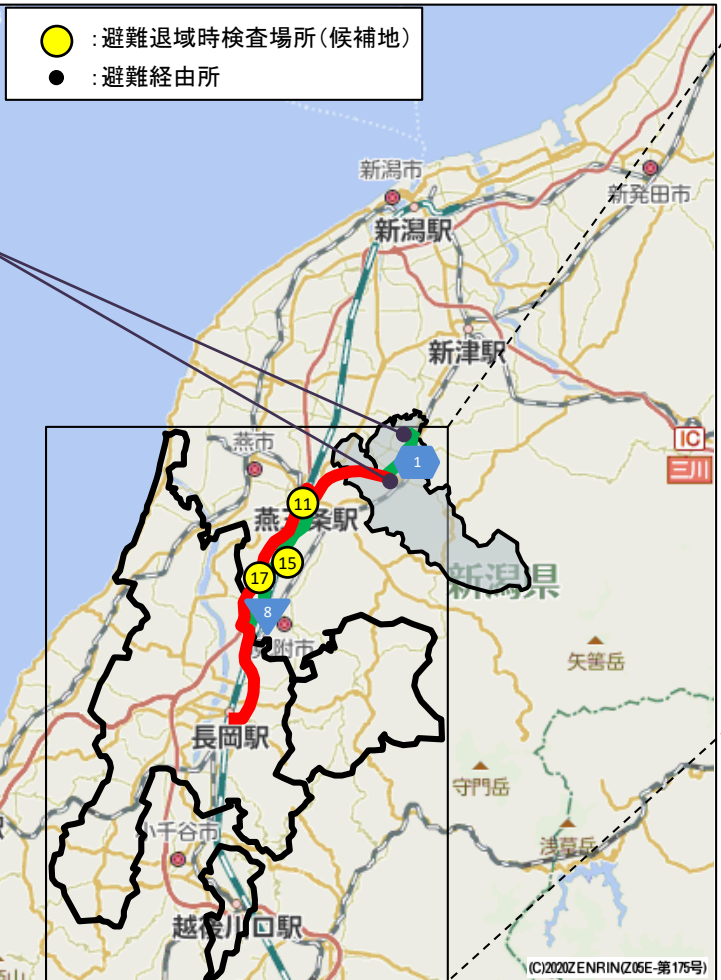
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
ながおかし しろまる  
➤ 長岡市:A 四郎丸(9,538人) (計9,538人)

かもし たがみまち  
**避難先:加茂市、田上町**  
避難経由所  
かもし 加茂文化会館  
たがみまち 田上町役場  
↓  
かもし 加茂市 〇施設(収容可能人数:1 276 3人)、  
たがみまち 田上町4施設(収容可能人数:2,466人)  
から、新潟県かもし たがみまちが調整の上、決定。

【主な経路①】  
なかのしまみつけ  
中之島見附IC→北陸自動車道→  
さんじょうつばめ  
三条燕IC→国道289号→県道1号→  
県道9号→国道403号

【主な経路②】  
国道8号→国道289号→県道1号→  
県道67号→国道403号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り

※ 番号はP54に対応

ながおかし きぼう おか ひごし みやもと おおづみ しんさい あおばだい  
**長岡市（希望が丘、日越、宮本、大積、深才、青葉台地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

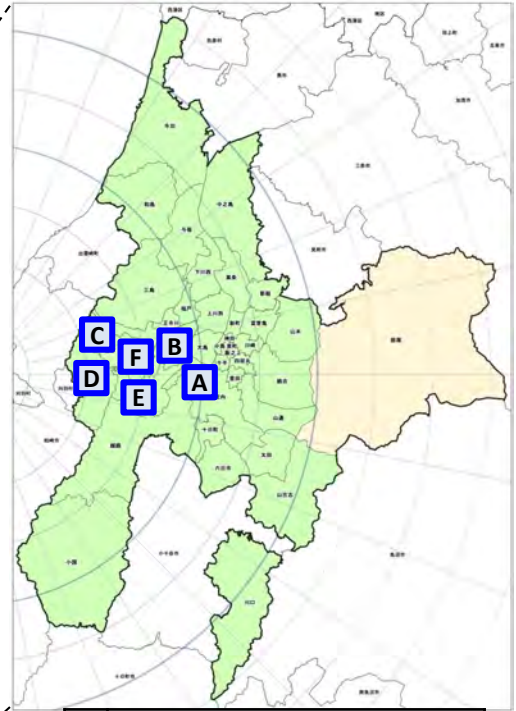
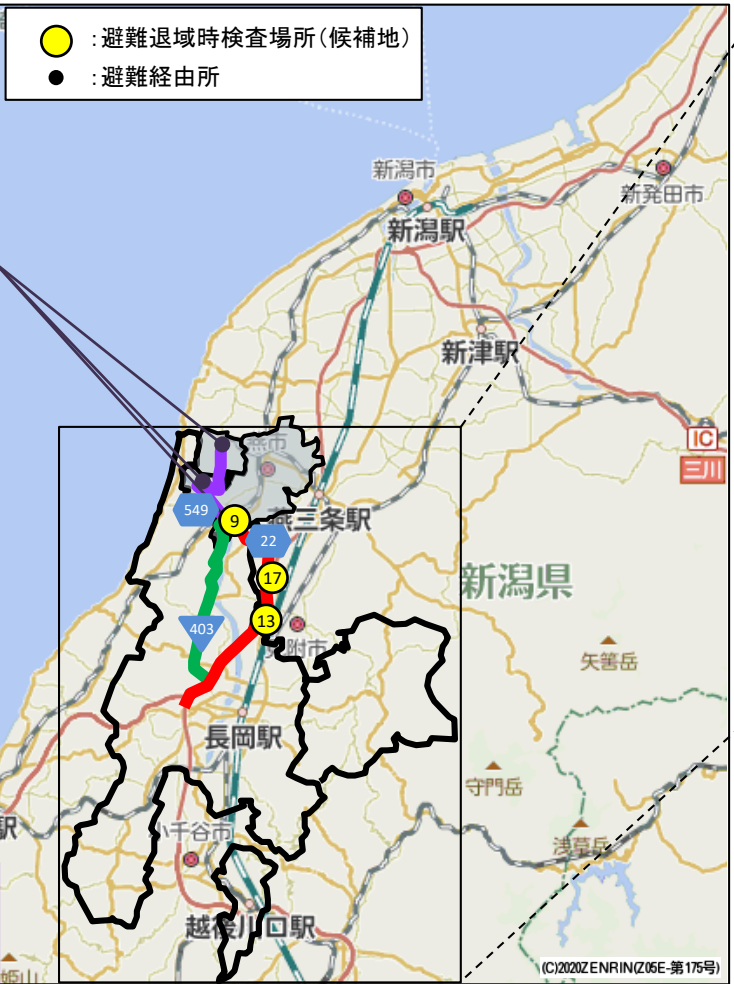
**対象地区**  
 ➤ 長岡市:A 希望が丘(7,678人)、B 日越(9,859人)、C 宮本(1,253人)、D 大積(738人)、E 深才(4,150人)、F 青葉台(4,029人) (計27,707人)

**避難先: 燕市、弥彦村**  
 避難経由所  
 燕市分水公民館  
 道の駅「国上」  
 弥彦体育館  
 ↓  
 燕市25施設(収容可能人数:30,114人)、  
 弥彦村3施設(収容可能人数:1,651人)  
 から、新潟県と燕市、弥彦村が調整の上  
 決定。

**【主な経路①】**  
 長岡IC→北陸自動車道→中之島見附IC  
 →国道8号→県道498号→県道165号→  
 県道18号

**【主な経路②】**  
 国道403号→県道22号→県道549号→  
 国道116号→県道18号

**【主な経路③】**  
 国道403号→県道22号→県道549号→  
 県道2号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑨	おおこうづぶんすい 大河津分水さくら公園
⑬	道の駅パティオにいがた
⑰	北陸自動車道 栄PA 下り さかえ
※ 番号はP54に対応	



ながおかし せんじゅ さかのうえ おもてまち なかしま  
**長岡市（千手、阪之上、表町、中島地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 ながおかし せんじゅ さかのうえ おもてまち なかしま  
 ➤ 長岡市：A 千手(7,468人)、B 阪之上(5,062人)、C 表町(4,133人)、D 中島(4,719人)  
 (計21,382人)

ごせんし  
**避難先：五泉市**

避難経由所  
 ごせんし 五泉市総合会館  
 ごせんし 五泉市営野球場  
 むらまつ さくらアリーナ(村松体育館)

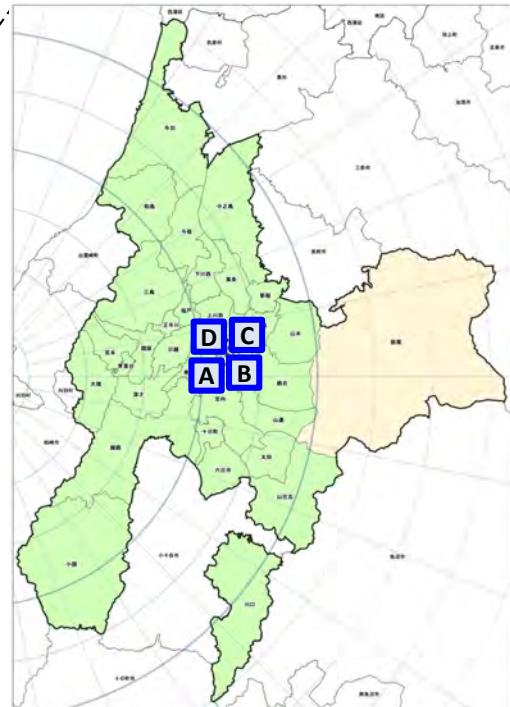
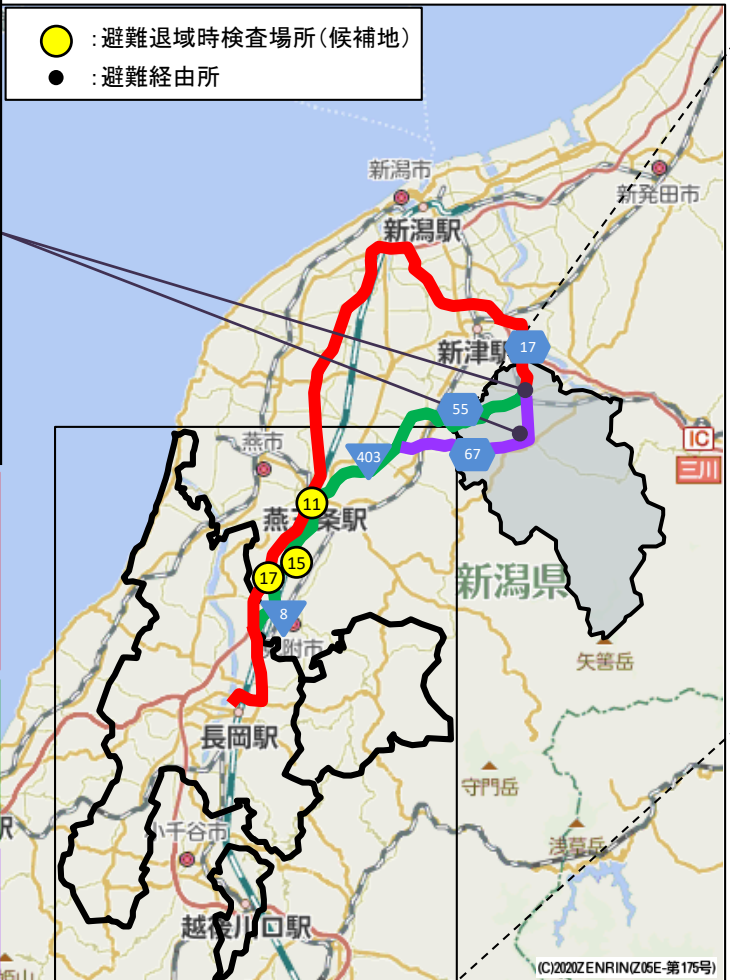
↓

29施設(収容可能人数：5,527人)から、新潟県と五泉市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 なかのしまみつけ  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
 磐越自動車道→新津IC→国道460号→  
 県道17号→県道7号→県道188号

**【主な経路②】**  
 国道8号→国道289号→県道1号→  
 県道55号→国道403号→県道41号→  
 県道231号

**【主な経路③】**  
 国道8号→県道1号→県道67号→  
 国道403号→県道67号→国道290号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り

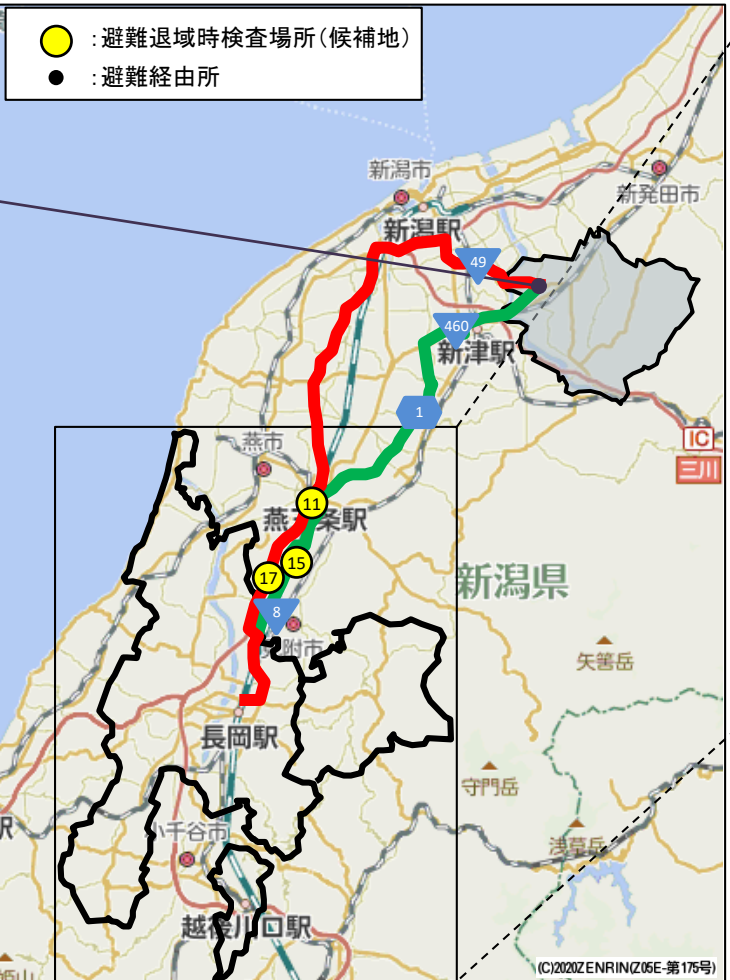
※ 番号はP54に対応

ながおかし かんだ かわさき  
**長岡市（神田、川崎地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

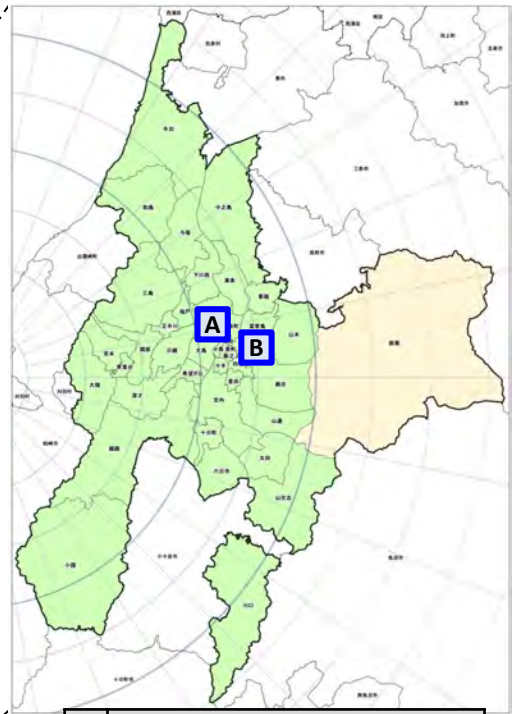
対象地区  
 ながおかし かんだ かわさき  
 ➤ 長岡市：A 神田(2,934人)、B 川崎(14,084人)（計17,018人）

あがのし  
**避難先：阿賀野市**  
 避難経由所  
 あがのし  
 阿賀野市立図書館  
 ↓  
 35施設(収容可能人数：17,848人)から、あがのし  
 新潟県と阿賀野市が調整の上、決定。



【主な経路①】  
 なかのしまみつけ  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
 にいがたかめだ  
 日本海東北自動車道→新潟亀田IC→  
 国道49号→県道27号

【主な経路②】  
 国道8号→国道289号→県道1号→  
 県道127号→国道460号→国道403号→  
 国道460号→県道27号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

ながおかし すよし  
**長岡市（栖吉地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

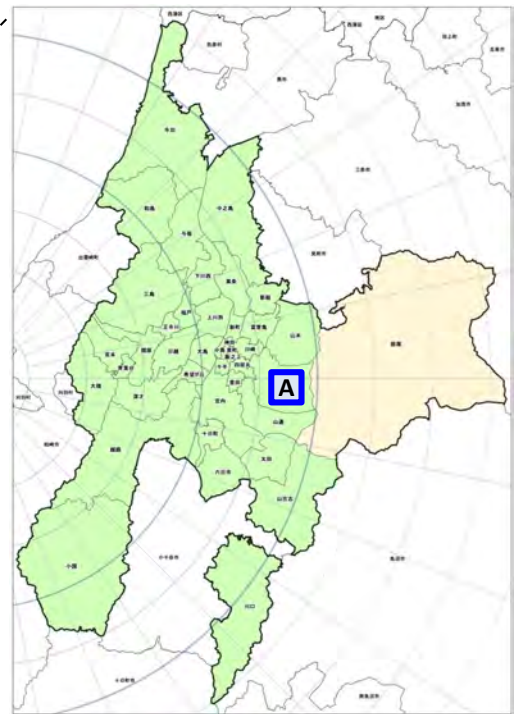
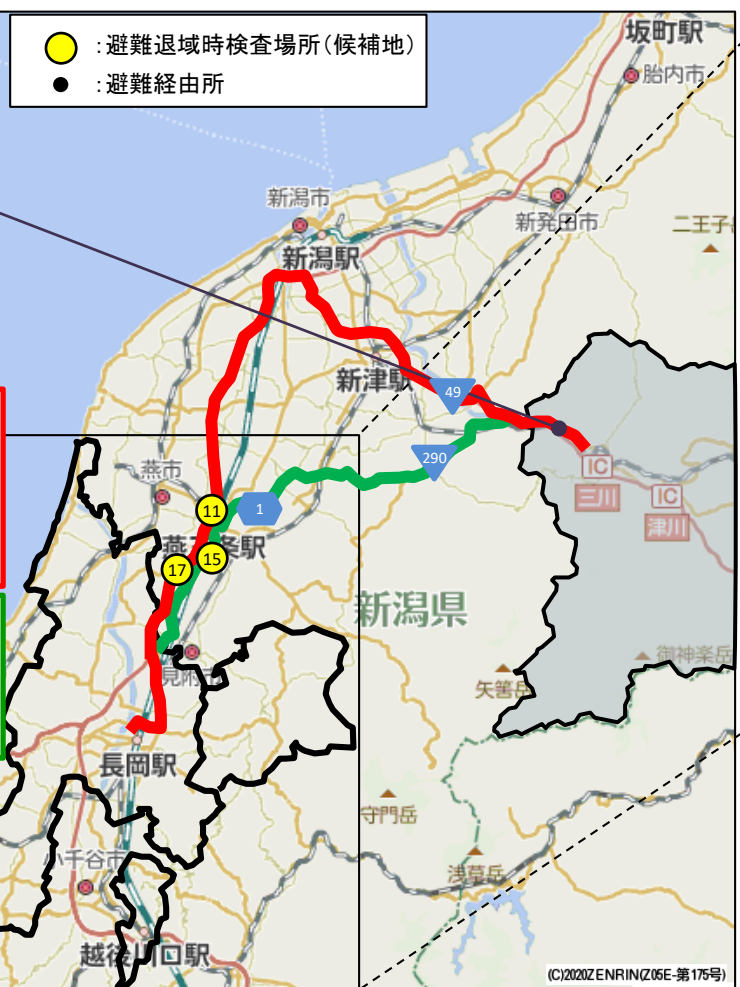
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
ながおかし すよし  
 ➤ 長岡市:A 栖吉(7,538人) (計7,538人)

あがまち  
**避難先:阿賀町**  
 避難経由所  
あが  
 道の駅「阿賀の里」  
 ↓  
 2施設(収容可能人数:8,121人)から、新潟県と阿賀町が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
なかのしまみつけ  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
やすだ  
 磐越自動車道→安田IC→県道41号→  
 国道49号

**【主な経路②】**  
 国道8号→国道289号→県道1号→  
 県道67号→国道403号→県道67号→  
 国道290号→国道49号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園
⑮	さかえ 栄野球場
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り

※ 番号はP54に対応



ながおかし こしじ やまこし おぐに かわぐち  
**長岡市（越路、山古志、小国、川口地域）**におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 ➤ 長岡市：<sup>ながおかし</sup>A 越路(13,136人)、<sup>こしじ</sup>B 山古志(825人)、<sup>やまこし</sup>C 小国(4,649人)、<sup>おぐに</sup>D 川口(4,024人)  
 (計22,634人)

<sup>うおぬまし</sup>  
**避難先：魚沼市**  
 避難経由所  
<sup>うおぬまし こいでごう</sup>  
 魚沼市小出郷文化会館  
<sup>うおぬま ほりのうち</sup>  
 魚沼市役所堀之内庁舎

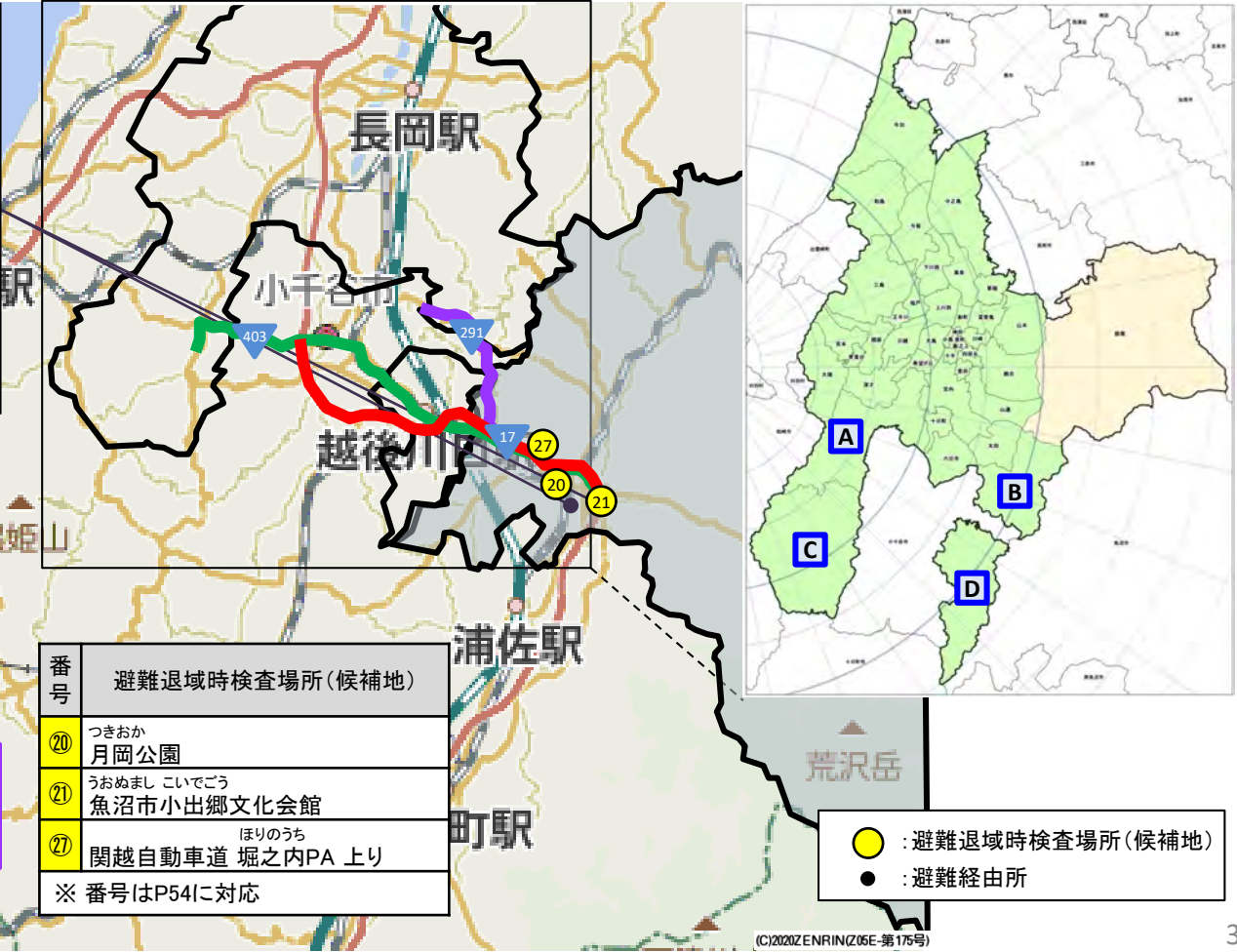
↓

41施設(収容可能人数:23,701人)から、  
 新潟県と魚沼市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
<sup>おぢや</sup>小千谷IC→北陸自動車道→<sup>こいで</sup>小出IC→  
 国道291号

【主な経路②】  
 国道403号→国道404号→国道291号→  
 国道117号→県道83号→県道71号→  
 国道17号→国道291号

【主な経路③】  
 国道291号→県道23号→国道252号→  
 国道17号→国道291号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑳	つきおか 月岡公園
㉑	うおぬまし こいでごう 魚沼市小出郷文化会館
㉒	ほりのうち 関越自動車道 堀之内PA 上り

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所



ながおかし とよだ とおかまち むいかいち おおた やまどおり  
**長岡市（豊田、十日町、六日市、太田、山通地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**

- 長岡市：A 豊田(9,450人) B 十日町(1,629人)、C 六日市(2,361人)、D 太田(174人)、  
 E 山通(2,657人)（計16,271人）

ながおかし とちお  
**避難先：長岡市(栃尾地域)**

避難経由所

道の駅「R290とちお」



18施設(収容可能人数:17,447人)から、  
 新潟県と長岡市が調整の上、決定。

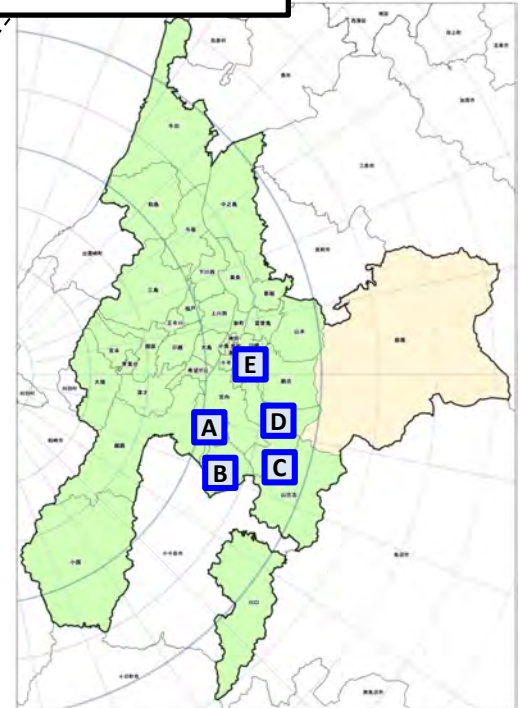
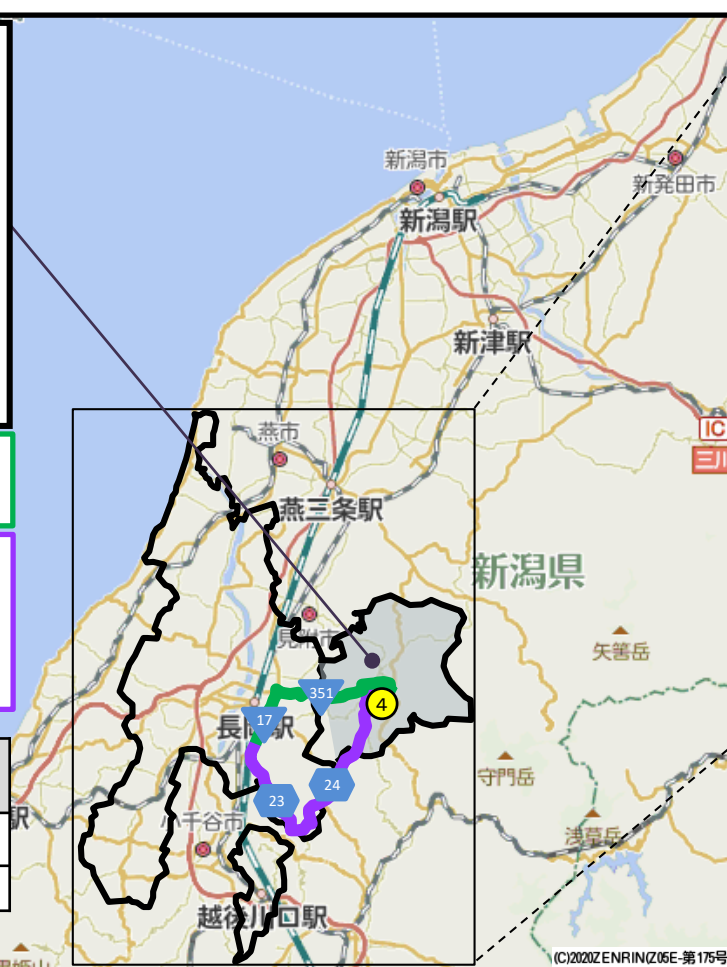
**【主な経路①】**

国道17号→国道351号→国道290号

**【主な経路②】**

国道17号→県道370号→県道23号→  
 県道24号→県道9号→国道351号→  
 国道290号

番号	避難退域時検査場所(候補地)
④	道の駅「R290とちお」
※ 番号はP54に対応	



● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

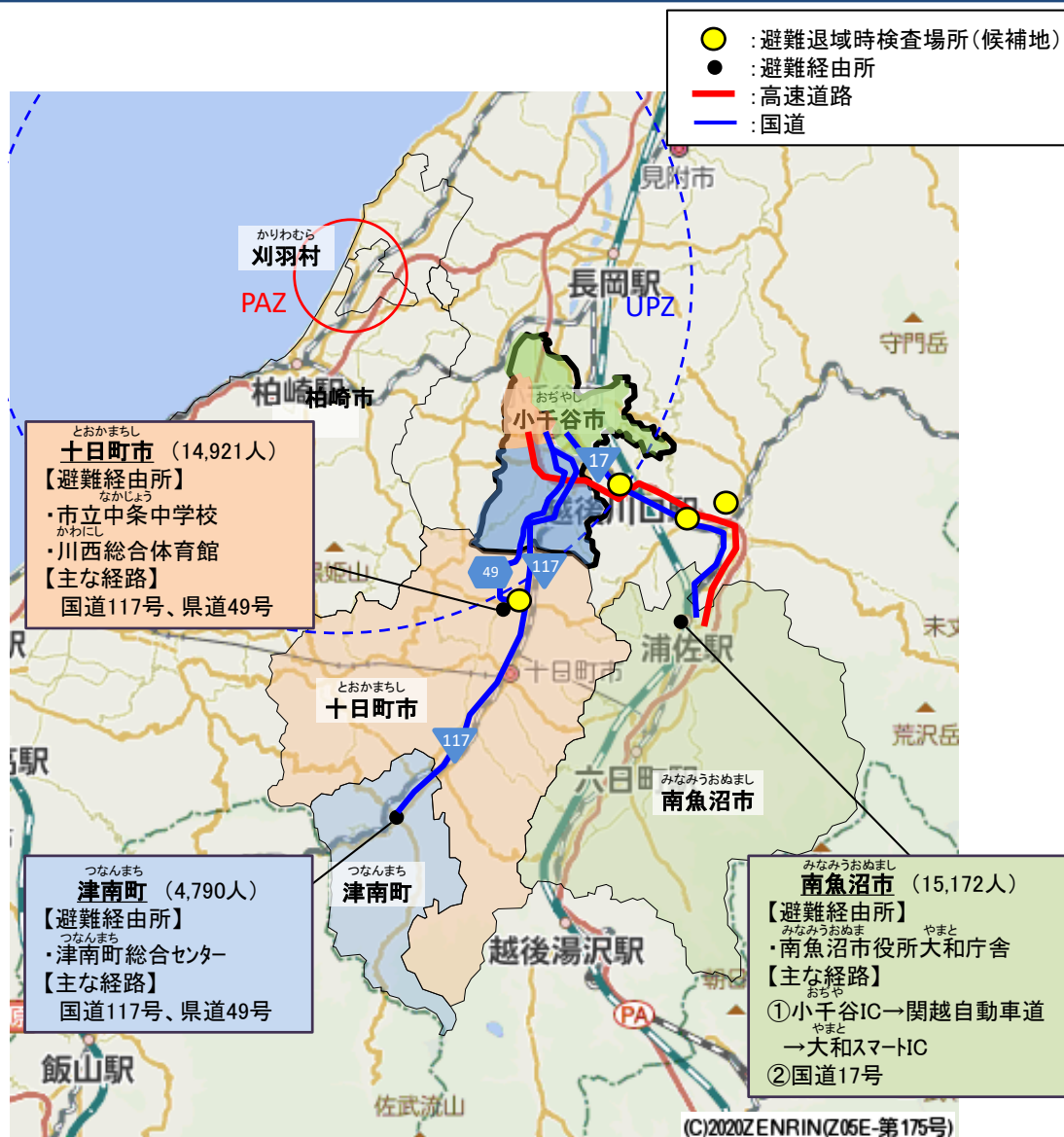
# おぢやし 小千谷市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

▶ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

おぢやし 小千谷市の避難経路所\*

地区・コミュニティ	避難先市町	避難経路所
にしおぢや 西小千谷地区 しろかわ 城川地区	とおかまち 十日町市	2箇所
ひがしおぢや 東小千谷地区 ちだ 千田地区 ひがしやま 東山地区 かたかい 片貝地区	みなみうおぬまし 南魚沼市	1箇所
やまべ 山辺地区 よしたに 吉谷地区 かわい 川井地区 いわさわ 岩沢地区 まっと 真人地区	つなんまち 津南町	1箇所

\*避難経路所から、避難所に段階的に順次移動する。



おぢやし にしおぢやし しろかわ  
**小千谷市（西小千谷、城川地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

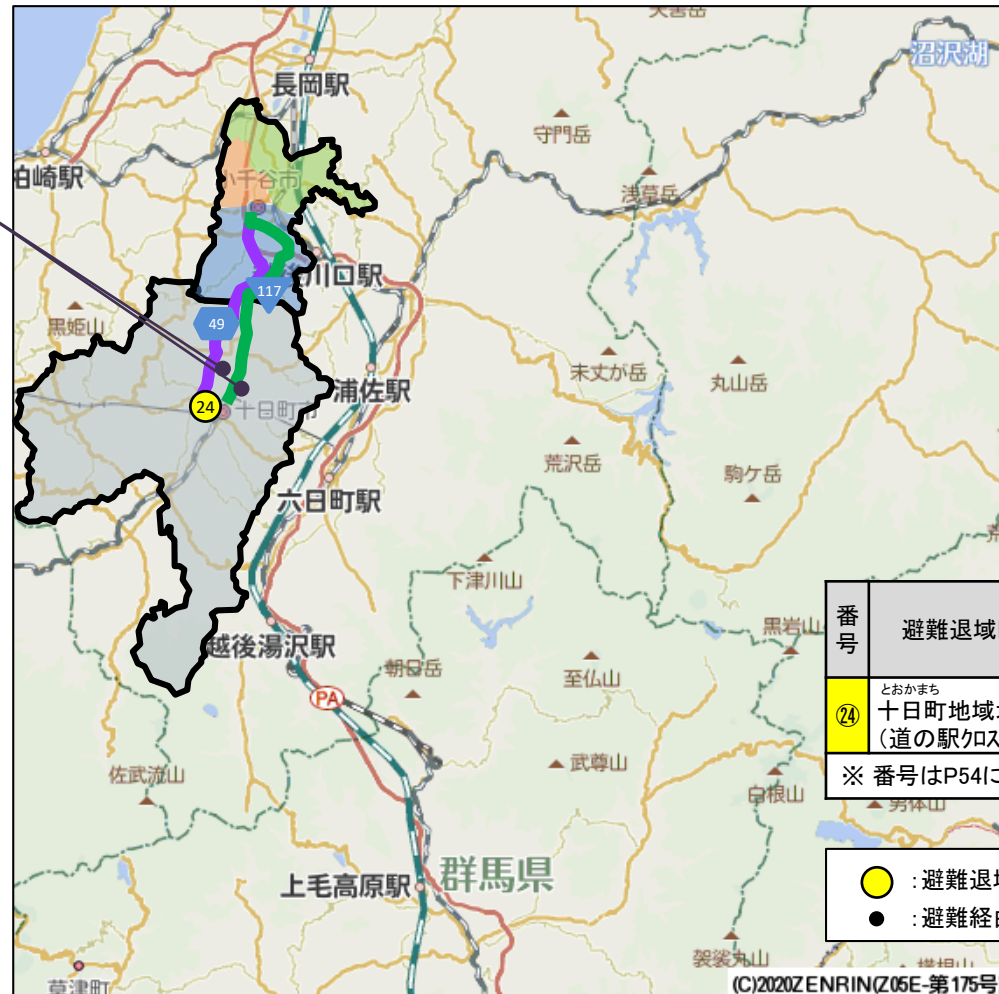
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 おぢやし にしおぢやし しろかわ  
 ➤ 小千谷市：西小千谷(5,970人)、城川(8,726人)（計14,696人）

とおかまちし  
**避難先：十日町市**  
 避難経由所  
 とおかまちし なかじょう  
 十日町市立中条中学校  
 かわにし  
 川西総合体育館  
 ↓  
 43施設（収容可能人数：22697人）から、  
 新潟県とおかまちし  
 と十日町市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 国道117号

【主な経路②】  
 県道49号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②4	とおかまち 十日町地域地場産業振興センター (道の駅クロスTen十日町)
※ 番号はP54に対応	

- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経由所



おぢやし ひがしおぢや ちだ ひがしやま かたかい  
**小千谷市（東小千谷、千田、東山、片貝地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

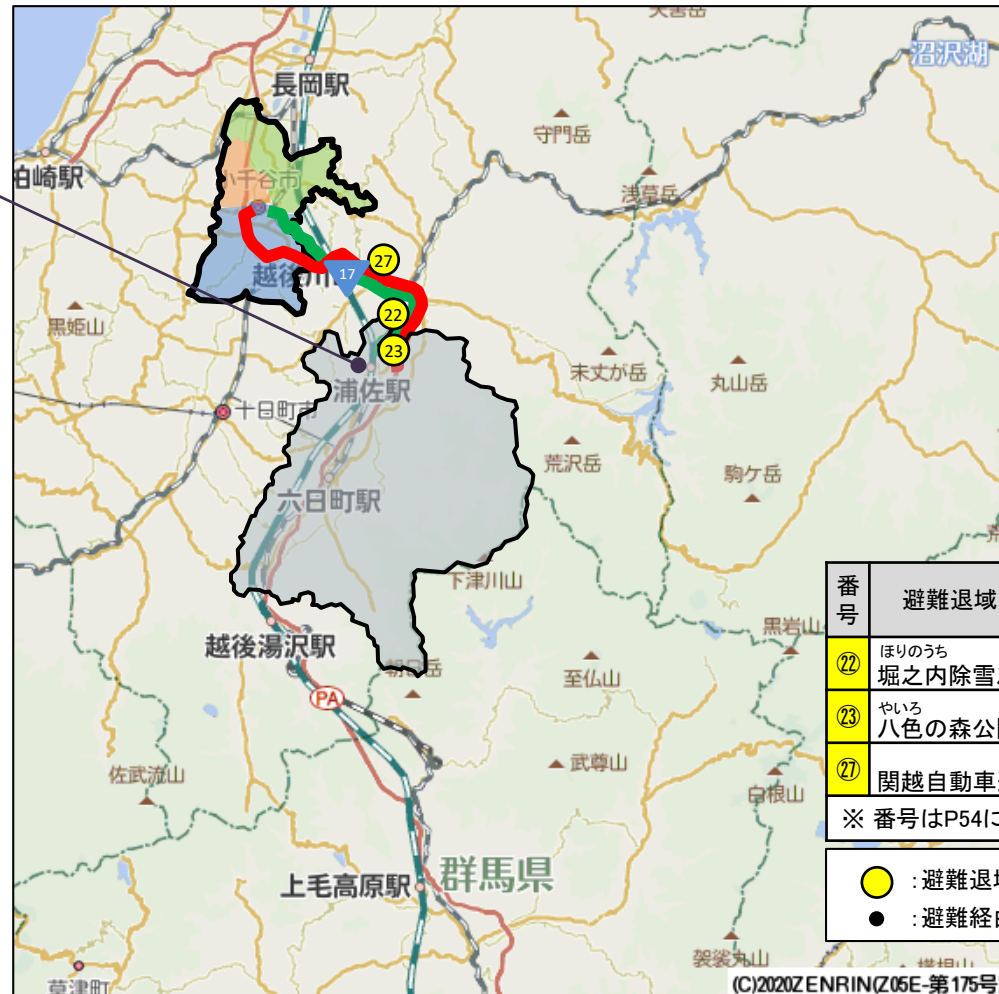
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 ➤ 小千谷市：東小千谷(5,901人)、千田(4,474人)、東山(441人)、片貝(3,894人)（計14,710人）

みなみうおぬまし  
**避難先：南魚沼市**  
 避難経由所  
 みなみうおぬまし やまと  
 南魚沼市役所大和庁舎  
 ↓  
 52施設(収容可能人数：26,513人)から、  
 新潟県と南魚沼市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 おぢや  
 小千谷IC → 関越自動車道 →  
 やまと  
 大和IC(スマート) → 県道265号

【主な経路②】  
 国道17号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②	ほりのうち 堀之内除雪ステーション駐車場
③	やいろ 八色の森公園
⑦	ほりのうち 関越自動車道 堀之内PA 上り
※ 番号はP54に対応	

- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経由所



おぢやし やまべ よしだに かわい いわさわ まっと  
**小千谷市（山辺、吉谷、川井、岩沢、真人地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

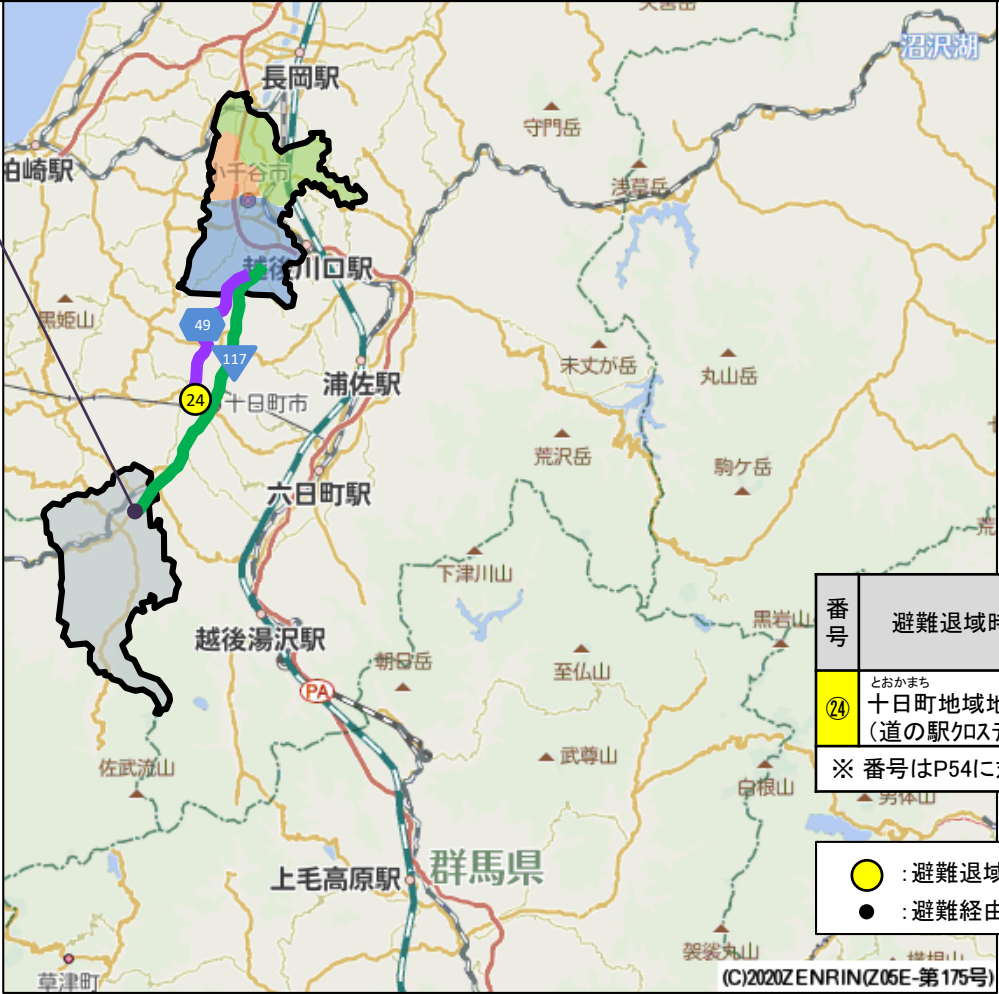
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 ➤ 小千谷市：山辺(1,294人)、吉谷(1,132人)、川井(437人)、岩沢(663人)、真人(1,002人)  
 (計4,528人)

**避難先：津南町**  
 つなんまち  
 避難経由所  
 つなんまち  
 津南町総合センター  
 ↓  
 10施設(収容可能人数：4,804人)から、  
 新潟県と津南町が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 国道117号

**【主な経路②】**  
 県道49号→国道253号→国道117号

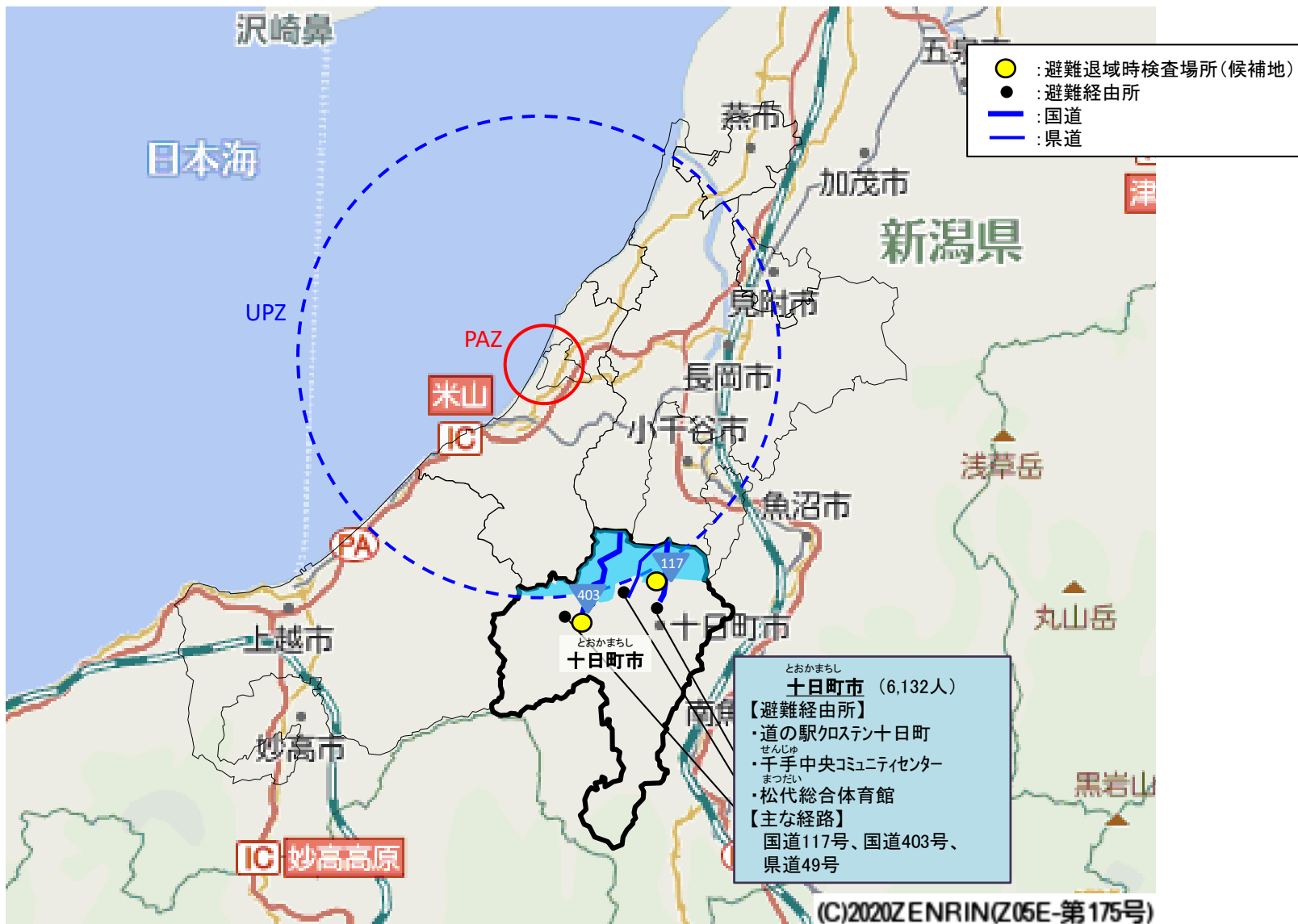


番号	避難退域時検査場所(候補地)
②4	とおかまち 十日町地域地場産業振興センター (道の駅クロスTen十日町)
※ 番号はP54に対応	

- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経由所

# 十日町市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路


- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



とおかまちし げじょう うえの たちばな せんだ みねかた やまだいら  
**十日町市（下条、上野、橘、仙田、峰方、山平地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

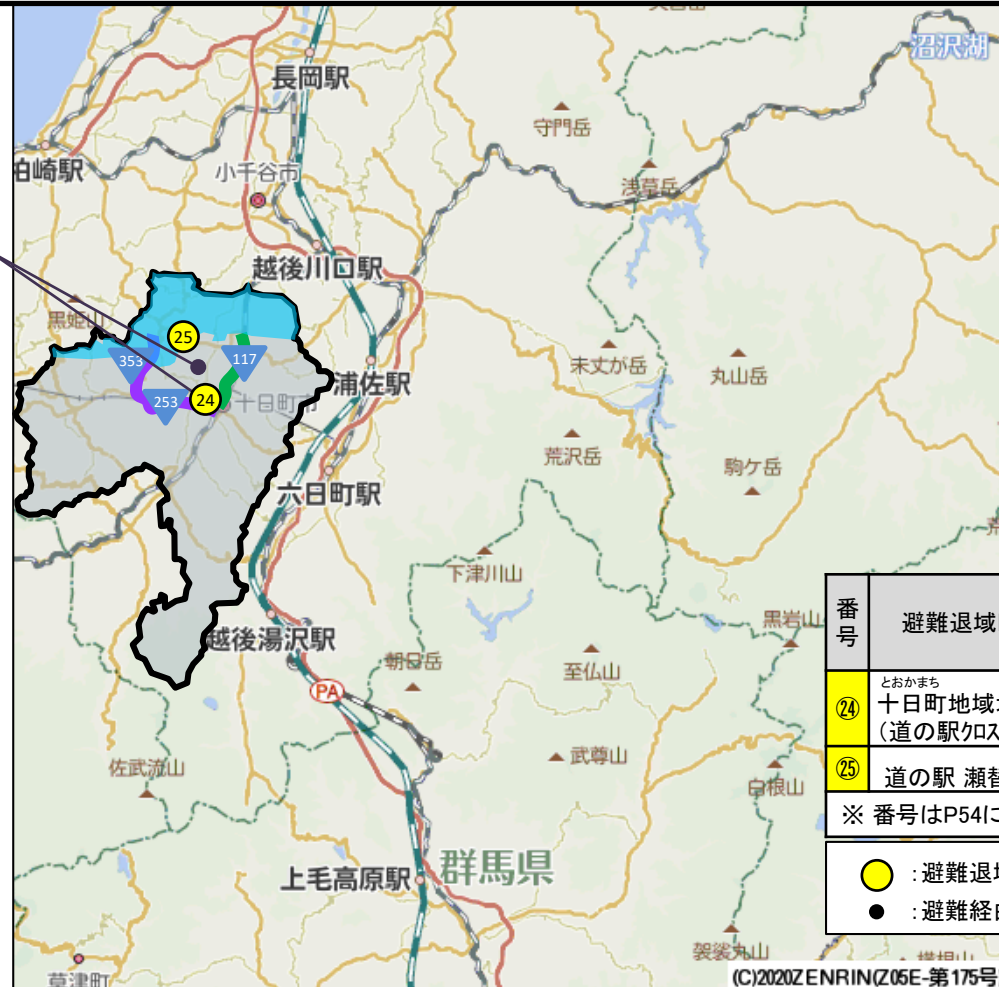
➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



**対象地区**  
 ➤ 十日町市：下条(2,966人)、上野(1,084人)、橘(1,246人)、仙田(504人)、峰方(21人)、山平(42人)  
 (計5,863人)

とおかまちし  
**避難先：十日町市**  
 避難経由所  
 道の駅クロスTEN十日町  
せんじゆ  
 千手中央コミュニティセンター  
まつだい  
 松代総合体育館  
  
 43施設(収容可能人数:22,697人)から、  
とおかまちし  
 新潟県と十日町市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 国道117号

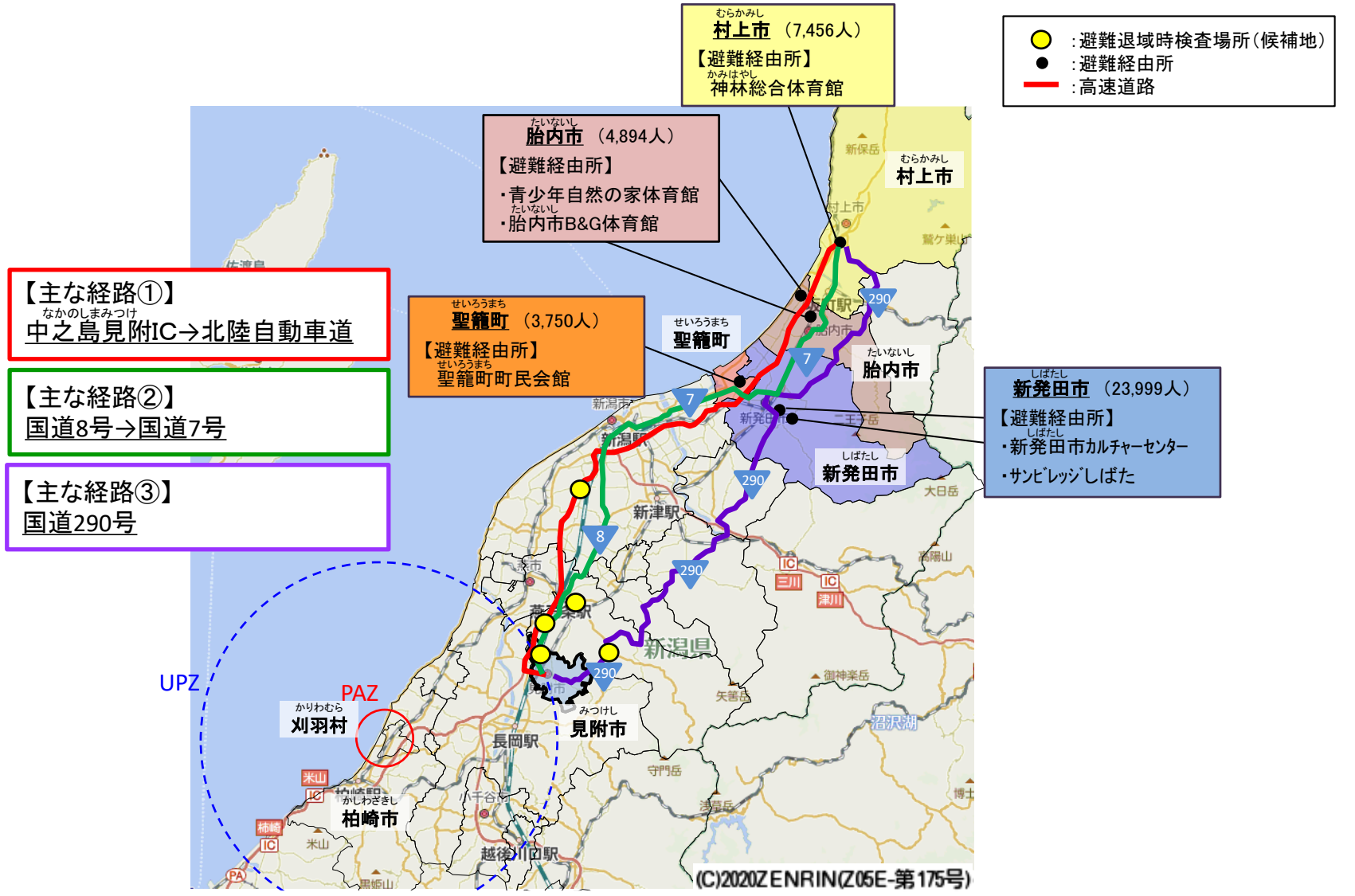
【主な経路②】  
 国道353号→253号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
②4	とおかまち 十日町地域地場産業振興センター (道の駅クロスTEN十日町)
②5	道の駅 瀬替えの郷せんだ
※ 番号はP54に対応	
	: 避難退域時検査場所(候補地)
	: 避難経由所

# 見附市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。





みつけし みつけちょうぶ いままちちょうぶ いままちでんえん しょうがわだいら  
**見附市（見附町部、今町町部、今町田園、庄川平地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

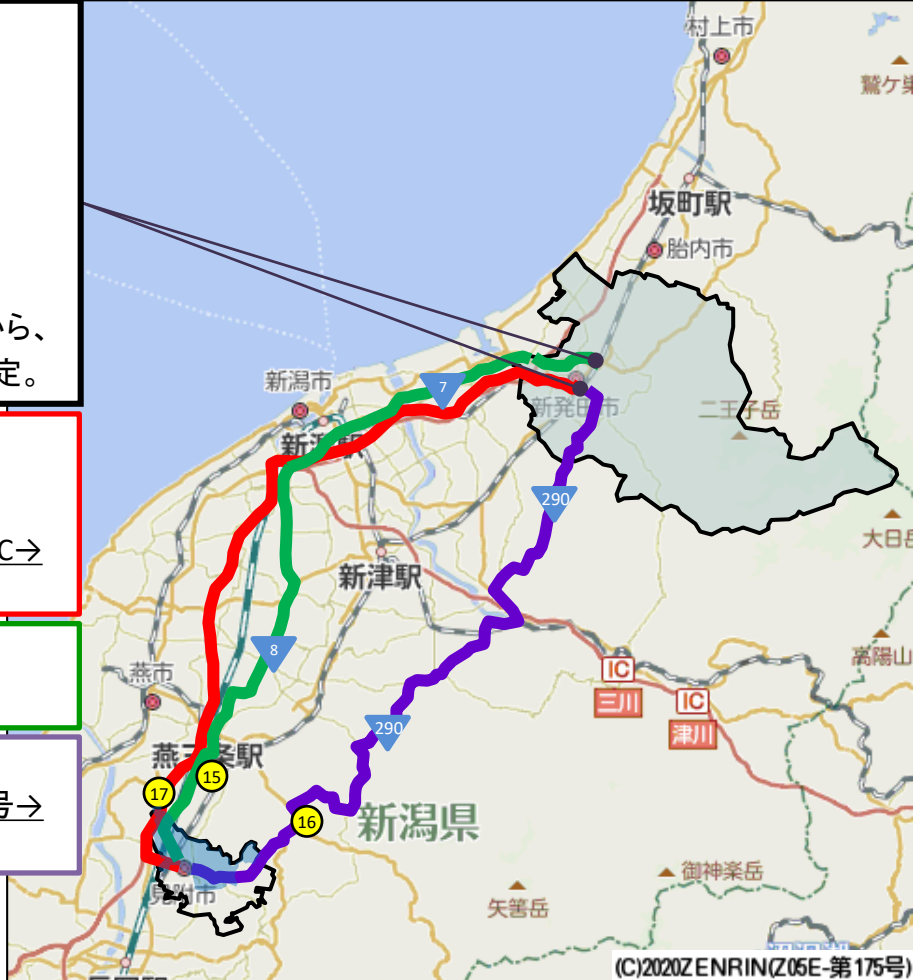
**対象地区**  
 ➤ 見附市：A 見附町部東(7,179人)、B 見附町部西(6,934)、C 今町町部(6,965人)、D 今町田園(1,267人)、E 庄川平(1,099人)（計23,444人）

**避難先：新発田市**  
 避難経由所  
 新発田カルチャーセンター  
 サンビレッジしばた  
 ↓  
 33施設(収容可能人数：24,016人)から、新潟県と新発田市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
 日本海東北自動車道→聖籠新発田IC→  
 国道7号→国道460号→国道290号

**【主な経路②】**  
 国道8号→国道7号→県道535号

**【主な経路③】**  
 県道19号、県道210号又は県道213号→  
 国道290号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑮	さかえ 栄野球場
⑯	さんじょう しただ 三条市役所下田庁舎
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54Iに対応	

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

## 見附市（葛巻地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

- 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

## 対象地区

- 見附市：葛巻（計7,518人）

## 避難先：村上市

## 避難経由所

かみはやし  
神林総合体育館



37施設(収容可能人数:21,127人)から、新潟県と村上市が調整の上、決定。

## 【主な経路①】

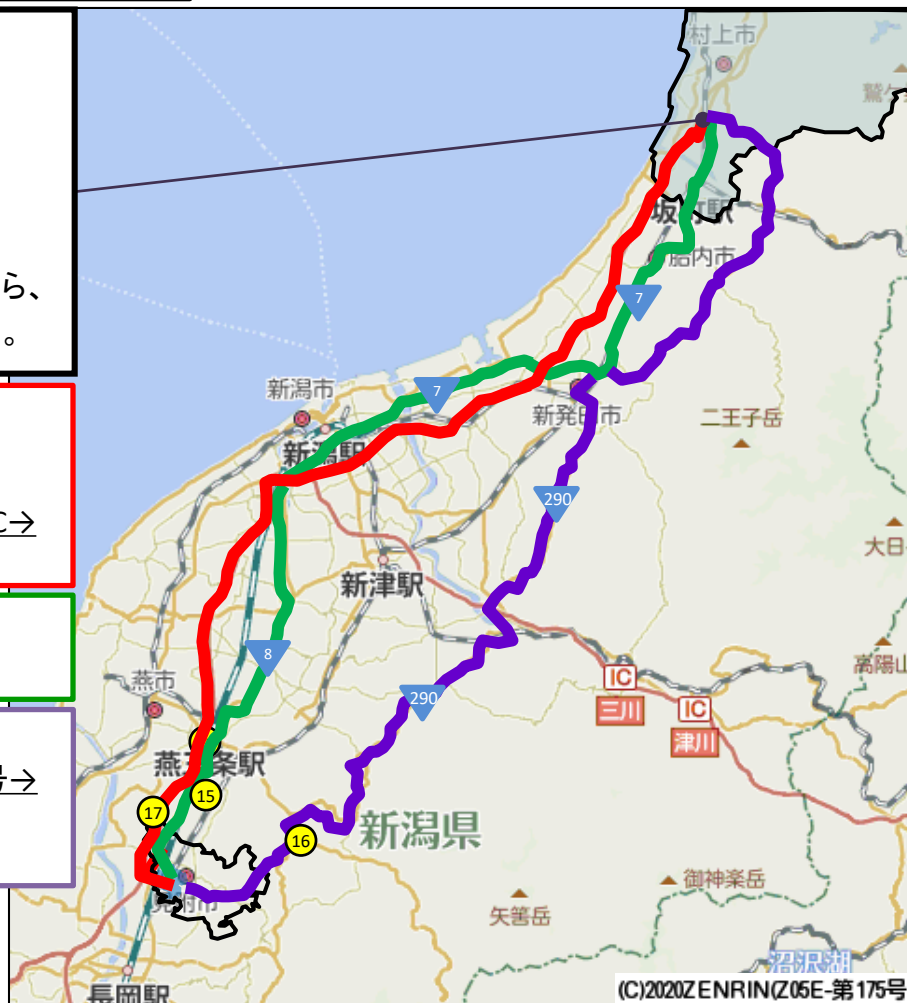
なかのしまみつけ  
中之島見附IC→北陸自動車道→  
かみはやしいわふね  
日本海東北自動車道→神林岩船港IC→  
市道

## 【主な経路②】

国道8号→国道7号→市道

## 【主な経路③】

県道19号、県道210号又は県道213号→  
国道290号→国道7号→国道290号→  
県道142号→市道



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑮	さかえ 栄野球場
⑯	さんじょう しただ 三条市役所下田庁舎
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

- : 避難退域時検査場所(候補地)  
● : 避難経由所

みつけし きただにほくぶ きただになんぶ  
**見附市（北谷北部、北谷南部地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

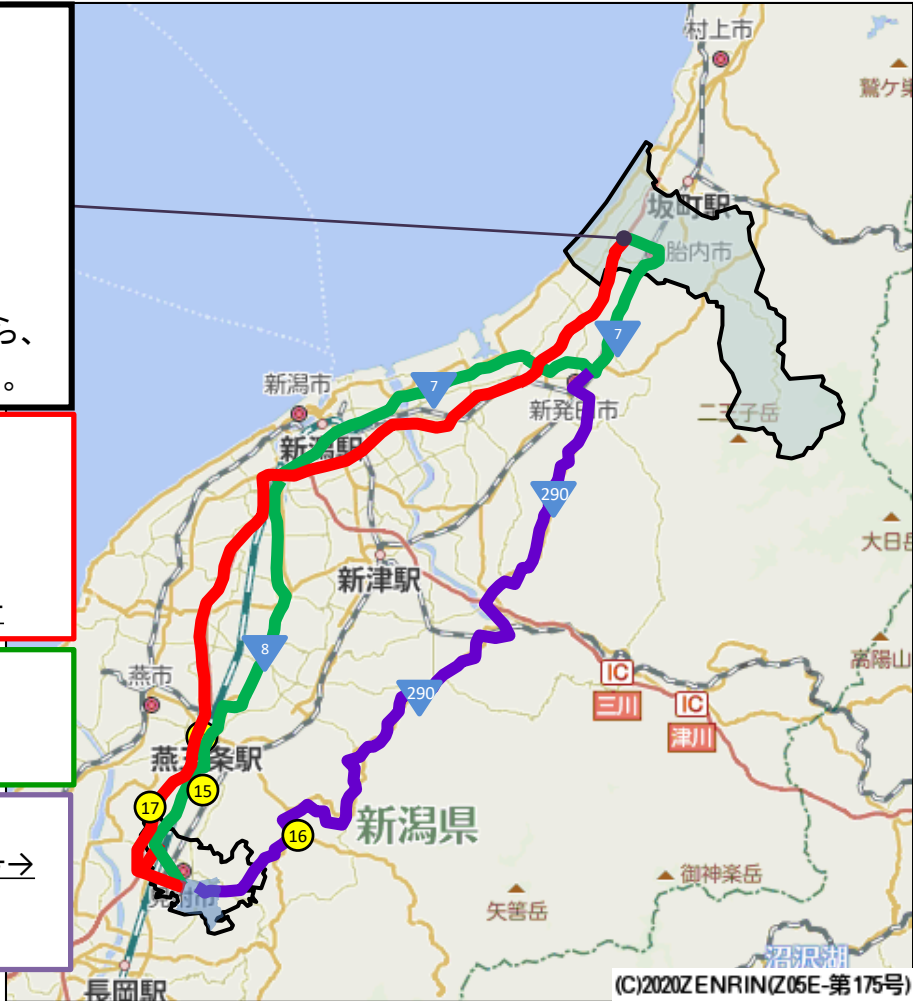
**対象地区**  
 ➤ 見附市：北谷北部(3,608人)、北谷南部(1,097人)（計4,705人）

**避難先：胎内市**  
 避難経由所  
 B&G体育館  
 新潟県少年自然の家体育館  
 ↓  
 10施設(収容可能人数:6,519人)から、新潟県と胎内市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
 日本海東北自動車道→中条IC→  
 県道591号→鷹ノ巣道路→県道314号

**【主な経路②】**  
 国道8号→国道7号→県道54号→  
 県道314号

**【主な経路③】**  
 県道19号、県道210号又は県道213号→  
 国道290号→国道7号→県道54号→  
 県道314号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
15	さかえ 栄野球場
16	さんじょう 三條市役所下田庁舎
17	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経由所

みつけし みつけだいにしょうがっこう にいがた かみきただに  
**見附市（見附第二小学校区、新潟、上北谷地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

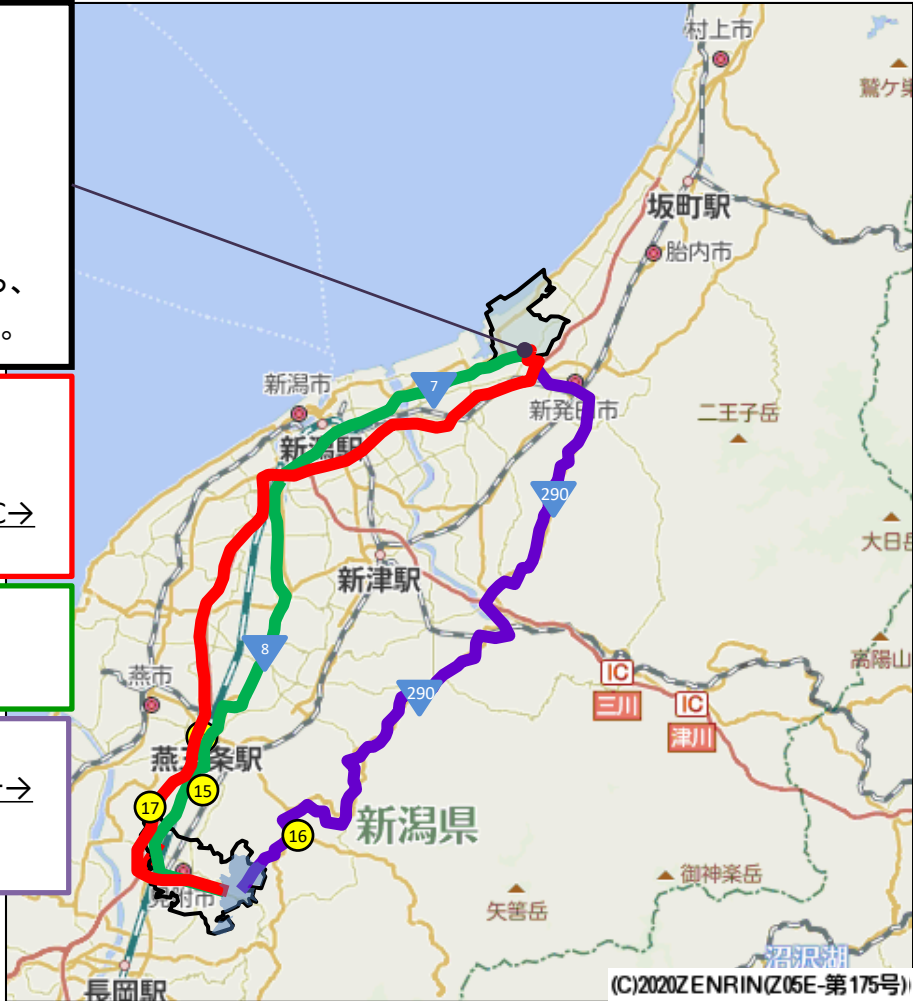
対象地区  
 ➤ 見附市：見附第二小学校区(611人)、新潟(1,883人)、上北谷(1,154人)（計3,648人）

せいろうまち  
**避難先：聖籠町**  
 避難経由所  
 せいろうまち  
 聖籠町 町民会館  
 ↓  
 8施設(収容可能人数:9,787人)から、  
 新潟県と聖籠町が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 なかのしまみつけ  
 中之島見附IC→北陸自動車道→  
 日本海東北自動車道→せいろうしばた  
 聖籠新発田IC→  
 国道7号→県道3号→県道203号

【主な経路②】  
 国道8号→国道7号→県道3号→  
 県道203号

【主な経路③】  
 県道19号、県道210号又は県道213号→  
 国道290号→国道460号→国道7号→  
 県道3号→県道203号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑮	さかえ 栄野球場
⑯	さんじょう しただ 三条市役所下田庁舎
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り
※ 番号はP54に対応	

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所



# つばめし 燕市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

- ▶ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



つばめし わたべ まぎやま まくじま おおかわづこうや しもなかしょう  
**燕市（渡部、真木山、幕島、大川津興野、下中条地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

**対象地区**  
 ➤ 燕市：渡部(177人)、真木山(53人)、幕島(49人)、大川津興野(6人)、下中条(22人)（計307人）

**避難先：燕市(UPZ外)**  
 避難経由所  
 つばめし ぶんすいきた  
 燕市立分水北小学校  
 つばめし ぶんすいきた  
 燕市立分水北小学校(収容可能人数：  
 739人)に避難。

**【主な経路①】**  
 県道549号→県道2号→広域農道

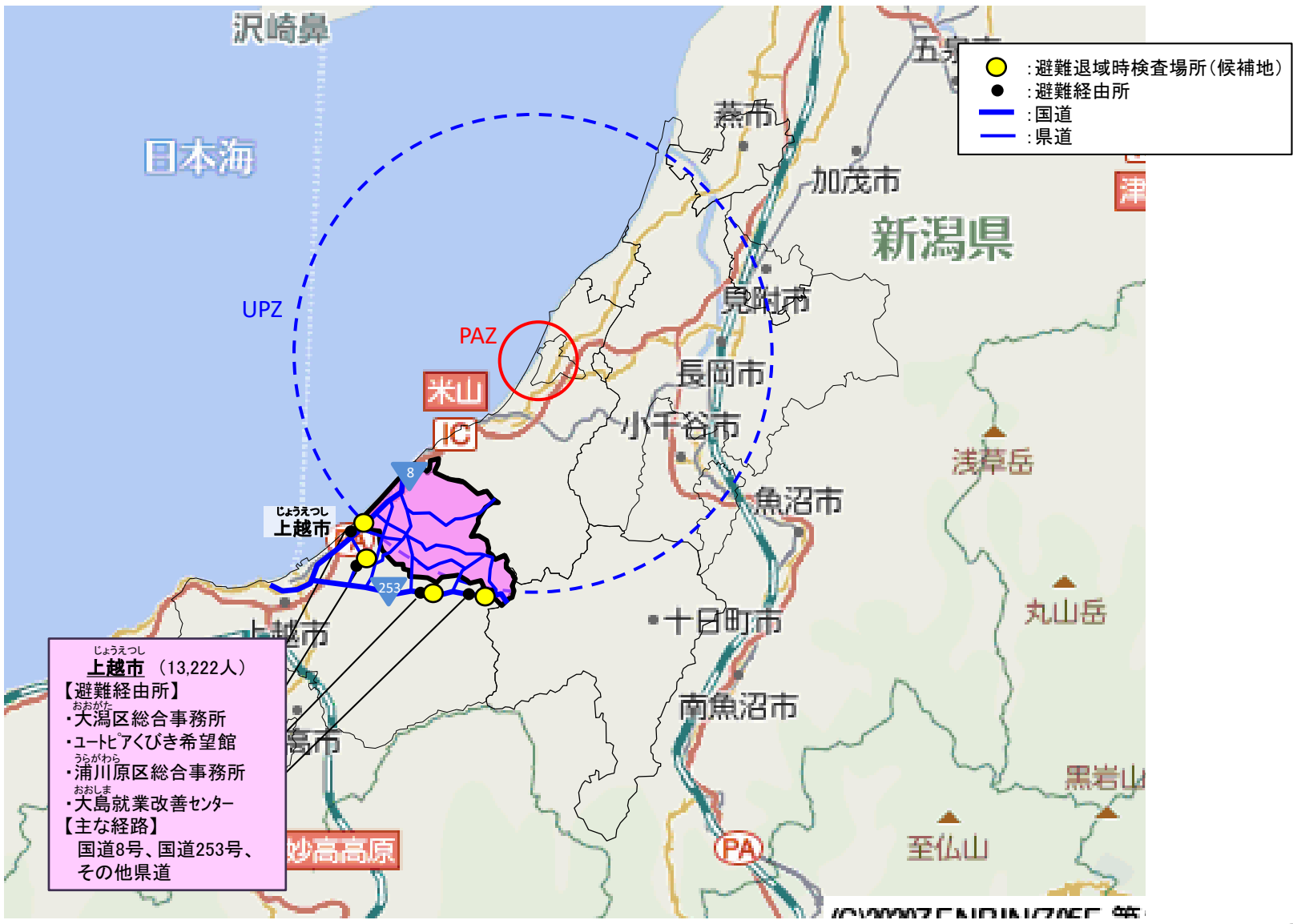
**【主な経路②】**  
 県道22号→国道116号→広域農道



番号	避難退域時検査場所(候補地)
⑧	道の駅 国上
⑨	おおこうづぶんすい 大河津分水さくら公園
⑩	つばめしぶんすい 燕市分水公民館
※ 番号はP54に対応	
●	避難退域時検査場所(候補地)
●	避難経由所

# 上越市におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。



じょうえつし かきざきく よしかわく  
**上越市（柿崎区、吉川区地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

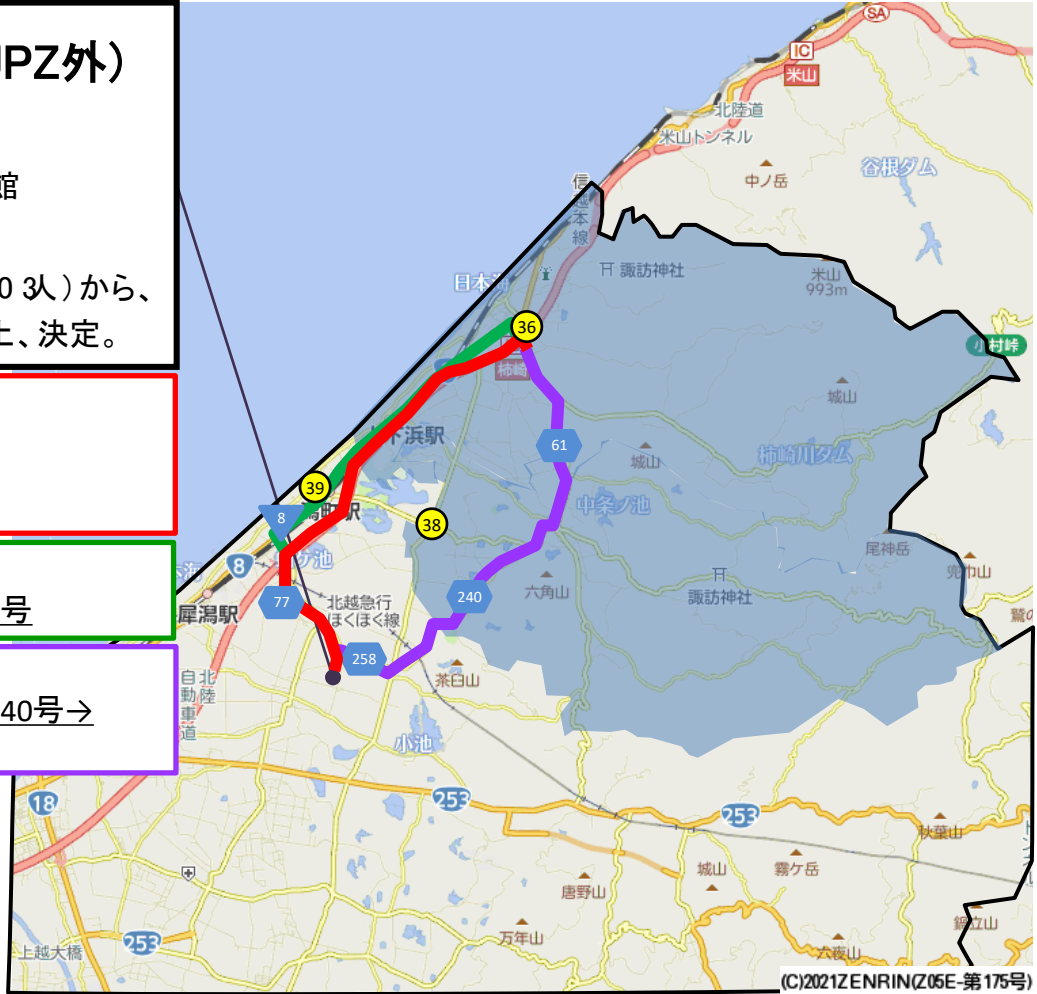
**対象地区**  
 ➤ 上越市：柿崎区(8,841人)、吉川区(3,663人)（計12,504人）

避難先：上越市(UPZ外)  
 避難経由所  
 ユートピアくびき希望館  
 ↓  
 115施設(収容可能人数：4,003人)から、新潟県と上越市が調整の上、決定。

**【主な経路①】**  
 柿崎IC→北陸自動車道→  
 大潟PA(スマート)→県道77号

**【主な経路②】**  
 県道25号→国道8号→県道77号

**【主な経路③】**  
 県道61号→県道78号→県道240号→  
 県道258号→県道77号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
36	柿崎総合運動公園
38	道の駅 よしかわ杜氏の郷 長峰温泉ゆつたりの郷
39	大潟区総合事務所 大潟地区公民館

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所



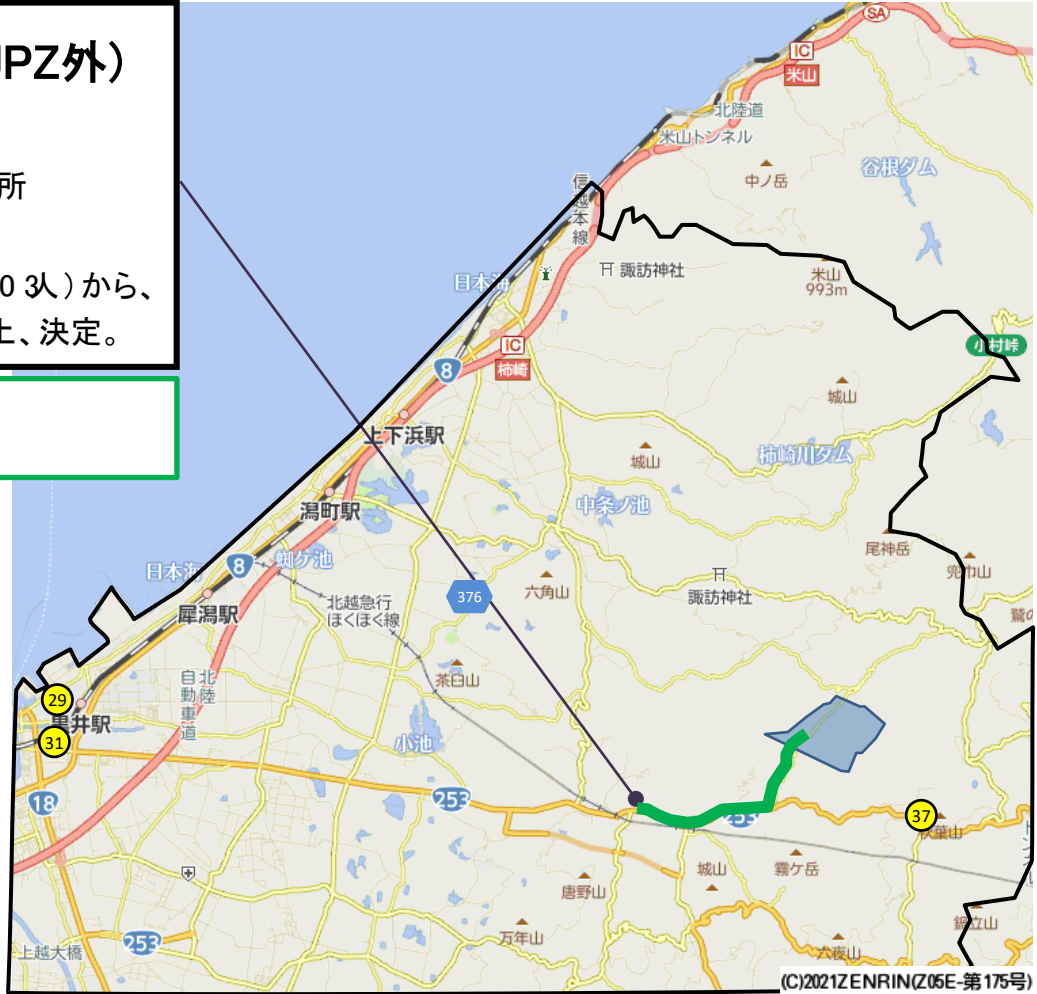
# 上越市（浦川原区地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
じょうえつし うらがわらく  
➤ 上越市：浦川原区（計3人）

**避難先：上越市(UPZ外)**  
避難経由所  
うらがわらく  
浦川原区総合事務所  
↓  
115施設(収容可能人数：4,003人)から、  
じょうえつし  
新潟県と上越市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
県道376号→国道253号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	なおえつ 直江津港南ふ頭緑地公園 なおえつ (直江津みなと風車公園)
31	南部工業団地
37	おおしま 大島就業改善センター おおしま (大島地区公民館) おおしま 大島区総合事務所
※ 番号はP54に対応	
● : 避難退域時検査場所(候補地) ● : 避難経由所	

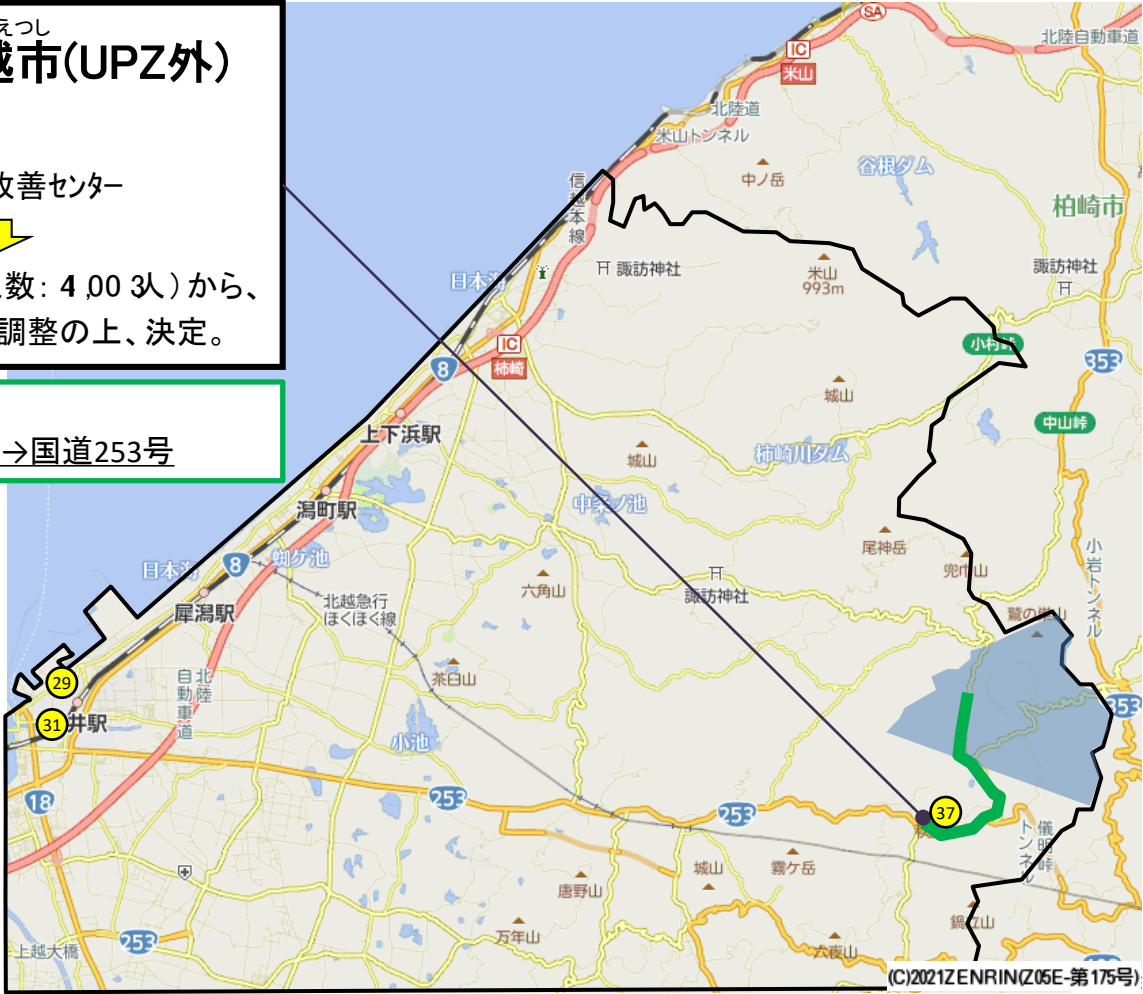
じょうえつし おおしまく  
**上越市（大島区地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路**

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
 じょうえつし おおしま  
 ➤ 上越市:大島区（計154人）

じょうえつし  
**避難先:上越市(UPZ外)**  
 避難経由所  
 おおしま  
 大島就業改善センター  
 ↓  
 115施設(収容可能人数: 4,003人)から、  
 じょうえつし  
 新潟県と上越市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
 県道78号→県道13号→国道253号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
29	なおいづつ 直江津港南ふ頭緑地公園 (直江津みなと風車公園)
31	南部工業団地
37	おおしま 大島就業改善センター (大島地区公民館) おおしま 大島区総合事務所
※ 番号はP54に対応	

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
 ● : 避難経由所

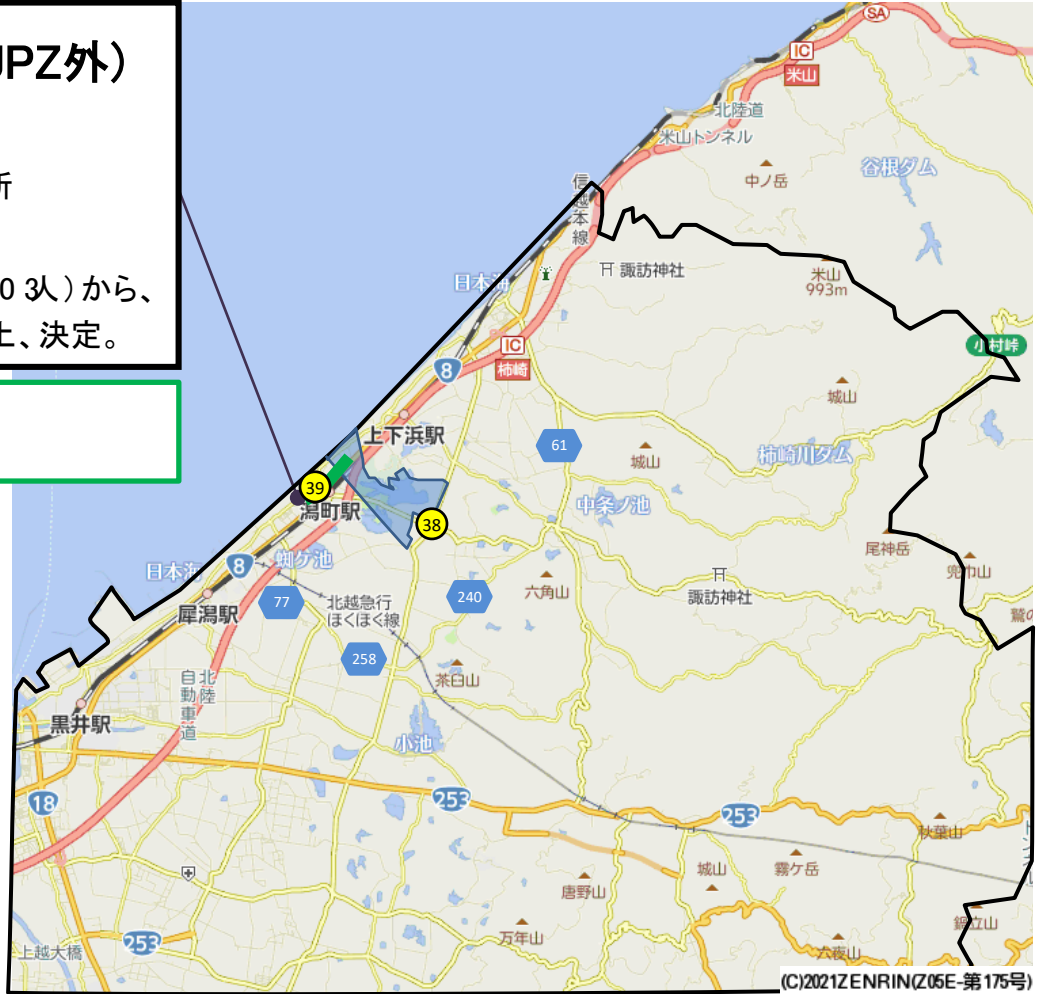
# 上越市（大潟区地区）におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

対象地区  
じょうえつし おおがたく  
➤ 上越市:大潟区 (計561人)

じょうえつし  
**避難先:上越市(UPZ外)**  
避難経由所  
おおがたく  
大潟区総合事務所  
↓  
115施設(収容可能人数: 4,003人)から、  
新潟県と上越市が調整の上、決定。

【主な経路①】  
国道8号



番号	避難退域時検査場所(候補地)
38	道の駅 よしかわ杜氏の郷 ながみね 長峰温泉ゆつたりの郷
39	おおがたく 大潟区総合事務所 おおがたく 大潟地区公民館

※ 番号はP54に対応

● : 避難退域時検査場所(候補地)  
● : 避難経由所

# 出雲崎町におけるUPZ内から避難先施設までの主な経路

▶ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

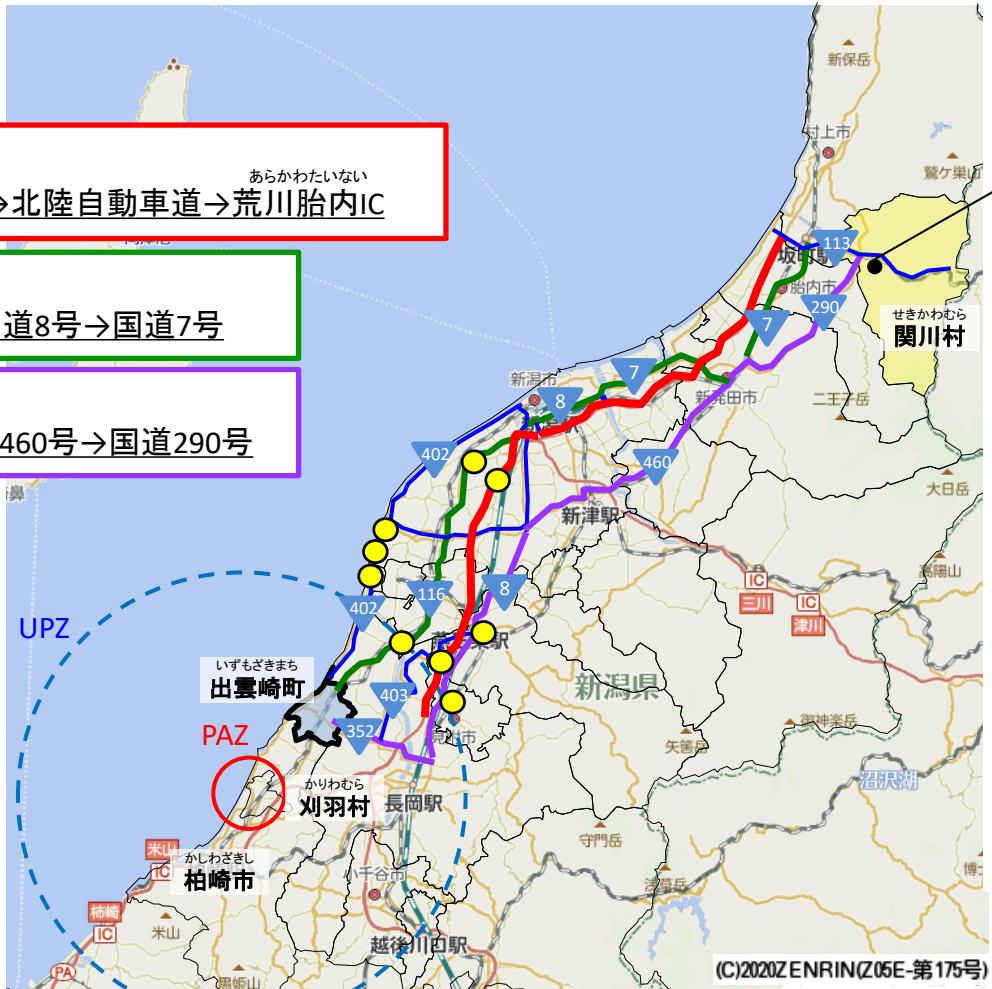
- : 避難退域時検査場所(候補地)
- : 避難経由所
- : 高速道路

**【主な経路①】**  
 中之島見附IC→北陸自動車道→荒川胎内IC

**【主な経路②】**  
 国道116号→国道8号→国道7号

**【主な経路③】**  
 国道8号→国道460号→国道290号

せきかわむら  
**関川村** (4,315人)  
**【避難経由所】**  
 ・道の駅 せきかわ  
 ・道の駅 関川



(C)2020ZENRIN(205E-第175号)



# 新潟県の避難退域時検査場所の候補地

➤ 避難退域時検査は、県内避難を想定し選定した候補地において実施。なお、バックグラウンド値の上昇等により、当該検査場所が使用できなくなることも想定し、複数の候補地をあらかじめ準備。

＜避難退域時検査場所候補地 39箇所＞



番号	検査場所(候補地)	番号	検査場所(候補地)
①	のづみ 野積海水浴場駐車場	②③	やしろ 八色の森公園
②	ながおかしてらどまり 長岡市寺泊文化センター	②④	とおかまち 十日町地域地場産業振興センター(道の駅クロスTen十日町)
③	りょうかん 道の駅 良寛の里わしま駐車場	②⑤	道の駅 瀬替への郷せんだ
④	道の駅 R290とちお	②⑥	道の駅 まつだいふるさと会館
⑤	たのうら 田ノ浦海水浴場駐車場	②⑦	関越自動車道 堀之内PA 上り
⑥	まげしもやま 間瀬下山海水浴場駐車場	②⑧	関越自動車道 大和PA 上り
⑦	やひこ やひこむら 弥彦競輪駐車場(弥彦村総合コミュニティセンター)(弥彦体育館)	②⑨	なおえつ 直江津南ふ頭緑地公園(直江津みなと風車公園)
⑧	道の駅 国上	③⑩	なおえつ 直江津東ふ頭緑地施設
⑨	おおこうづぶんすい 大河津分水さくら公園	③⑪	南部産業団地
⑩	つばめしぶんすい 燕市分水公民館	③⑫	しぶがきはま 国道8号渋柿浜簡易PA駐車場
⑪	つばめし 燕市体育センター・交通公園	③⑬	おおがた 北陸自動車道 大潟PA 上り
⑫	よしだ 吉田ふれあい広場	③⑭	なだちたにはま 北陸自動車道 名立谷浜SA上り
⑬	道の駅 パティオにいがた	③⑮	あらい 上信越自動車道 新井PA 上り
⑭	みつげ 見附運動公園	③⑯	かきざき 柿崎総合運動公園
⑮	さかえ 栄野球場	③⑰	おおしま 大島就業改善センター(大島地区公民館)
⑯	さんじょう 三条市役所下田庁舎	③⑱	おおしま 大島区総合事務所
⑰	さかえ 北陸自動車道 栄PA 下り	③⑲	道の駅 よしかわ杜氏の郷
⑱	くろさき 北陸自動車道 黒埼PA 下り	③⑳	ながのくに 長峰温泉ゆつたりの郷
⑲	日本海東北自動車道 豊栄SA 下り	③㉑	おおがた 大潟区総合事務所
⑳	つきおか 月岡公園	③㉒	おおがた 大潟地区公民館
㉑	こいでごう 小出郷文化会館		
㉒	ほりのうち 堀之内除雪ステーション駐車場		

※ 候補地は追加や施設の状況変化(改修、譲渡等)を踏まえて適宜見直す。